

國家圖書館



002878391

國語基準會話詳解

香坂順一著





香坂順一著

國語基準會話詳解

發行所

臺北掬水軒



802.00
8675-2

國語基準會話詳解全卷

目次

第	一	課	買	物	1
第	二	課	瞧	病	6
第	三	課	接	待	13
第	四	課	拜	訪	16
第	五	課	職	業	18
第	六	課	時	間	20
第	七	課	初	會	22
第	八	課	雇	人	24
第	九	課	久	潤	26
第	十	課	天	氣	28
第	十	一	打	聽	30
第	十	二	使	令	32
第	十	三	雇	車	35
第	十	四	學	話	37
第	十	五	初	會	40
第	十	六	吃	飯	42
第	十	七	買	物	44
第	十	八	借	物	46

國家圖書館



002878391

第十九課	飯	店	49
第二十課	買	賣	51
第二十一課	拜	訪	53
第二十二課	起	身	56
第二十三課	報	紙	58
第二十四課	洗	澡	61
第二十五課	遛	達	63
第二十六課	電	話	65
第二十七課	學	校	68
第二十八課	兒	女	70
第二十九課	莊	稼	73
第三十課	道	喜	75
第三十一課	接	人	78
第三十二課	買	物	80
第三十三課	買	鞋	82
第三十四課	廟	會	85
第三十五課	使	令	87
第三十六課	賀	年	90
第三十七課	介	紹	92
第三十八課	視	察	95
第三十九課	運	動	97
第四十課	語	學	100

第一課 買物 (マイ ウ) 買物

【譯文・四聲・重念】

^{トウオ シアオ ちエヌ イ コ}
多 少 錢 一 個。(カメニ 尸ム クトヲ ト 《古》) ついくらですか。

^{ウ こフイ ペヌ ちエヌ}
五 塊 半 錢 (マ ヲメヲ ヲヲ クトヲ) 五圓五十錢です。

^{コエイ イ テイエ(ヌ)(アル)}
貴 一 點 兒 (《メシ 一 カトヲ 儿) 少し高いね。

^{ウオ メヌ プウ カストウオヤオ}
我 們 不 敢 多 要。(メニ ナラ ヲメ 《ヲ カメニ 一ム)

手前共では決して餘計に戴きません。

^{ナ ツエヌムナ マイ タイ}
那 怎 麼 賣 的 (ゴ ンナ ヲニ ナカ)

それはいくらで賣るのですか。

^{サヌ マオ ちエヌ イ コ}
三 毛 錢 一 個。(ムヲ ナム クトヲ ト 《古》) つ三十錢です。

^{イオウ チオ こウメイ イオウ}
有 折 扣 沒 有 (イタ 世ニ ヲメ ナ イタ) 割引しませんか。

^{チアオ マ (アル) ち こウ}
照 碼 兒 七 扣。(世ム ニヤ 儿 (一 ヲメ) 正札の三割引です。

^{シアオ ソラヌ テイエ(ヌ)(アル) パ}
少 算 點 兒 罷 (尸ム ムメヲ カトヲ 儿 ヲヤ)

少し値引なさいよ。

^{ツアイ プウ ノン シアオ ラ}
再 不 能 少 了 (ナラ ヲメ ズム 尸ム カヤ)

もう此上負けられません。

^{ソラヌ ビエヌ イ テイエ(ヌ)(アル) パ}
算 便 宜 點 兒 罷 (ムメヲ ナトヲ ト カトヲ 儿 ヲヤ)

少し安くしなさい。

^{ナ プウ ちオン}
那 不 成 (ゴ ンナ ヲメ ナ)

それは出来兼ねます。

^{チオ コ イエ メイ イオウ シアオ トウ マ}
這 個 也 沒 有 少 頭 麼 (世ニ 《古》 世ニ ナ イタ 尸ム

云又 ナヤ) これも負かりませんか。

^{チオ イエ シ タオ チヤ ライ チヤ (アル)}
這 也 是 到 家 的 價 兒 (世ニ 世ニ 尸ム カム 一ノヤ カ

一ノヤ 儿) これも矢張りギリギリ一杯の値段です。

【釋・文法】

〔多少錢一個〕〔多少錢〕は〔多兒錢〕と云ふても同じ意味である。中國語では先づ値段を言ふてから、それに附隨した個數を述べる。故に之を〔一個多少錢〕とは言へない譯である。この點は初學者は間違ひ易いから注意を要する。

〔例〕多少錢一斤（一斤いくらですか）多少錢一打（一打いくらですか）

〔五塊半錢〕これを〔五塊五〕又は〔五塊五角〕〔五塊五毛〕と云ふてもよい。

〔貴一點兒〕

〔好一點兒〕……少し好い　〔賤一點兒〕……少し安い

〔便一點兒〕……少し安い　〔厚一點兒〕……少し厚い

この例によつても明かなやうに〔一點兒〕と云ふ〔副詞〕は〔形容詞〕の下につく。之を日本語式に〔一點兒好〕とは言はないから、この點も注意を要する。

〔多要〕多く要求する、餘計に費ふ。

〔那怎麼賣的〕〔那〕は〔那個〕の略。自分から遠いものを指示する代名詞。

〔怎麼〕はどんなに、どのやうに、と云ふ疑問の副詞。〔的〕は動詞〔賣〕に附せられて、どのやうに賣るのであるかと〔賣〕を決定的ならしめる役目をする。即ち掛値のない値段を問ふが故に〔的〕を附する。又〔那〕の次に〔是〕が略されて居て、〔的〕はその〔是〕を受けるとの説明も又可なり。

〔折扣〕原來、全數中若干を扣除すること、〔折〕は折半する、折衷する、歩合の意。

〔扣〕は差引く、割引するの意であるから、〔折扣〕は「割引」「割引する」の意となる。即ち〔五折〕は五掛（五割引）、〔七扣〕も七掛（三割引）

〔照碼〕〔照〕は、「……より」、「……に照して」の意、〔碼〕は〔值碼〕即ち「値段」「定價」、依つて「値段より」、「定價より」「正札より」の意となる。

〔少算〕〔少く計算する〕といふことは、結局「定價より負ける」「値引すること」

〔罷〕は依頼的、相談的、妥協的の意を示す助詞。

〔再〕「もう此上」「もう」「さらに」、の意、一度値引した事實があるに對して言ふ。

〔不能少了〕〔不能〕は能力の不能を云ふ時もあるが、本課の如き場合は「何かの都合によつて爲す能はざる」ことを示すものである。即ち、「此の上負けては元が切れて損をする」とか云ふ理由に基くものである。〔少〕は〔少算〕、〔まける〕。〔了〕は「負けることは出来ません」と云ふ強い決定的、指定的、斷定的の語氣を示す助詞。

〔算便宜點兒罷〕〔便宜〕は「安い」、「價を引く」、「値引する」、〔便宜點兒〕は、「少し値段を負けて」、「少し安く」、〔算〕は、「勘定する」「計算する」、〔罷〕は前掲と同じ意、要するに、「少し安く勘定しなさい」、「少し安目にしなさい」位の意。

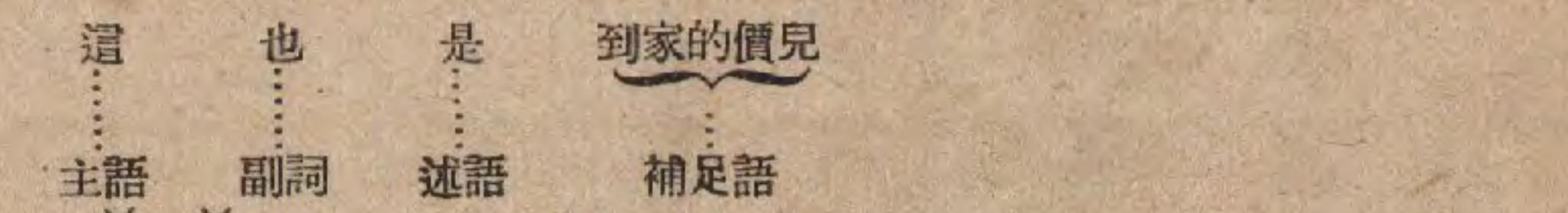
〔不成〕〔不成〕は、〔不行〕と同じく、「出来ない」、「駄目」、即ち「それは困ります」「それは引合ぬから御免を蒙る」の意。

〔也〕「も」、「もまた」の意。

〔少頭〕「減價」、「値引」、の意。〔頭〕は〔少〕の意味を強めるもので、〔頭〕のみ單獨には用ひられず、必ず他の語に附いて現れるものであるからこれを接尾語と云ふのであつて斯る例は頗る多い。

〔到家的價兒〕〔到家〕は、「家に到着する」意よりして、こゝでは、「極點に達した」、「これ以上負けられない極點に達した」、「ギリギリ結着の」と云ふ意となる。〔價兒〕は「價錢」の意。

〔也是〕「もやはり」、「矢張り」、「……もやはり同様に」。〔是〕は副詞〔也〕に附せられた助詞なれど〔也是〕で一の副詞になるとの解釋も成立するし、又構文上よりすれば次の如く〔是〕は述語となる。筆者は後者を主張する。



一、這。是。公。道。價。錢 (ㄉㄨㄛˋ ㄕㄨㄛˋ ㄍㄨㄥˋ ㄉㄠˋ ㄐㄧㄢˋ ㄑㄩㄢˋ ㄑㄩㄢˋ)

これは掛値のない値段です。

二、我。們。不。能。多。算。 (ㄨㄛˋ ㄇㄨˊ ㄇㄨˊ ㄋㄨˊ ㄋㄨˊ ㄋㄨˊ ㄋㄨˊ ㄋㄨˊ ㄋㄨˊ)

私共ではお高いことは申しません。

三、至。少。是。多。少。錢。 (ㄓㄩ 尸ㄤ 尸 ㄈㄨㄛ 尸ㄤ ㄍㄨㄤ)

結局のところいくらですか。

一 [公道] 形容詞で公平な、公正な、本當の、正しい、正直な、と譯する。これを唯公平な、とのみ譯するのは、決して妥當ではない。

[價錢] 値段、定價、價格、

二 [多算] 多く計算する、餘計に計算する、餘計にぼる。[少算]の反對、即ち[多算您的錢]の意、従つて[我們不能多算您的錢]貴方から餘計にお金を戴きません、の意となる。

[我們] 中國語では店員が、「私の處」「手前共の店」と云ふ時には、「我們」と複數に云ふ。

三 [至少] この言葉は、元來「少くとも」と云ふ副詞である。[至少也得五十塊錢] 少くとも五十圓はするだらう。こゝでは「極く安くても」「掛値のないところで」「結着のところ」と譯さねでならぬ。

【語法】

- (1) 不敢多要……餘計には戴けぬ
- 不敢進去……這入つて行くだけの勇氣がない
- 不敢撒謊……嘘は言ひ兼ねる
- 不敢瞎要……無暗に請求するやうなことは敢てせぬ
- 不敢打攪……御馳走になることは出来ません
- 不敢胡聊……矢鱈に無駄話は敢てしない

[不敢] の意義に就いて

[不]は否定の副詞で「……しない」、[敢]は、「敢へて」の意であることは明瞭であるが[不敢]となると、「敢て……しない」、「思ひ切つて……しない」、「それをするだけの勇氣がない」、「……し兼ねる」、「……することは出来ない」、の意となる。

【語釋】

[撒謊] 嘘を言ふ、虚言を吐く、[撒]は、まく、放つ、[謊]は、[謊話]で、ウ

ソの意。

〔瞎要〕「無暗に、矢鱈に、いたづらに」が〔瞎〕、〔要〕は「請求する、要求す、求める。」

〔打攪〕 この譯語の的確の意味に就いては、從來解釋が施されてゐないから、此の機會に一寸説明して置く。〔打〕は或語の頭に冠してその意味を強め、或は或る意味を添へ、語調を整へるところの所謂接頭語である。例へば〔打扮〕〔打點〕〔打算〕の〔打〕の如し。〔打攪〕も正にこの例に洩れない。即ち〔打攪〕は〔攪〕一字の意味をよく擱むことによつて充分である。

〔攪〕は、煩はす、困らす、面倒をかける、かき亂す、邪魔する、妨害する、の意。又人の家庭を訪問して色々と接待されるとすると、これは相手を煩はすことになり、先方の家庭に迷惑をかけることになる。依つて〔打攪〕を「御馳走になる」と譯し得ることになる。

〔胡聊〕〔胡〕は、無暗に、矢鱈に、の意で、〔瞎〕に同じい。

胡吹……みだりにホラを吹く

胡話……うはごと

胡說……出鱈目云ふ

〔聊〕は、話をする、語る、〔胡聊〕で、口から出任せを云ふ、好い加減なことを言ふ

(2) 再不能少　　これ以上お負け出来ません

再不能吃　　もう戴けません……これ以上食べられません

〔再〕の用法に就いて。

〔再〕は、更に、それとも、再び、然しながら、また、もう、これ以上、と云ふ意味を持つ現在又は未來に用ひられる副詞である。

A 再不能等了……これ以上待つて居られない。

B 再不敢了……以後致しません。

C 再念一遍……もう一度讀み給へ。

これ等の例にても判かる如く、〔再〕なる副詞は下に來る動詞を修飾する。

(3) 這也是到家的價兒……これも結着の値段です
 他也是不答應麼………彼も又不承知ですか
 我也是那麼想………私としてもさう思ひます

〔也是〕の意義に就いて。

〔也是〕に就いては、本文の語釋に於て説明したやうに、二様の解釋を取る。
 一は助詞の〔是〕を伴ふ副詞であり、即ち「も矢張り」「もまた」「……しても」の意。但し場合に依つては〔這個也是一個價兒〕……これも亦同じ値段である……の如く、「亦……である」と、〔是〕本來の意を鮮明にする時もないではない。但し〔是〕は述語と解すること、〔都是〕〔實在是〕も同様である。

第二課 瞧病。^{ちヤオ} ^{ピン} (くゝん ぐゝん) (病氣見辨)

【譯文・四聲・重念】

^{ニヌ} ^{ツエヌ} ^{ムヲ} ^ラ
 您 怎麼了 (ㄅㄨㄣˊ ㄆㄨˊ ㄓㄨˊ ㄌㄚˊ) 貴方はどうかなさいましたか。

^{ウオ} ^ト ^ラ ^{ピン}
 我 得 了 病 (ㄨㄛˊ ㄊㄛˊ ㄌㄚˊ ㄆㄧㄣ) 私は病氣になりました。

^{ナオ} ^{シエヌ} ^{ムヲ} ^{ピン}
 問 甚麼病 (ㄋㄞˊ ㄕㄣˊ ㄓㄨˊ ㄆㄧㄣ) どんな病氣を患つてますか。

^{チアオ} ^ラ ^{チイエ(ヌ)} ^{(ア)ル} ^{リヤン}
 着 了 點 兒 涼 (ㄓㄞˊ ㄌㄚˊ ㄊㄧㄢˊ ㄦˊ ㄌㄧㄤˊ) 少し風邪を引きました。

^{シエヌ} ^{ツアイ} ^{ツエヌ} ^{ムヲ} ^{ヤン} ^ラ
 現 在 怎 麼 樣 了 (ㄒㄧㄢˊ ㄗㄞˊ ㄓㄨˊ ㄓㄨㄥˊ ㄌㄚˊ) 今はどんな具合ですか。

^{ハオ} ^イ ^{チイエ(ヌ)} ^{(ア)ル}
 好 一 點 兒 (ㄏㄞˊ ㄩˊ ㄊㄧㄢˊ ㄦˊ) 少しいゝです。

^{ファ} ^{シアオ} ^マ
 發 燒 麼 (ㄈㄚˊ ㄕㄞˊ ㄇㄚˊ) 熱がありますか。

^{ファ} ^{チイエ(ヌ)} ^{(ア)ル} ^{シアオ}
 發 點 兒 燒 (ㄈㄚˊ ㄊㄧㄢˊ ㄦˊ ㄕㄞˊ) 少しあります。

^{ワヌ} ^{シアン} ^{シオエイ} ^ト ^{チアオ} ^マ
 晚 上 睡 得 着 麼 (ㄨㄞˊ ㄕㄨㄢˊ ㄕㄞˊ ㄊㄞˊ ㄓㄨㄛˊ ㄇㄚˊ) 夜は寝られますか。

ワス シアン イオウ ナイエ(ヌ) (ア)ル シオエイ フウ チアオ ヤオ
晩^〇上^〇。有^〇 點^〇。兒^〇 睡^〇。不^〇。着^〇 覺^〇。(マ) (フ) (ク) (シ)

カ(マ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ) 夜一寸寝つかれません。

らん タイ フウ カス ラ マ
請^〇大^〇夫^〇 看^〇了^〇麼 (ク) (シ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ)

お醫者にみて貰ひましたか。

マイ ちん タイ フウ
沒^〇請^〇大^〇夫 (マ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ) 醫者にみてもらひません。

も ヤオ ラ マイ イオウ
吃^〇藥^〇了^〇沒^〇有^〇 (シ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ) 藥をのまれましたか。

ウオ シヤン ライ フウ アイ ち ヤオ
我^〇向^〇來^〇不^〇愛^〇吃^〇藥^〇。(マ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ) (フ) (ク) (シ)

私は元來藥を飲むのが嫌ひなんです。

【語釋・文法】

〔瞧病〕 病氣見舞。〔瞧病去〕 病氣見舞に行く

〔怎麼〕 の用法に就いて

一、疑問副詞となる場合

「なぜ」「何故」「どんなに」「如何に」と原因、理由や状態方法を問ひ、或ひは「どうしてまあ」「まあなんと」と感歎的に用ふ。

- A 怎麼不說 なぜ話さないのか
- B 怎麼辦好 どんなにやつたらよいでせう
- C 怎麼這麼便宜 まあなんと安いのでせう

二、疑問形容詞となる場合

「どんな」「どのやうな」と性質と状態を問ふ

- D 怎麼個事情 どんな事情

〔個〕は〔一個〕なる數量形容詞。

〔怎麼了〕の意義

〔怎麼〕は疑問副詞としての〔怎麼〕に全然同じ。〔怎樣〕は決して新らしい表現ではなく、清代以降の口語文獻に見受ける所である。即ち〔怎麼樣〕の省略されたものとみるべきである。斯くする時は〔怎麼〕は「どういふ風だ」「どんな工合だ」となる。而して〔怎麼〕は上に〔您是〕が省略されてゐる

のであるから、述語〔是〕の語を補ふ〔了〕が來るのである。これが本課の冒頭に出て來るところの〔怎麼了〕である。即ち「どうしましたか」「どうしましたか」の意である。

〔得了病了〕 これは完全な現在完了の繼續を表す場合である、即ち過去に起つた状態又は動作が現在まで繼續されてゐることを示すものである故にこれは過去に於て病氣に罹つて今でも癒らないでゐる状態を意味してゐる。〔得了〕の〔了〕は、〔得〕なる動詞に添加せられた助動詞で「罹つてしまつた」と完了の意となる。〔病〕なる名詞の下に來る〔了〕は〔得了病〕の語意を補ひ語勢を整へる助詞で、省略しても意味は通じることになる。

〔開甚麼病〕 〔開〕は騒ぐなどの意の外に、病氣に「罹る」「流行る」の意がある。〔開病〕は「病氣に罹る」「病氣が流行る」の意、而して「甚麼」は「どんな」と云ふ疑問形容詞で〔病〕なる名詞の上に冠せられる、即ち〔甚麼〕は〔開〕なる他動詞の目的格たる〔病〕を形容する役目をなすものである。故に「どんな病氣に罹つたか」「如何なる病氣を患つてゐるか」の意。

〔着了點兒涼〕 此の形は(2)〔得了病了〕の變形である。次に現在完了の場合の變化状態を示すこととする。

- A. 着了凉了
 - B. 着了凉
 - C. 着凉了
-
- A. 着了點兒凉了
 - B. 着了點兒凉
 - C. 着點兒凉了

上によつても明らかなる如く〔點兒〕は〔一點兒〕の略で〔涼〕を修飾する副詞である。〔着〕は着く、着ける、引く、罹ると云ふ他動詞で〔chao〕に發音する。〔涼〕はこの場合寒さ、寒氣、冷氣、感冒と云ふ名詞。即ち〔着凉〕は風邪を引く、感冒に罹る。

〔好一點兒〕 副詞は動詞、形容詞に先行してその各々の意味を修飾するもので

あるのが原則である。然るに「少し」「しばらく」の如き程度、數量を表す副詞は動詞形容詞の下に置かれる。

去一盪……一度行く。

買一點兒……少し買ふ。

涼一點兒……少し涼しい。

等一會兒……暫く待て。

〔發燒〕 熱がある、熱が出る。〔發〕は出す、と云ふ他動詞。〔燒〕は熱。

〔發點兒燒〕 少し熱がある、他動詞が目的を取る場合、その目的語（名詞）を

〔一點兒〕によつて修飾するには、目的語に先行せしめる、而して斯る際には

〔一〕を省く。即ち

發點兒燒……少し熱がある。

說點兒話……少し話をする。

買點兒東西……少し買物をする。

〔睡得着〕〔睡。得。着。〕と發音する。「眠れる」「ねられる」の意で〔得〕は可能を示す助動詞である。即ち〔睡得着〕は〔睡〕と可能を表す〔得着〕とに

分晰することが出来る。「寢られない」と不能形にする場合には〔睡〕と〔不着〕とを結合して〔睡不着〕とすればよい。次の例を見る。

睡 着……寢る

不睡着……寢ない

睡得着……寢られる

睡不着……寢られない

〔睡得着〕……眠つて目的を達せんとすれば達し得る

〔睡不着〕……眠つて目的を達せんとするも達せられない

〔睡不着覺〕〔睡〕は眠る、寢る、やすむ、と云ふ自動詞、〔覺〕は眠（ねむり）

睡眠の意で、「眠つてねむりに入ることは出来ない」即ち「寢つかれない」の意となる。

〔請大夫看了麼〕〔請〕は請ふ、願ふ、〔大夫〕は醫者、〔tai⁴ fu¹一カ方ㄟㄨ〕と

發音する。〔了麼〕は「……してしまつたか」、の意で〔了〕は〔看〕に對する助動詞であるとするべきで、現在完了を表すものである。即ち全體で、「醫者を呼んで診て貰つたか」「醫者の診察を請ふたか」「醫者に診て貰つたか」となる。

〔沒請〕〔沒〕は過去の動作の打消で、「……しなかつた」即「呼ばなかつた」の意。

〔吃藥〕 藥を飲む。これを喝藥とは言はない。

吃煙……煙草をのむ

吃茶……お茶を飲む。〔喝茶〕とも言ふ。

〔向來〕〔從來〕に同じく、これまで、今までに、前から、の意で過去から現在に至る時を表はす副詞

- 一、 ^シ睡。也。 ^イ睡。不。 ^ハ好。 (尸メ入 一セ 尸メ入 ㄥメ 尸メ)
- 眠らうとしてもよく眠れない。
- 二、 ^ウ我。 ^ナ腦。 ^タ袋。有。 ^イ點。 ^テ兒。 ^エ疼。 (メ己 ㄥメ ㄥメ 一又 ㄥメ ㄥメ ㄥメ)
- 私は少し頭痛がする。
- 三、 ^タ大。 ^カ概。 ^シ是。 ^シ受。 ^ラ了。 ^フ風。 ^ラ了。 (ㄥメ ㄥメ 尸メ 尸メ ㄥメ ㄥメ ㄥメ)
- 多分風邪を引いたのでせう。
- 四、 ^イ一。 ^チ着。 ^ア涼。 ^リ就。 ^ヤ發。 ^ン燒。 (一 ㄥメ ㄥメ ㄥメ ㄥメ ㄥメ 尸メ)
- 風を引いただけで熱が出る。

一 〔也〕……も、……もまた、副詞。

〔睡不好〕 眠り方がよくない、と云ふことで、眠り方の状態を表はす、結局よく眠れない、の意

〔辦不好〕 やり方がよくない、よくやれない

二 〔腦袋〕

あたま、頭、又別に腦力、智慧、記憶、の意もある、この場合は、〔腦筋〕とも云ふ。〔他腦筋不好〕彼は頭腦が悪い。〔腦袋疼〕頭痛がする、頭が痛い。又頭

痛がすることを〔頭疼〕と云ふ。尙形容詞を限定する場合には〔一點兒〕といふ代りに〔有點兒〕なる形を以てする。

疼一點兒 = 有點兒疼

大一點兒 = 有點兒大

長一點兒 = 有點兒長

又〔一點兒〕は形容詞としても用ひられる。

一點兒事……少しの仕事

一點兒飯……少しの御飯

三〔大概是受了風了〕

上は次の如き構文なることを示す



四〔一着涼就 了〕

これは〔一…就…〕と云ふ範圍を表す接續詞が骨子をなす。〔…するや否や〕「…するとすぐ」「…しただけで…する」の意で何れを用ひても可。

〔他昨天一收到那封信就立刻回家去了〕

彼は昨日あの手紙を受取るや否やすく歸郷した。

【語法】

(1) 得了病了……病氣になつた

着了凉了……風邪を引いた

受了熱了……暑氣にあつた

犯了節氣了……時候にあつた

〔我得了病了〕に就いて

これは次の如き文の省略であるとならなければならない

我	得	了	病	了	=	我	是	得	了	病	了
						……	……	……	……	……	……
						主語	述語	補足語			

【参考】

フアヌ ラ チオウ ビン ラ (亡弓 ㄉㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ ㄩㄥˊ ㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ) ……舊病が再發した
 犯。了 舊。病。了
 フアヌ ラ び ち ラ (亡弓 ㄉㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ ㄨㄥˊ ㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ) ……癬を出した
 犯。了 皮。氣。了
 シオウ ラ フオン ハヌ ラ (尸又 ㄕㄨˊ ㄨㄥˊ ㄘㄨˊ ㄉㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ) ……風邪を引いた
 受。了 風。寒。了
 チマオ ラ ホウオラ (ㄕㄨㄛˊ ㄍㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄍㄨㄥˊ) ……火が着いた
 着。了 火。了

- (2) 睡得着……寝つかれる
- 穿得着……着られる
- 睡不着……寝つかれない
- 穿不着……着られない……(着物がなくて着られない)

〔得着〕に就いて

〔得〕は動詞の下に置かれて可能を示す助動詞。〔着〕は「出来る」「……し得る」の意で目的を達し得ると云ふ可能並に完了を示す、斯く〔得〕〔着〕と結合して「……することが出来る」と云ふ意となり、上にある動詞の可能の意を表す、即ち〔睡得着〕と云ふ可能を表す結合動詞を形成するのである。而して〔得着〕の反対が〔不着〕である。

- 用不着……役に立たない
- 買不着……買はれない
- 得不着……手に入らぬ
- 見不着……見付からない
- 説不着……話されない
- 找不着……探し當てられない

右の如く〔不〕は不能を表す。

〔得〕は第一聲程度に發音する

〔着〕は第二聲(ㄨㄛ)と發音する

- (6) 一着涼就發燒……風邪を引くと直ぐ熱が出る
 一下雨就潮……雨が降るとすぐしめる
 一看就看得出來……一目見ただけで見分けがつく

〔一……就……〕に就いて

この文法的解法は前掲で書してあるから、茲に次の如き用法を示すことにする。

1. 他一看見我就跑了……彼は私をみるや逃げ出した
2. 拿胰子一洗就洗掉了……石鹼で洗へば直ぐに落ちる

〔看得出來〕「辨別することが出来る」の意である。即ち〔看出來〕は見分ける「識別する」の意で、〔得〕は可能を示す助動詞である。

若し「眞偽を見分けることが出来る」と云ふ場合には〔看得出眞假來〕とする、即ち〔眞假〕は目的語で必ず〔來〕の前に置かれる。

第三課 接^{チエ}待^{タイ}。(ㄐㄩㄥ ㄉㄞ) (接待)

【譯文・四聲・重念】

您^{ニヌ} 請^{チン} 吃^チ 飯^{ファン}。(ㄛㄟㄥ ㄑㄩㄥ ㄉㄞ ㄈㄢˋ) どうぞ御飯を御召上り下さい。

我^ワ 不^ブ 吃^チ。(ㄨㄛˊ ㄅㄨˋ ㄉㄞ) 私は戴きません。

怎^{ズエ} 麼^{ムチ} 不^ブ 吃^チ。(ㄗㄞˋ ㄇㄨˋ ㄉㄞ) 何故召上らないのですか。

不^ブ 大^{ダイ} 餓^オ 哪^ナ。(ㄅㄨˋ ㄉㄞˋ ㄞㄠˋ ㄋㄚ) 大して腹が空いてゐません。

您^{ニヌ} 太^{タイ} 客^コ 氣^チ。(ㄛㄟㄥ ㄊㄞˋ ㄎㄜˋ ㄑㄩˋ) あまり御遠慮すぎます。

沒^{メイ} 有^イ 的^{ナイ} 話^{ホワ}。(ㄇㄟˋ ㄩˋ ㄉㄞˋ ㄏㄨㄚˋ) どう致しまして。

少^シ吃^ア點^オ兒^ニ罷^バ (尸^シム イ カ^イマ 儿^ニ ヲ^シヤ) 少し召上り下さい。

你^ニ別^ビ張^チ羅^ル (子^シイ ヲ^シセ 里^ニウ カ^メ己) お構ひ下さいますな。

家^チ常^ア便^ニ飯^フ沒^メ甚^シ麼^ム菜^ツ (4^シイ^ニ ヲ^シウ ヲ^シマ 亡^シマ 尸^シム
尸^シム 亡^シマ 亡^シマ) 有合せで何の料理もありません。

我^ウ實^シ在^ツ吃^ア不^フ下^シ去^チ (メ^シ己 尸^シム 尸^シム イ^ニ ヲ^シマ ツ^シイ^ニ ヲ^シム) 我是實際食べられません。

那^ナ麼^ム喝^ホ碗^ワ茶^チ罷^バ (子^シイ ヲ^シセ ツ^シム 亡^シマ イ^ニ ヲ^シマ ヲ^シム) ではお茶をお飲み下さい。

不^フ用^ユ我^ウ要^ヤ告^カ辭^ジ了^ラ (亡^シマ ヲ^シム, 亡^シマ イ^ニ ヲ^シム ヲ^シム 亡^シマ ヲ^シム) 結構です。私はお暇します。

忙^マ甚^シ麼^ム多^タ坐^サ會^ク兒^ニ罷^バ (亡^シマ 尸^シム 亡^シマ, カ^メ己 尸^シム 亡^シマ) 何をお忙ぎですか。もう暫く御ゆつくりなさい。

僂^ツ們^メ明^{ミン}天^{テイ}見^キ罷^バ (尸^シム ヲ^シム 亡^シマ 亡^シマ 亡^シマ ヲ^シム ヲ^シム) 明日御目にかゝりませう。

一、我^ウ剛^カ吃^チ了^ラ點^ニ心^{シン} (メ^シ己 ヲ^シム イ^ニ カ^メ己 ヲ^シム ツ^シム) 私はたつた今御菓子を食べた所です。

二、我^ウ真^チ吃^チ的^ニ不^フ少^シ (メ^シ己 里^ニウ イ^ニ カ^メ己 ヲ^シム 尸^シム) 私は本當に澤山戴きました。

三、這^チ茶^チ的^ニ香^ウ味^{エイ}好^ハ極^チ了^ラ (里^ニウ イ^ニ カ^メ己 ツ^シム 亡^シマ) 此のお茶の香は非常によろしい。

四、改^カ天^{テイ}我^ウ必^ビ要^ヤ奉^フ擾^ラ的^ニ (亡^シマ 亡^シマ 亡^シマ 亡^シマ 亡^シマ) 何時か必ず御馳走になります。

【語法】

(1) は〔大〕及び〔很〕が副詞〔不〕によりて否定せられる場合には、本來の形容詞〔大〕、副詞〔很〕の意義を喪失して、何れも「餘り」「左程」「それ程」の意となる。

〔不大餓〕……餘りひもじくない

〔不大甜〕……左程甘くない

〔不很酸〕……大して酸っぱくない

〔不很香〕……其程おいしくない

而して修飾せらるべきものは、全て形容詞に限る（餓、甜、酸、香）

（2）否定副詞には前記の〔不〕と〔別〕とがある。〔別〕は更に禁止的否定的制止的の意を有することに注意を要する。即〔別〕は「……するなかれ」「……してはならぬ」の意

〔別張羅〕……お構ひ下さいますな。

〔別生氣〕……怒つてはいけません。

〔別見怪〕……お咎め下さいますな。

〔別懶惰〕……怠けてはなりません。

（3）動詞の下に来る〔的〕又〔得〕は形容詞の否定句を後置する役目を果し「……することが」、「……仕方が」と動作の程度、度合を表はす、而して〔的〕〔得〕は直接形容詞に續く場合がある。即ち〔吃的少〕〔吃的多〕の如し、又〔的〕と〔得〕とは同一用法とされてゐるが、嚴格に言ふと、動詞の下に来る場合は〔得〕を用ひ、形容詞の下に来る場合は〔的〕を用ひた方がよい。即ち〔寫^{カキエタルコト}得^{ズカラ}不少〕

〔吃的不少〕……喰べ方が多い

〔念的不少〕……讀み方が多い、澤山讀んだ

〔寫得不多〕……書き方が少ない

〔抄得不多〕……寫し方が少ない

（4）〔極〕は「極く」「極めて」と云ふ副詞であるが、常に形容詞の直後に置かれて〔了〕を伴ふ。〔了〕は斷定の意を表して語氣を和げる。

〔好極了〕……非常によろしい

〔難受極了〕……本當に苦しい

〔痛快極了〕……極めて痛快だ

(爽快極了)……とても爽快だ

第四課 拜。訪。(ハイ ファン) (カガ 七九)

【譯文・四聲・重念】

ワヌ シエヌ シオン ツアイ チャ マ
王。先。生。在。家。麼 (メ九 T15 P4 下ガ 41Y ㄥY)

王さん御在宅ですか。

フウ ツアイ チャ
不。在。家 (ㄥメ 下ガ 41Y)

留守です。

た シアン ナ アル ちユ ラ
他。上。那。兒。去。了 (去Y 尸尤 ㄅY 儿、(口 ㄋY)

どこへ行かれましたか。

た シャン チエ ちユ ラ
他。上。街。去。了 (去Y 尸尤 41世 (口 ㄋY) 町へ参りました。

シエヌムナ シ ホウ ル ちウ ちユ ラ
甚。麼。時。候。兒。出。去。了 (尸ㄥ ㄋㄣ 尸ㄣ ㄣ 儿 ㄋメ (口
ㄋY) 何時お出かけになりましたか。

カン ツオウ ラ フウ タ ライ コナン フウ
剛。走。了。不。大。的。工。夫 (ㄥ九 下又 ㄋY ㄥメ ㄋY ㄋ1

(ㄥメㄥ ㄣメ) たつた今出かけたばかりでいくらもたちません。

イ ホウエイ ル チオウ ホウエイ ライ マ
一。會。兒。就。回。來。麼 (1 ㄣメㄣ 儿 41又 ㄣメㄣ ㄋガ

ㄥY) 暫らくしたら御歸りになりますか。

カ コ メイ チウヌ (ア)ル
那。可。沒。準。兒 (ㄅY ㄅㄣ ㄋㄣ ㄣメㄋ 儿)

それははつきりきまりませんね。

シオエイ ツアイ チャ ナ
誰。在。家。哪 (尸メㄣ 下ガ 41Y ㄅY) どなたか御在宅ですか。

シオエイ イエ メイ ツアイ チャ
誰。也。沒。在。家 (尸メㄣ 1世 ㄋㄣ 下ガ 41Y)

誰も居りません。

ニ シ カヌ チャ ツイ マ
你。是。看。家。的。麼 (ㄅ1 尸 ㄅガ 41Y ㄋ1 ㄋY)

あなたが御留守番ですか。

シ ウホ シ カヌ チャ タイ
是。我。是。看。家。的 (尸、ㄣㄣ 尸 ㄅガ 41Y ㄋ1)

はい、私が留守番です。

ホウエイ トウ チャオ ケイ チョ コ ビエン ツ パ
回 頭 交 給 這 個 片 子 罷 (アヘ 去又 41ム ㄍㄨ ㄩㄥ

ㄍㄨ ㄨㄢ ㄇ ㄅ ㄅ) 後で此の名刺を渡して下さい。

ハオ チ タオ ラ (アム , ㄩ カム カY)

よろしくございます。分りました。

シエヌ ツアイ チュ コチン ぱ た プウ ツアイ チャ パ
一 現 在 去 恐 怕 他 不 在 家 罷 (ㄊㄧ ㄇ ㄅ ㄅ ㄍㄨ ㄨㄢ ㄇ ㄅ

ㄨㄢ ㄇ ㄅ ㄅ ㄅ ㄅ ㄅ) 今行つても恐らく不在でせう。

ウオ シヤン た ホウオ チョ ツアイ チャ
二 我 想 他 或 者 在 家 (ㄨㄟ ㄊㄧ ㄨ ㄅ ㄅ ㄍㄨ ㄨㄢ ㄇ ㄅ

ㄅ ㄅ) 彼は恐らく家にゐると思ひます。

ウオ レエヌ ツアイ カン ホウエイ ライ チン ツオウ パ
三 我 現 在 剛 回 來 請 坐 罷 (ㄨㄟ ㄊㄧ ㄇ ㄅ ㄅ ㄍㄨ

ㄨㄢ ㄇ ㄅ ㄅ ㄅ ㄅ ㄅ)

私は今し方歸つてきました。どうぞお掛け下さい。

ウオ ケイ ニヌ シアン ぢユ ホウエイ イ シオン ル
四 我 給 您 上 去 回 一 聲 兒 (ㄨㄟ ㄍㄨ ㄍㄨ ㄅ ㄅ ㄅ ㄅ ㄅ

ㄨㄢ ㄇ ㄅ ㄅ ㄅ) 私はあなたの爲に奥へ行つて御取次致します。

【語法】

(1) 【剛】は「今しがた……した許り」、「今……した」の意を表す副詞である。動詞の直前に位置する。

【剛走了不大的工夫】今しがた出掛けた許りでいくらも(時間が)経つてみません。

【剛到了不多的工夫】今着いたばかりで、いくらも時間が経つてみません。

【剛走了有一會兒了】今来たばかりで大した時間が経つてみません。

(2) 【可】は「しかし」「しかしながら」の意であるが、本課では、語氣を強めるため即ち強勢のために用ひられ「どうしても」「如何なることがあつても」の意。

【那可沒準兒】……それは(今のところ)どうしても判つきりしません。

【那可別忘了】……君はどんな事があつても忘れてはなりませんよ。

【這可怎麼好哪】……これは一體どうしたら好いでせう。

〔這可了不得〕……こいつはどうも堪らない。これはどうもいけない。

〔那可一時算不清〕……それはどうも急には勘定出来ません。

第五課 ^チ職 ^イ業。(世 一世) (職業)

【譯文・國聲・重念】

●他 做。 ^シ甚。 ^ム麼。 ^ナ哪 (去Y 下X₂ 尸₄ ㄣ₂ ㄩ₂)

彼は何をしてゐますか。

●他 是。 ^シ是。 ^{タン}當。 ^チ差。 ^{アイ}的 (去Y 尸₄ ㄉ₁ ㄋ₁ ㄉ₁ ㄎ₁) 彼は役人です。

●在。 ^ナ那。 ^{アル}兒。 ^コ恭。 ^{ラン}喜 (下₁ ㄩ₁ ル 《X₂ L T₁》) どこに御勤めですか。

●在。 ^{チン}經。 ^チ濟。 ^ブ部 (下₁ ㄎ₁ L ㄎ₁ ㄩ₁ X₂) 經濟部にゐます。

●他 是。 ^シ誰。 ^オ誰。 ^エ呀 (去Y 尸₄ 尸₄ X₂ ㄩ₂) 彼はどなたですか。

●是。 ^ウ我。 ^オ的。 ^コ個。 ^チ親。 ^ム戚 (尸₄ X₂ ㄎ₁ 《ㄋ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁》) 私の親戚です。

●做。 ^シ甚。 ^ム麼。 ^チ的 (下X₂ 尸₄ ㄎ₂ ㄎ₁) 何をしてゐる人ですか。

●做。 ^{マイ}買。 ^{マイ}賣。 ^チ的 (下X₂ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁) 商賣をしてゐます。

●做。 ^シ甚。 ^ム麼。 ^{マイ}買。 ^{マイ}賣。 (下X₂ 尸₄ ㄎ₂ ㄎ₁ ㄎ₁) 何の商賣をしてゐますか。

●開。 ^イ一。 ^コ個。 ^{カン}乾。 ^シ鮮。 ^{ボウ}舖 (ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ 《ㄋ₁ ㄎ₁ T₁ ㄎ₁ X₂》) 乾物屋をしてゐます。

●買。 ^{マイ}賣。 ^ツ怎。 ^ム麼。 ^{ヤン}樣 (ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₂ ㄎ₁) 商賣はどうですか。

●還。 ^ソ算。 ^フ不。 ^ツ錯 (ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁) まあいゝ方です。

●賺。 ^チ錢。 ^チ不。 ^フ少。 ^シ了。 ^パ罷 (下X₂ ㄎ₁ ㄎ₁ ㄎ₁ 尸₄ ㄎ₁ ㄎ₁) 儲けは少くないでせう。

己。經。發。了。財。了 (I 412 ㄐㄩ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

もう財産を作りました。

一、他。在。那。個。機。關。做。事。(ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

《ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ》 彼はどこの官廳で仕事をしてみますか。

二、他。在。民。生。部。當。差。(ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

彼は民生部に勤めてみます。

三、那。位。令。友。貴。姓。(ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

あの御友達の御名前は。

四、他。的。買。賣。很。發。達。(ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

彼の商賣は大變繁昌してみます。

【語法】

(1) 「呀」は相手の回答を促し、相手の動作の開始を促す場合の意を表はすと同時に相手に對する親愛の情を表はすときに用ふる助詞である。

「他是誰呀」……彼は誰ですかね。

「你快說呀」……貴方早くお話しなさいよ。

「怎麼賣呀」……いくらで賣るのかね。

「你幹甚麼呀」……君は何をしてゐるんだい。

(2) 本課の「個」は(a)動詞の下に來て大約、全て等の意を表はす(b)「個」は主語の意を明瞭に表はしそれに特定の意義を與へる。

「是我的個親戚」……私の親戚です。

「我是個日本人」……私は日本人です。

「他是個內行」……彼は玄人です。

以上は「一個」の意で、(b)に該當する。

「他說了個大概」……彼は大體を話した。

これは(a)に當り「整個」の意を表はす。

(3) 「已經」はすでに、「早就」=「早已」は夙に、とつくに、の意、共に過去の時を表はす副詞で、何れも文尾に「了」を伴ふ。即ち「已經」「早就」が

來ると、過去の意を明確ならしめるに役立つものである。

〔已經發了財了〕……すでに金を儲けた。

〔早就有了事了〕……とつくに仕事がみつかった。

〔發〕〔有〕の次の〔了〕は動詞の下に來る完了を表はす助動詞で目的語

〔財〕〔事〕の下の〔了〕は助詞である。

第六課 時 間 (戸 日 一 巧) (時間)

【譯文・四聲・重念】

ニヌ タイ チオ ビヤオ ナ 〆 您 帶 着 表 哪 麼 (ㄅㄛˊ ㄉㄜˊ ㄓㄜˊ ㄅㄧㄚˊ ㄛˊ ㄋㄚˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

貴方は時計を持っていますか。

タイ チオ ナ 〆 帶 着 哪 (ㄉㄜˊ ㄓㄜˊ ㄋㄚˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

もっています。

シエヌ ツアイ チ テイエヌ チナン 〆 現 在 幾 點 鐘 (ㄒㄧㄝˊ ㄋㄨˊ ㄞˊ ㄊㄟˊ ㄩㄝˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

今何時ですか。

コワイ ち ラ イエヌ チオン ラ 〆 快 七 點 鐘 了 (ㄎㄨㄞˊ ㄉㄨˊ ㄌㄚˊ ㄩㄝˊ ㄋㄨㄥˊ ㄌㄚˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

もうすぐ七時です。

ニヌ ライ ビヤオ トエイマ 〆 您 的 表 對 麼 (ㄋㄨˊ ㄌㄞˊ ㄅㄧㄚˊ ㄛˊ ㄊㄨㄛˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

あなたの時計はあつてありますか。

ツオウ ト ヘヌ チウヌ 〆 走 得 很 準 (ㄗㄨㄞˊ ㄊㄨㄛˊ ㄏㄜˊ ㄋㄨˊ ㄋㄨˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

進み方が非常に正確です。

ニヌ カイ シアン パヌ ラ パ 〆 您 該 上 班 了 罷 (ㄋㄨˊ ㄎㄞˊ ㄕㄞˊ ㄢㄢˊ ㄌㄚˊ ㄅㄚˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

御出勤なさるべきでせう。

ハイ イオウ サヌ シ フエヌ 〆 還 有 三 十 分 (ㄏㄞˊ ㄩㄠˊ ㄕㄚˊ ㄋㄨˊ ㄈㄨㄝˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

まだ三十分あります。

ナ コ ビヤオ マヌ イライエ(ヌ) (アル) パ 〆 那 個 表 慢 一 點 兒 罷 (ㄋㄚˊ ㄎㄛˊ ㄅㄧㄚˊ ㄛˊ ㄇㄚˊ ㄩㄝˊ ㄌㄞˊ ㄩㄝˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

その時計は少し遅れてるでせう。

フウ コワイ フウ マヌ 〆 不 快 不 慢 (ㄈㄨˊ ㄎㄨㄞˊ ㄈㄨˊ ㄇㄚˊ ㄉㄨˊ ㄉㄩˊ ㄩˊ ㄛˊ)

進んでもみないし遅れてもみない。

ハイ シ ニワイ タイエ(ヌ) (ア)ル ちユ ハオ
 還 是。快。點。兒。去。好。(ア)劣 尸 ちメ劣 カイ 弓 儿 弓
 (ア)ム) 早く行つた方がよろしい。

ニヌ ビエ チアオ チ ラ
 您 別 着 急 了 (弓 弓 弓 世 虫 弓 弓 弓)
 慌てなさるな。

ツオウ チオ ちユ マ
 走 着 去 麼 (ア)又 虫 虫 弓 弓 弓)
 歩いて行きますか。

マイ てイエヌ ツウオ コラン コラン ち ちオ ちユ
 毎 天 坐 公 共 汽 車 去 (弓 弓 去 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓)
 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓) 毎日バスに乗つて行きます。

一、ウオ ワン ラ タイ ビヤオ ライ ラ
 我 忘 了 帶 表 來 了 (メ 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓)
 弓 弓) 私は時計を持つてくるのを忘れました。

二、ウオ ライ ビヤオ チアン チオ ラ
 我 的 表 站 着 了 (メ 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓)
 私の時計はとまつてゐます。

三、シアン シアン シエヌ イエイ イ トエイ
 上 上 絃 對 一 對 (尸 弓 尸 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓)
 ねちを巻いてあはせなさい。

四、チ (ア)ル シアン ウ トエイ チウヌ ラ ライ
 今 兒 晌 午 對 準 了 的 (弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓)
 弓 弓 弓 弓 弓 弓 弓) 今日の正午に正しくあはせました。

【語 釋】

(1) 動詞の下に置かれる「得」については、前項を参照せられたい。但し此の場合の「動詞+得」は「……仕方が」と云ふ動詞の名詞化となることに注意。

【走得很準】……(時計の)動き方が非常に正しい。

【做得很結實】……大變丈夫に出来てゐる。

【講得很清楚】……話し方(講義の仕方)が非常に明瞭だ。

【辦得很妥當】……やり方が非常に正しい(適切)。

(2) 「該」は「すべきでとある」と云ふ義務的な當然性を表し、相手を強制するやうな場合に用ふる助動詞である。

【您該上班了罷】……貴方は登壇すべきでせう。

〔彼們該上課了罷〕……お互ひは學校に行くべきでせう。

(3) 二つの動詞が結合して、一つの動詞となる場合、例へば〔走〕〔去〕……〔走
去〕……〔走去〕……この始めの自動詞が〔着〕なる助動詞を取る場合、〔走
着〕は、「歩きながら」「歩きつゝ」「歩いて」と云ふ副詞となる。即ち次の
例を見られよ。

〔走着去〕……歩いて行く。

〔拿着走〕……持つて行く。

〔瞧着給〕……みはからつてやる。

〔帶着走〕……持つて行く。

〔想着辦〕……忘れないでやる。

〔照着辦〕……その通りにやる。

〔留着用〕……しまつてて使ふ。

〔穿着看〕……着てみる。

第七課 ^{ちウ}初 ^{ホウエイ}會。(イメ アメ) (初對面)

【譯文・四聲・重念】

^{ニヌ}您 ^{コエイ}貴。姓。(ㄅㄢ ㄍㄨㄟ ㄊㄩ) 貴方の御姓名は。

^{チエヌ}賤。姓。^シ陳, ^ム未。^{リン}領。^{チヤオ}教。^{ニヌ}您。哪 (ㄏㄢ ㄊㄩ ㄟ, ㄍㄨㄟ ㄉㄨ) 我的姓は陳です。まだ貴方の御名前を承つて
ゐません。

^{チエン}賤。姓。^シ崔 (ㄏㄢ ㄊㄩ ㄑㄨㄟ) 私の姓は崔です。

^{チオウ}久 ^{ヤン}仰。^{チオウ}久 ^{ヤン}仰 (ㄏㄨㄟ ㄩㄥ ㄏㄨㄟ ㄩㄥ) 御芳名はかねて承つて居りました。

^ビ彼 ^ツ此。^ビ彼 ^ツ此 (ㄅㄢ ㄑㄩ ㄅㄢ ㄑㄩ) お互ひ様に。

^{ニヌ}您 ^イ有。^シ甚。^ム麼 ^{コエイ}貴。^{カヌ}幹。(ㄅㄢ ㄩ ㄆㄨ ㄩㄥ ㄍㄨㄟ ㄑㄨ) 貴方はどう云ふ職業ですか。

ウオ ツアイ シヌ チヌン フウ ツウオイ タイエン (ア)ル シヤオ シ
我。在。新。政。府。做。一。點。兒。小。事。(ㄨㄟ ㄉㄨㄤ ㄊㄩ
ㄎㄨㄞ ㄆㄨㄞ ㄉㄨㄟ ㄩ ㄎㄨㄞ ㄌ ㄊㄩ ㄆㄨ)

私は新民會でつまらぬ仕事をしてみます。

コエイ ムウ シ ナ (ア)ル
貴。處。是。那。兒。(ㄍㄨㄞ ㄨㄞ ㄆㄨ ㄟㄩ ㄌ)

御郷里はどこですか。

ビ ムウ バオ テイン フウ
敝。處。保。定。府。(ㄍㄨㄞ ㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄎㄨㄞ ㄌ)

私の郷里は保定府です。

タオ チオ (ア)ル ライ イオウ チ ニエヌ ラ
到。這。兒。來。有。幾。年。了。(ㄍㄨㄞ ㄨㄟ ㄌ ㄍㄨㄞ ㄟㄩ ㄌ)

ㄟㄩ ㄍㄨㄞ) こゝにお出になつて何年になりますか。

ライ ラ イ チン イオウ サヌ ニエヌ ラ
來。了。已。經。有。三。年。了。(ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄟㄩ ㄌ ㄟㄩ ㄌ)

ㄟㄩ ㄍㄨㄞ) 來てからもう三年になります。

イ シヤン マン プウ マン
一。向。忙。不。忙。(ㄟㄩ ㄊㄩㄞ ㄆㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄆㄨㄞ)

近頃お忙しいですか。

プウ タ ヘヌ マン
不。大。很。忙。(ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄆㄨㄞ ㄆㄨㄞ)

餘り忙しくありません。

マヌ タイ マヌ タイ
一、慢。待。慢。待。(ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ) 一向お構ひもしませんでした。

ウオ マイ タイ チオ ビエヌ ツ
二、我。沒。帶。着。片。子。(ㄨㄟ ㄆㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄨㄟ ㄍㄨㄞ ㄆㄨ)

私は名刺を持ち合せません。

チヌ テイエン トウオ タヌ ウ ニヌ タイ コラン フウ
三、今。大。多。耽。悞。您。的。工。夫。(ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ)

ㄨㄟ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ) 今日は貴方の時間をお妨げしました。

カイ テイエン ツアイ ライ タ チヤオ
四、改。天。再。來。打。攪。(ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ)

何時か又お邪魔します。

ナ ムヲ ウオ チオウ プウ チヤン リオウ ラ
五、那。麼。我。就。不。強。留。了。(ㄍㄨㄞ ㄆㄨㄞ ㄨㄟ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ)

ㄍㄨㄞ ㄍㄨㄞ) それでは私は無理に御引留は致しません。

【語法】

(1) 「來てから既に……になる」と云ふ形は、[來了已經有……]である。

[來了]は現在完了を表し、[有]は「……になる」の意。

[來了已經有三五天]……來てから既に四五日になります。

〔病了已經有兩禮拜〕……………發病以來二週間になります。

〔學了已經有三年〕……………學んでから既に三年になる。

〔說合好了已經有幾個月〕……………和解してから既に數箇月經ちます。

(2) 「そふ云ふ譯ならば……します」と云ふ言ひ方は初めに〔那麼〕〔では〕と云ふ接續詞を持つて來て、更に〔就〕と云ふ第二の接續詞が來てこの表現を完全にする。

〔那麼我就不強留了〕……………では強ひて御引留いたしません。

〔那麼我就不敢來了〕……………では私は參りますまい。

〔那麼我就這麼辦〕……………では私はこうやります。

〔那麼我就遵命〕……………ではお仰せに従ひませう。

第八課 雇。人 (人々 雇) (人を雇ふ)

【譯文・因聲・重念】

你。姓。甚。麼 (シニ シン シエヌ ムヲ) お前の苗字は何と言ふか。

我。姓。趙 (ウオ シン チアオ) 私の苗字は趙です。

你。叫。甚。麼。名。字。 (ニ チャオ シエヌ ムヲ ミン ツ) お前は何と云ふ名か。

名。字。叫。德。純 (ミン ツ チャオ ト ムウ) 名は徳純といひます。

你。能。做。飯。麼 (ニ ノン ツウオ ファヌ マ) お前は飯がつくれるか。

飯。菜。都。能。做。 (ファヌ ツアイ トウ ノン ツウオ) 御飯も料理も出来ます。

會。寫。字。麼 (ホウエイ シエ ツ マ) 字を書けるか。

我。不。大。識。字。 (ウオ フウ タ シ ツ) 私は字をあんまり知りません。

チヲンクウオホワトヲンツウトヲン
 中。國。話。懂。不。懂 (ㄓㄨㄥˋ ㄍㄨㄛˋ ㄏㄨㄚˋ ㄉㄨㄥˇ ㄅㄨˋ ㄉㄨㄥˇ)
 中國語がわかるか。

シンバイ イチイエ(ヌ) (ア)ル
 明。白。一。點。兒 (ㄇㄧㄥˊ ㄅㄞˋ ㄧˋ ㄇㄧㄢˋ ㄦˊ)
 少しわかります。

トウオ タ ソエイ シウ(ヤ)ル ラ
 多。大。歲。數。兒。了 (ㄊㄠˊ ㄊㄞˋ ㄙㄨㄞˋ ㄕㄨㄞˋ ㄦˊ ㄌㄞㄢˋ)
 幾つか。
 アル シ サヌ ソエイ
 二。十。三。歲。 (ㄦˊ ㄕㄨˊ ㄇㄨˊ ㄇㄨˊ ㄟˊ)
 二十三歳です。

シエヌ ツアイ カヌ シエヌ ムナ ニ
 現。在。幹。甚。麼。呢 (ㄒㄧㄢˋ ㄗㄞˋ ㄎㄢˋ ㄕㄣˋ ㄝˋ ㄋㄟ)
 今何をしてゐるか。

メイ シ シエヌ チオ ナ
 沒。事。閒。着。哪 (ㄇㄟˋ ㄕㄨˊ ㄕㄨㄞˋ ㄓㄞˋ ㄋㄚ)
 仕事がなくしてブラブラしてゐます。

一、 ニ ツチン チエヌ ニエヌ クウオ シウ マ
 你。從。前。念。過。書。麼 (ㄋㄧˋ ㄘㄨㄥˊ ㄘㄧㄝˋ ㄋㄨㄣˋ ㄋㄨㄞˋ ㄎㄨㄞˋ ㄇㄞˋ)
 お前は以前勉強したことがあるか。

二、 ウオ ニエヌ クウオ サヌ ニエヌ タイ シウ
 我。念。過。三。年。的。書 (ㄨㄛˋ ㄋㄨㄣˋ ㄎㄨㄞˋ ㄙㄢˋ ㄋㄨㄞˋ ㄊㄞˋ ㄕㄨㄞˋ)
 私は三年勉強したことがあります。

三、 ウオ カヌ ニ シエヌ てイ フウ タ ナエ シ
 我。看。你。身。體。不。大。結。實 (ㄨㄛˋ ㄎㄢˋ ㄋㄧˋ ㄕㄨㄞˋ ㄊㄟˋ ㄈㄨˊ ㄊㄞˋ ㄋㄞˋ ㄕㄨㄞˋ)
 あなたの體は餘り丈夫でないと思ひます。

四、 ウオ スウ ライ イエ メイ ち クウオ イ フウ ヤオ
 我。素。來。也。沒。吃。過。一。服。藥 (ㄨㄛˋ ㄙㄨˊ ㄌㄞˊ ㄟˋ ㄇㄟˋ ㄔㄨˊ ㄍㄨㄛˋ ㄧˋ ㄈㄨˊ ㄢㄞˋ)
 私はもともと一服の薬も飲んだことがありません。

【語法】

- (1) 〔能〕は可能を表はす助動詞
 〔你能做飯麼〕……お前は御飯がたけるか。
 〔你能挑水麼〕……お前は水がかつげるか。
- (2) 〔一點兒〕は副詞で動詞や形容詞につく、前掲。
 〔明白一點兒〕……少し分る。……理解
 〔知道一點兒〕……少し知つてゐる。……普通の知る。

〔懂得一點兒〕……少し分る。……了解

〔曉得一點兒〕……少し知つてゐる。……通曉

(3) 〔多大〕「どの位」の〔どれ程の〕と云ふ疑問形容詞の數量を示す。

〔多大歳數兒〕……どの位の年頃。……いくつ。

〔多大年紀〕……どの位の年齢

〔多大尺寸〕……どれ位の長さ

〔多大分量〕……どれ程の重量

第九課 ^{チオウ}久^{クウオ}潤 (4 | 又 5 X 2) (久 潤)

【譯文・四聲・重念】

^{チオウ}久^{ウエイ}違 ^{チオウ}久^{ウエイ}違 (4 | 又 ㄨㄟ 4 | 又 ㄨㄟ) お久しぶりですね。

^ビ彼 ^ツ此^ビ彼 ^ツ此 (ㄅㄧ ㄘ ㄅㄧ ㄘ) お互様に。

^{チオ}這^{チオン}程^ツ子^{ハオ}好^ア啊 (ㄓㄞ ㄓㄨㄥ ㄘ ㄆㄞ ㄆㄞ) この頃御丈夫ですか。

^{トウオ}託^{フウ}福^{トウ}都^{ハチ}好 (ㄊㄨㄛ ㄈㄨ ㄊㄨ ㄆㄞ) お蔭様で丈夫です。

^{ニヌ}您^{トウオ}多^{ツアヌ}階^{ホウエイ}回^{ライ}來^{ライ}的 (ㄋㄧㄣ ㄊㄨㄛ ㄊㄨㄛ ㄆㄨㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ) あなた何時お歸りになりましたか。

^{チエヌ}前^チ幾^チ天^{ツアイ}纔^{ホウエト}回^{ライ}來^{ライ}的 (ㄑㄧㄢ ㄑㄧ ㄊㄞ ㄊㄞ ㄆㄨㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ) 數日前に戻りました。

^{シエヌ}現^{ツアイ}在^{コラン}公^シ事^{マン}忙^パ罷 (ㄒㄧㄢ ㄘㄞ ㄎㄨㄥ ㄕㄨㄥ ㄆㄞ ㄆㄞ) 今御公務が御忙しいでせう。

^{マン}忙^ト得^{シエヌ}閒^{フウ}不^{チアオ}着^ラ了 (ㄆㄞ ㄊㄞ ㄕㄞ ㄊㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ) 忙しくて一向暇になりません。

^{ホウ}後^チ天^{ホウ}能^{イオウ}有^{コラン}工^{フウ}夫^マ麼 (ㄆㄞ ㄊㄞ ㄆㄞ ㄌㄞ ㄎㄨㄥ ㄌㄞ) 明後日暇が出来ますか。

^{イヌ}因^{ウエイ}爲^{イオウ}有^イ宴^{ホウエイ}會^{フウ}不^{フウ}能^{フウ}在^{フウ}家 (ㄧㄣ ㄨㄟ ㄨㄟ ㄌㄞ ㄌㄞ) 明後日暇が出来ますか。

アムハ ヲム 弘 下劣 41Y)

宴會がありますから家にをられません。

ニヌ シウオ ナてイエヌ イオウ コナン フウ
〇您 〇説 那 〇天 有 〇工 〇夫 (314 尸X2 3Y 去1弓 1又

《X2 亡X) 何日にお暇がおありですか。

チオウ シ シン ち リ イオウ コナン フウ
就 是 〇〇星 〇期 日 有 〇工 〇夫 (41又 尸 T1L 41 〇

1又 《X2 亡X) たゞ日曜に暇があるだけです。

ナ てイエヌ ウオ パイ ファン ニヌ ちユ
那 〇天 我 〇拜 訪 〇您 去 (3Y 去1弓 X2 ヲ劣 亡尤 314

《L) その日にあなたを御尋ねします。

ハオ パ ウオ コナン ホウ ニン
好 〇罷 我 〇恭 候 〇您 (アム ヲム, X2 《X2 アム 314)

結構です。御待ち申します。

一、 ツア メヌ シユ チオウ メイ チエヌ ラ
〇僧 〇們 〇許 久 〇没 見 〇了 (アY ヲム T1 41又 ヲム 41弓

劣Y) 私達久しく御目にかゝりませんでしたね。

二、 ニヌ ツエヌ ムチ ラオ メイ ライ
〇您 怎 〇麼 老 〇没 〇來 (314 下劣 ヲム 劣ム ヲム 劣劣)

あなたは何故長らく御出でになりませんでしたか。

三、 ウオ ちウ ラ イ たン ワイ
我 〇出 〇了 〇一 盪 〇外 (X2 イム 劣Y T 去尤 X劣)

一度旅行しました。

四、 ウオ シ ベイ ラ ツアイ チエヌ ツアイ チエヌ
我 〇失 〇陪 〇了 再 〇見 再 〇見 (X2 尸 文ハ 劣Y 下劣

41弓 下劣 41弓) 御暇します。さようなら。

【語法】

(1) 形容詞の下に〔得〕が位置すると、〔忙得〕忙しくて、と云ふ副詞となる。

〔忙得閒不着〕……忙しくて緩り出来ぬ。

〔遠得打不着〕……遠くて打てない(鳥などを)。

〔餓得睡不着〕……ひもじくて眠むられぬ。

〔窄得住不着〕……せまくて住めぬ(家)。

此の場合の〔不着〕は動詞に附せられて、不能を表はす。而も〔不着〕は〔忙、遠、餓、窄〕等の如き、都合の悪い條件が来た場合に用ひられることが譯法により看取せられる。

(2) 〔因爲〕は「……が爲に」「……であるから」と云ふ原因や理由を示す接續詞で従句の冒頭に置き、主句に於て「それ故に」と云ふ氣持で従句を説明せねばならぬ。

〔因爲有宴會、不能在家〕……宴會があるので在宅出來ません。

〔因爲有事、沒能來〕……用事がありましたので來られませんでした。

〔因爲有毛病、使不得〕……缺點があるので、使へない。

〔因爲有這個緣故、我不肯去〕……こういつた原因で私は行かないのです。

〔因爲太油膩、我不很愛吃〕……餘り油濃いので大して好きではありません。

第十課 ^{てイエヌ}天 ^ち氣。(去1ㄅ ㄨ) (天氣)

【譯文・四聲・重念】

^{てイエヌ}天 ^{ちん}晴。了。麼 (去1ㄅ ㄨ ㄨㄚ ㄨㄚ) 空は晴れましたか。

^{ハイ}還 ^{メイ}沒 ^{ちん}晴。哪 (ㄉㄤ ㄨㄞ ㄨㄚ ㄨㄚ) まだ晴れません。

^{ハイ}還 ^{シヤ}下。雨。哪。麼 (ㄉㄤ ㄊㄧㄚ ㄩ ㄨㄚ ㄨㄚ) まだ雨が降つてみますか。

^ユ雨。倒。住。下。了 (ㄩ ㄉㄠ ㄓㄨ ㄊㄚ ㄨㄚ) 雨なら止みました。

^{てイエヌ}天 氣。怎。麼 樣。(去1ㄅ ㄨ ㄨㄚ ㄨㄚ ㄨㄚ) 天氣はどうですか。

^{てイエヌ}天。陰。起。來。了 (去1ㄅ ㄨ ㄨㄚ ㄨㄚ ㄨㄚ) 空が曇つてきました。

^{イオウ}有。風。沒。有。(ㄨㄞ ㄨㄚ ㄨㄚ ㄨㄚ) 風がありますか。

^{コワ}點 ^{チイエ(ヌ)}兒。西。北。風 (ㄍㄨㄚ ㄊㄧㄝ(ヌ) ㄦ ㄨㄟ ㄨㄚ ㄨㄚ) 少し西北の風が吹いてゐます。

^{メイ}沒。暴。土。麼 (ㄨㄞ ㄨㄚ ㄨㄚ ㄨㄚ) 埃はありませんか。

^{プウ}不。算。利。害。(ㄨㄚ ㄨㄚ ㄨㄚ ㄨㄚ) ひどい方ではありません。

您 不_ニ出_ウ門_メ麼 (ㄅㄨ ㄉㄨ ㄇㄣˊ ㄇㄛˋ) 外出しませんか。

我 要_ウ出_ヤ邊_ウ門_タ (ㄨㄟ ㄩㄠ ㄉㄨ ㄇㄣˊ) 一寸外出しようと思ひます。

一寸外出しようと思ひます。

要_ヤ上_シ那_ア兒_ル去_チ (ㄩㄠ ㄕㄨㄤ ㄋㄚˊ ㄉㄨ ㄑㄩ) どこへ行くつもりですか。

どこへ行くつもりですか。

上_シ朋_ボ友_ン家_イ談_ウ天_チ兒_ヤ去_タ (ㄕㄨㄤ ㄆㄥ ㄩㄠ ㄉㄨ ㄑㄩ) 友達の家へ世間話をしに行きます。

去_{ㄑㄩ} 去_{ㄑㄩ} 兒_{ㄉㄨ} 兒_{ㄉㄨ} (ㄕㄨㄤ ㄆㄥ ㄩㄠ ㄉㄨ ㄑㄩ) 友達の家へ世間話をしに行きます。

一、 下_シ起_チ雨_ユ來_ラ了 (ㄒㄩㄚˋ ㄑǐ ㄩㄞ ㄌㄞ ㄌㄞˊ) 雨が降り出しました。

雨が降り出しました。

二、 今_チ天_テ是_イ悶_シ熱_メ的_ス天_ロ氣_{タイ} (ㄐㄧㄣ ㄊㄧㄢ ㄕㄟ ㄇㄣˊ ㄖㄨㄛˊ ㄉㄟ ㄊㄧㄢ ㄑㄩ) 今日蒸暑い日です。

今_{ㄐㄧㄣ} 天_{ㄊㄧㄢ} 是_{ㄕㄟ} 悶_{ㄇㄣˊ} 熱_{ㄖㄨㄛˊ} 的_{ㄉㄟ} 天_{ㄊㄧㄢ} 氣_{ㄑㄩ} (ㄐㄧㄣ ㄊㄧㄢ ㄕㄟ ㄇㄣˊ ㄖㄨㄛˊ ㄉㄟ ㄊㄧㄢ ㄑㄩ) 今日蒸暑い日です。

三、 一_イ天_テ比_ビ一_イ天_テ熱_ロ了 (ㄧ ㄊㄧㄢ ㄅㄧ ㄧ ㄊㄧㄢ ㄖㄨㄛˊ ㄌㄞ ㄌㄞˊ) 一日一日と暑くなります。

一日一日と暑くなります。

四、 夜_イ長_チ了_ア可_コ以_イ打_タ夜_イ作_ツ了_ウ (ㄧㄝˋ ㄓㄨㄤ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ ㄎㄜˊ ㄩㄟ ㄉㄚˋ ㄧㄝˋ ㄗㄨㄛˊ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ) 夜が長くなつて夜業することが出来ます。

夜_{ㄧㄝˋ} 長_{ㄓㄨㄤ} 了_{ㄌㄞˊ} 可_{ㄎㄜˊ} 以_{ㄩㄟ} 打_{ㄉㄚˋ} 夜_{ㄧㄝˋ} 作_{ㄗㄨㄛˊ} 了_{ㄌㄞˊ} (ㄧㄝˋ ㄓㄨㄤ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ ㄎㄜˊ ㄩㄟ ㄉㄚˋ ㄧㄝˋ ㄗㄨㄛˊ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ) 夜が長くなつて夜業することが出来ます。

【語法】

(1) 〔倒〕は「別に」「…は…だが」と云ふ意の外に、「却つて」と譯し特に一つの事物を指定し又は他のものと區別するために用ふる副詞となる。

〔雨倒住下了〕……雨は止んだが……。

〔我倒不很累〕……私は別に大してくたびてみません。

〔這倒容易明白〕……これは却つてたやすく分ります。

〔大的倒便宜〕……大きいのが却つて安いです。

(2) 〔起來〕は形容詞、動詞に直接續くと「……し始めた」「……なり出した」と一つの動作の開始を表はす。

〔天陰起來了〕……空が曇つてきた。

〔天冷起來了〕……時候が寒くなつてきた。

〔天涼起來了〕……氣候が涼しくなつてきた。

(3) 〔起來〕が上に動詞を冠せられ、二つの動詞が結合し更にそれが目的語を取る場合を示せるもので、其の時には〔來〕の前に目的を置く。〔下起來〕が〔雨〕なる目的を取る場合には〔雨〕は〔來〕の前に置く。

〔下起雨來了〕……雨が降り出した。……下雨。

〔打起架來了〕……喧嘩をしはじめた。……打架。

〔下起雪來了〕……雪が降り出した。……下雪。

〔說起話來了〕……話をしはじめた。……說話。

〔颯起風來了〕……風が吹き出した。……颯風。

〔聊起天兒來〕……世間話をし出した。……聊天。

第十一課 打^タ・聽^{テイ} (カY 去|ム) (人に尋ねる)

【譯文・四聲・重念】

借^{チエ}光^{コワヌ} 借^{チエ}光^{コワヌ} (カ|世 <<メ尤 何|世 <<メ尤) もしもし。

您^{ニヌ}有^{イオウ}甚^{シエヌ}麼^{ムヲ}事^シ (カ|ワ 何|所 何|所) 何の用ですか。

我^{ウオ}找^{チアオ}一^イ個^コ人^{レヌ} (メ|正 何|世 | <<世 何|ワ) 人を尋ねてみます。

您^{ニヌ}找^{チアオ}誰^{シオエイ}呀^ヤ (カ|ワ 何|世 何|メ| | Y) 誰を探してみますか。

我^{ウオ}正^{チオン}要^{ヤオ}找^{チヤオ}個^コ姓^{シン}孫^{ソウ}的^{エイ} (メ|正 何|世 | 何|世 <<世 | | ム
ム|メ| カ|) 今孫と云ふ人を尋ねてゐるところなのです。

他^タ是^シ做^{ツウオ}甚^{シエヌ}麼^{ムヲ}的^{テイ} (去Y 何| 何|メ| 何| 何| カ|) その人は何をしてゐる人でしたか。

是^シ個^コ做^ム官^{コワヌ}的^{テイ} (何| <<世 何|メ| <<メ| カ|) 役人をしてゐます。

他^タ前^{チエヌ}天^{テイ}搬^{パヌ}家^{チヤ}了^ラ (去Y 何| | 去| | 何| | 何| | カY) 彼は一昨日引つ越して行きました。

搬 到。那兒去了 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ)

どこへ引つ越しましたか。

搬 到。哈達門外頭那兒去了 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ

ハダ 門 外 頭 那 兒 去 了 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 哈達門外に引つ越しました。

甚麼胡同 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 何といふ路次ですか。

說 是。巾帽胡同 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 巾帽胡同ださうです。

巾帽胡同ださうです。

您知道門牌多少號麼 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ

カメ 戸 几 几 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 何番地だか御存知ですか。

那。我。不。曉得 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 。

それは知りません。

一、搬了有一個月了 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ

口 世 几 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 引つ越してから一箇月餘りになります。

二、他的住址您記清楚了吗 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ

子 几 几 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 。

彼の住所をはつきり記憶してゐますか。

三、我的住址我不記得了 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ

カヤ) 住所は記憶してゐません。

四、順着這條馬路一直走罷 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ

子 几 几 (ウマ カム 子 儿 (口 カヤ) 。

この大通りに沿つて眞直ぐ御出でなさい。

【語法】

(1) 〔正〕は現在の時を表はす副詞で、「丁度」「丁度今」の意があるが、下に〔要〕が来ると未來を表はし「丁度……しやうとする」「丁度今……するつもり」。

〔我正要找個姓孫的〕……私は丁度今孫といふ人を尋ねるところです。

〔我正要找您去的〕……私は丁度今貴方を探しに行かうと思つてゐる。

尙〔的〕は〔要找〕「尋ねに行かうとする」、「探しに行かうとする」の意を斷定的決定的にする。

(2) 〔的〕は、「……するもの」「……する人」の意味の文尾詞であり、職業、身分、資格を表す。

〔他是做甚麼的〕……彼は何をしてゐる人ですか。

〔他是運甚麼的〕……彼は何を運ぶ人ですか。

〔你是幹甚麼的〕……君は何をする人ですか。

〔他是辦甚麼的〕……彼は何を取扱ふ人ですか。

(3) 〔了〕過去を表はす副詞が動詞の前に来て文尾に〔了〕を置けば、動作の完了の意を明確に表はす、即ち現在完了である。

又〔今天〕などの現在を表はす副詞が来た場合も同様であるが〔後天〕、〔明兒〕などの未來を表はす副詞が動詞の前に来た場合は未來の或る時まで動作又は状態が完了してゐることを表はす、即ち未來完了を表はす場合、その文尾に附す。

〔他前天搬家了〕……彼は一昨日引つ越しました。 現完

〔他今天起身了〕……彼は今日出發しました。 現完

〔他後天啓程了〕……彼は明後日出發してゐるでせう。 未完

〔他明天到京了〕……彼は明後日北京に到着してゐるでせう。 未完

第十二課 使^シ令^{リン}。(尸カ^尸ム) (使役)

【譯文・四聲・重念】

李^リ四^ス、來^{ライ} (カ^尸ム、カ^尸フ) 李四！來なさい。

有^{イオウ}甚^シ麼^{エヌムラ}事^シ。(又^尸所^尸に^尸尸) 何の御用ですか。

給^{ケイ}我^{ウオ}買^{マイ}郵^{イオウ}票^{ビヤオ}去^{チュ}。(去^尸に^尸又^尸女^尸ム^尸口) 切手を買ひに行つてくれ。

要。幾。分。的 (カ | ヲ | ヲ | カ |) 幾らのが御入用ですか。

五。分。的。要。三。張 (カ | ヲ | カ | カ | ヲ | ヲ |)
五錢のが三枚ある。

不。要。別。的。麼 (カ | ヲ | カ | ヲ | ヲ |)
外のものは要りませんか。

順。便。給。買。三。盒。煙。捲。兒 (カ | ヲ | ヲ | ヲ | ヲ |)
ム | ヲ | ヲ | ヲ | ヲ |) ついでに巻煙草を三箱買ってきて呉れ。

買。甚。麼。煙 (カ | ヲ | ヲ | ヲ |) 何煙草を買ひますか。

買。粉。包。兒。煙。罷 (カ | ヲ | ヲ | ヲ |)
ルピークインにしよう。

還。要。別。的。罷 (カ | ヲ | ヲ | ヲ |)
外に何か要りますか。

沒。有。了。這。兒。有。一。塊。錢 (カ | ヲ | ヲ |)
カ | ヲ | ヲ |) ない、こゝに一圓ある。

是。這。就。去 (カ | ヲ | ヲ |)
ハイ、これからすぐ行きます。

你。別。給。丟。了 (カ | ヲ | ヲ |)
落してはいけないよ。

丟。不。了 (カ | ヲ | ヲ |) 落しなんかしませんよ。

一、你。把。這。封。信。寄。了。去 (カ | ヲ | ヲ |)
カ | ヲ | ヲ |) お前この手紙を出しに行きなさい。

二、扔。在。信。筒。裏。就。得。了 (カ | ヲ | ヲ |)
カ | ヲ | ヲ |) ポストの中に入れてばよろしい。

三、送。到。郵。政。局。去。罷 (カ | ヲ | ヲ |)
カ | ヲ | ヲ |) 郵便局へ出しに行きなさい。

四、還。是。寄。快。信。好 (カ | ヲ | ヲ |)
矢張り速達にした方がいいよ。

【語法】

- (1) [這就][就] 一字にても「すぐ」「直ちに」の意を表はす未來時相の副詞であるが、[這]が附加せられて、「これから直ぐ」「即刻」と、より近い未來を表はす。[這就]の下に希望の助動詞[要]が來ると未だ確實にそう定つてゐないが、そうする希望を持つてゐると云ふ意味が含まれてゐる。
- [這就去]……これからすぐ行きます。
- [這就得]……すぐ出來ます。
- [這就要走]……これからすぐ行かうと思ひます。
- [這就要回去]……これからすぐ歸らうと思ひます。
- (2) [別給][別] は[不要]と同じく「……してはならない」、「……しなさんな」「……する勿れ」と云ふ禁止的指定的命令を表はす。[給]は辭書に於て動詞の上に添つて殆んど無意味なるものであると書いてあるが、これは異論がある所で、[給]の次に代名詞が來て代名詞の意味を明瞭にするのである、本文に於ては何れも代名詞が略されてゐる形である。即ち「你別給丢了」を直譯すれば、「君私の爲めに落して給れるなかれ」となる。
- [你別給丢了]……君落してくれるな。
- [你別給弄壞了]……君いぢり毀してくれるな。
- [你別給碰了]……君ぶつけてくれるな。
- [你別給弄錯了]……君やり損つてくれるな。
- (3) [了] は本來「終る」といふ意の動詞であるが、主動詞に接續すると、その動詞の動作の完成を意味する助動詞となる、此の意味で非常によく使はれるのである、此の完成を不可能ならしめる時には、主動詞と[了]との間に[不]を挿入して表はし、その反對に可能を表はす場合は[得]を挿入して表はす、以上の場合の[了]は第三聲で「リャオ」と發音する。
- [丟不了]……無くしつこない。無くさない。
- [吃不了]……食べられない(分量多きために)(貧困などのために)
- [裝不了]……積み切れない(荷物が多くて)。

[擱不了]……置き切れない(多くて)。

[受不了]……堪えられない。

[花不了]……使ひ切れない、費しきれない。

[帶不了]……持ちきれない、携帯しきれない。

[要不了]……要らない(そんなに多くは)。

第十三課 雇。車 (《又 行古) (人力を雇ふ)

【譯文・四聲・重念】

洋。車。有。坐。兒。沒。有。(「尤 行古, 一又 下又古 儿 ㄅㄨ 一又)
オーイ、車席があるか。(空いてあるか)

沒。有。上。那。兒。去。(ㄅㄨ 一又, 尸尤 ㄅㄩ 儿 ㄍㄨ)
空いてみます、どこまでお出でですか。

東。安。市。場。(カメム ㄇㄞ 尸 行古) 東安市場だ。

雇。來。回。的。麼。(《又 ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)
往復雇はれますか。

是。你。要。多。少。錢。(尸, ㄅㄩ 一又 ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)
さうだ、いくらかね。

在。那。兒。就。候。麼。(下ㄨ ㄅㄩ 儿 ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)
あそこで暇どりますか。

沒。甚。麼。就。候。(ㄅㄨ 尸 ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ) たいして暇どらない。

得。多。大。工。夫。(ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ) どれ位の時間かかりますか。

至。多。算。十。來。分。鐘。(ㄅㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ) 長くとも十分足らずだ。

那。麼。您。給。五。毛。錢。罷。(ㄅㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)
《一ㄨ ㄉㄨ) では五十錢下さい。

、^た太。^ト多。^ウ了。^ラ、^ニ你^〇。^ビ別^〇。^エ胡^〇。^ホ要^〇。^ヤ (去^カカ^マカ^カカ^カ、^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

多過ぎる。馬鹿に高いことを言ふな。

、^ニ您^〇。^ビ別^〇。^カ看^〇。^ヤ要^〇。^オ的^〇。^ト多^〇 (カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

多く要求するなど御考へになりますな。

、^ケ給^〇。^ニ你^〇。^サ三^〇。^マ毛^〇。^チ錢^〇、^エ愛^〇。^ア去^〇。^チ不^〇。^ユ去^〇。(カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

お前に三十錢やらう、どうだい行かないかね。

、^ラ來^〇。^バ罷^〇。^ニ您^〇。^シ上^〇。^ア車^〇。^バ罷^〇 (カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

どうぞ、お乗りなさい。

一、^シ少^〇。^ア給^〇。^ケ點^〇。^{タイ}兒^〇。(フ)。^ル不^〇。^ウ要^〇。^ヤ緊^〇 (カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

少く下さつてもかまひません。

二、^シ說^〇。^ウ明^〇。^{ミン}白^〇。^{パイ}了^〇。^ラ省^〇。^シ得^〇。^ト麻^〇。^マ煩^〇 (カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

はつきりきめて置けば面倒が省かれる。

三、^ニ你^〇。^ラ拉^〇。^ク過^〇。^ウ去^〇。^ラ了^〇。^{ワン}往^〇。^ホ回^〇。^ウ裏^〇。^リ走^〇 (カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

行きすぎたから引き返せ。

四、^ツ僭^〇。^メ們^〇。^シ先^〇。^シ小^〇。^ヤ人^〇。^レ後^〇。^ホ君^〇。^チ子^〇 (カ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カカ^カ)

お互ひに先は小人で後で君子にならう。

(始めによく値段をきめて後でいざこざのないやうにしよう)

【語法】

- (1) [太]は比較の原因として、形容詞の上に冠して、程度の極端を表はす副詞である。
- [了]は断定を表はす助詞である。
- [太多了]……あまりに多い。
- [太少了]……あまりに少い。
- [太長了]……あまりに長い。
- [太高了]……あまりに高い。
- [太辣了]……あまりにからい。
- [太厚了]……あまりに厚い。

(2) [省得][省]は「省く」、「省略する」[得]は「……し得る」と云ふ可能の意味を表はす。[省得]で「省ける」「……せずにすむ」と云ふ動詞である。[了]は、条件及び假定の意を表はす場合に用ふ、即ち未來完了としてである。

[説明白了、省得麻煩]……はつきり話せば面倒が省ける。

[説透了、省得起誤會]……はつきり話せば誤解が起らずにすみます。

[預備好了、省得着慌]……よく準備すればあはてないですみます。

第十四課 ^{シヤオ}學 ^{ホワ}話。(T1ム アメY) (語 學)

【譯文・四聲・重念】

^{ニム}您 ^{ホウエイ}會。 ^{シウオ}説 ^{チラン}中 ^{クウオ}國 ^{ホワ}話。 ^マ麼 (314 アメY PメE 出メL

《メE アメY ㄇY》あなたは中國語を話せますか。

^{ホウエイ}會。 ^{シウオ}説 ^イ一 ^{チイエ(ヌ)}點 ^(アル)兒 (アメY PメE ㄊ カㄚ 儿)

少し話せます。

^{ちア}差 ^{ブウ}不。 ^{トウオ}多。 ^{テイ}的 ^{ホワ}話。 ^{トウ}都 ^{トラン}懂。 ^マ麼 (ㄟY ㄅメ カメE カㄚ アメY ㄉ又

カメL ㄆY) 大抵の話は皆分ります。

^{ウオ}我 ^{ハイ}還 ^{シウオ}説 ^{ブウ}不。 ^{ハオ}好 (メE アㄆ PメE ㄅメ アム)

私はまだうまく話せません。

^{シヤオ}學。 ^ラ了 ^チ幾 ^{ニエヌ}年 (T1ム カY ㄐㄚ ㄅㄚ) 幾年習ひましたか。

^{シヤオ}學。 ^ラ了 ^{ブウ}不。 ^{クウオ}過 ^{リヤン}兩 ^{ニエヌ}年 (T1ム カY ㄅメ 《メE カㄚ

ㄅㄚ) ほんの二年習つたばかりです。

^イ已。 ^{チン}經 ^{シヤオ}學 ^{ホウエイ}會。 ^ラ了。 ^マ麼 (ㄚ ㄐㄚ T1ム アメY カY ㄆY)

もう習得なさつたでせう。

^{ハイ}還 ^{ちア}差 ^{ユアヌ}遠 ^{チオ}着 ^ナ哪 (アㄆ ㄟY ㄇㄚ 出ㄚ ㄅY)

まだ前途遠遠です。

ウオ^ウブウ^ブシマ^シナ^ナ (メ^メ ㄅㄨㄛ ㄊㄧㄣ ㄋㄚ) 私には信じられません。

ツエヌ^ツムヲ^ムチエヌ^チト^トニ^ニ (ㄆㄨ ㄇㄨㄛ ㄐㄧㄣ ㄋㄚ) どうして分りますか。
怎^ツ麼^エ見^ム得^ヲ呢^ト

ニヌ^ニチイ^チコウ^コイヌ^イヘヌ^ヘチン^チ (ㄋㄧㄣ ㄉㄧㄠ ㄐㄨㄛ ㄧㄣ ㄆㄨㄛ) あなたの発音は非常にはつきりしてゐます。
您^ニ的^チ口^コ音^イ很^ヘ清^チ楚^ン

クウオ^クチヤン^チクウオ^クチヤン^チ (ㄍㄨㄛ ㄐㄧㄢ ㄍㄨㄛ ㄐㄧㄢ) おほめすぎですよ。
過^ク獎^ウ過^ク獎^ウ

ホワ^ホイエ^イシウオ^シト^トヘヌ^ヘリオウ^リ (ㄆㄨㄚ ㄧㄝ ㄕㄨㄛ ㄊㄛ ㄆㄨㄛ ㄌㄧㄠ) 話し方が非常に流暢です。
話^ホ也^イ說^シ得^ト很^ヘ流^リ利^ウ

ブウ^ブカヌ^カタン^タウオ^ウシ^シシヤオ^シイ^イチュ^チワン^{ワン}イ^イチュ^チナ^ナ (ㄅㄨㄛ ㄎㄚ ㄊㄢ ㄨㄛ ㄕㄧ ㄕㄧㄠ ㄧ ㄐㄩ ㄨㄢ ㄧ ㄐㄩ ㄋㄚ) 恐れ入ります。私は一句ならふと一句忘れてしまひます。
不^ブ敢^カ當^タ我^ウ是^シ學^シ一^イ句^ウ忘^{ワン}一^イ句^ウ哪^ナ

チオ^チコ^コツ^ツツエヌ^ツモ^モニエヌ^ニシ^シエヌ^エシ^シマ^マイ^イス^ス (ㄕㄧㄠ ㄎㄛ ㄊㄨ ㄊㄨㄛ ㄇㄛ ㄋㄧㄝ ㄋㄨㄛ ㄕㄧㄠ ㄆㄨㄛ) この字はどう讀んでどう云ふ意味ですか。
一、這^チ個^コ字^ツ怎^ツ麼^エ念^ム是^ニ甚^シ麼^エ意^シ思^マ

ニヌ^ニシウオ^シチイ^チイ^イハ^ハちヤ^チイ^イチイ^チエ(ヌ)^エ(ア)ル^ル (ㄋㄧㄣ ㄕㄨㄛ ㄉㄧㄠ ㄧ ㄆㄨㄛ ㄆㄨㄛ ㄎㄧ ㄆㄨㄛ) あなたの話し方はまだ少し違ひます。
二、您^ニ說^シ的^チ還^チ差^チ一^イ點^ウ兒^ル

ウオ^ウシウオ^シシ^シシウオ^シト^トシ^シアン^{アン}ライ^{ライ} (ㄨㄛ ㄕㄨㄛ ㄕㄧ ㄕㄨㄛ ㄊㄛ ㄕㄧㄢ ㄌㄧ) 私は話すことは話されます。
三、我^ウ說^シ是^シ說^シ得^ト上^上來^来

レヌ^レチヤ^チシウオ^シチイ^チホワ^ホハイ^{ハイ}てイン^{イン}ブウ^ブちウ^ウライ^{ライ} (ㄌㄨㄛ ㄐㄧㄠ ㄕㄨㄛ ㄉㄧㄠ ㄆㄨㄚ ㄆㄨㄛ ㄊㄧㄣ ㄅㄨㄛ ㄐㄨㄛ ㄌㄧ) 人の話すことはまだ聞きとれません。
四、人^レ家^チ說^シ的^チ話^ホ還^チ聽^チ不^ブ出^チ來^来

【語法】

(1) [差不多的][差不多]は確實なる程度不明にして推測を表はす程度の副詞で「ほとんど」「おほむね」の意なるも、「差不多」の下に[的]が附加され[的]の下に名詞が來ると[差不多的]で形容詞句になり「大概の」「大

抵の」意となる。此の場合名詞の下に〔都〕「すべて」「みな」が受けるのである。これは一見〔差不多〕と矛盾するやうに見えるが、此の〔都〕は「差不多」と云はれるものの「すべて」の意である。

〔差不多的話都+麼〕……大抵の話はわかりますか。

〔差不多的人都去了〕……大部分の人は行きました。

〔差不多的人都認識了〕……大抵の人は皆知つてゐます。

- (2) 〔不過〕は「たゞ……にすぎない」「ほんの……だけ」の如く範圍を限定するが、此の他、〔不過〕は〔說不過〕「説きふせることが出来ぬ」〔敵不過〕「かなはない」の如く「……出来ない」の意を表はす場合と〔奸詐不過〕「非常にずるい」、〔興旺不過〕「非常に盛ん」の如く「非常に」の意を表はす場合がある。

〔學了〕〔來了〕の〔了〕は現在完了を表はす〔了〕である。

〔學了不過半年〕……學んでからほんの半年にすぎない。

〔來了不過倆月〕……來てからほんの二箇月にすぎない。

〔去了不過幾天〕……出掛けてからまだ數日にすぎない。

〔寄了不過五天〕……手紙を出してからまだ五日にすぎない。

- (3) 〔得很〕〔得〕は動詞の下に附いて動詞を名詞化する文尾詞である。〔很〕は程度の極點を表はす程度の副詞である。「非常に」「甚だ」の意。此の場合の〔得很〕は形容詞の比較級を表はすものとは異なる、即ち比較級を表はす場合は動詞+得很で獨立の句を爲す場合である。

〔話也說得很流利〕……會話も非常に流暢に話す。

〔話也說得很自然〕……會話も非常に無理がなく話します。

〔話也說得很好聽〕……會話も非常に聞き良く話す。

第十五課。初^{ちウ}會^{ホウエイ}。(イメ アメハ) (初對面)

【譯文・四聲・重念】

ニ^{チヤ}。家^リ。裏^{イオウ}。有^チ。幾^コ。個^{レン}。人^レ (子^レ 41Y ㄉㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ) 《ㄊㄨㄛ》
君の家は何人ですか。

イ^{コラン}。一^リ。共^{イオウ}。六^{コウ}。口^{レン}。人^レ (一^レ 《ㄨㄛㄨ ㄉㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ》)
全部で六人です。

ニ^{メヌ}。你^コ。們^{(ア)ル}。哥^チ。兒^コ。幾^レ。個^レ (子^レ ㄨㄛ 《ㄊㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ》)
君達の兄弟は何人ですか。

ウオ^{メヌ}。我^コ。們^{(ア)ル}。哥^ス。兒^エ。四^レ。個^レ (ㄨㄛㄨ ㄨㄛ 《ㄊㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ》)
私達は兄弟四人です。

ニ^{ハン}。你^チ。行^レ。幾^レ (子^レ ㄉㄨㄛ ㄨㄛ)
君は何番目ですか。

ウオ^シ。我^{ハン}。是^{アル}。行^ニ。二^レ。 (ㄨㄛㄨ ㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄨㄛ)
私は次男です。

イオウ^{チエ}。有^{チエ}。姐^{メイ}。姐^{イオウ}。沒^レ。有^レ (ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ)
姉さんはいませんか。

イ^{チヌ}。已^{ちウ}。經^コ。出^ラ。閣^レ。了^レ (一^レ ㄨㄛㄨ ㄨㄛ ㄨㄛ 《ㄊㄨㄛ ㄉㄨㄛ》) 既に嫁ぎました。

メイ^{イオウ}。沒^{メイ}。有^{メイ}。妹^マ。妹^レ。麼^レ (ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ)
妹さんはいませんか。

た^{ちエヌ}。她^{リヌ}。前^{ニエヌ}。三^{ちユ}。年^シ。去^ラ。世^レ。了^レ (去^レY 《ㄊㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ》)
彼女(ㄉㄨㄛ)は三年前に死にました。

シユオン^{ライ}。兄^{トウ}。弟^{ツウオ}。都^{シエヌ}。做^{ムチ}。甚^ナ。麼^レ。哪^レ (ㄊㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ)
弟さん達は何をしてゐますか。

た^{メヌ}。他^{ハイ}。們^{エエヌ}。還^{シウ}。念^ナ。書^レ。哪^レ (去^レY ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ)
彼等は(ㄉㄨㄛ)はまだ勉強してゐます。

フウ^{ムウ}。父^{トウ}。母^{ツエイ}。都^マ。在^レ。麼^レ (ㄌㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ ㄨㄛ) 両親は居られますか。

是。、很。康 健。(戸、ア、ウ、カ、リ、マ) ハイ、非常に健康です。

一、未。領。教。您 貴。姓。(メ、カ、ム、カ、ム、リ、マ、メ、ム) まだ御名前を承つて居りません。

二、您。臺 甫。怎。麼。稱。呼 (リ、マ、ム、カ、ム、ア、ム、マ、ム、メ、ム) 貴方の字は何とお呼びますか。

三、您 現。在。貴。寓。是。在。甚。麼 地。方 (リ、マ、ム、カ、ム、ア、ム、マ、ム、メ、ム) あなたの今の御宅はどちらですか。

四、您 在。北。京 是。有 甚。麼。公 幹。呢 (リ、マ、ム、カ、ム、ア、ム、マ、ム、メ、ム) 北京ではどんな職務をお持ちですか。

【語法】

(1) 「一共」「合せて」「合計」「皆で」の意を表はす数量副詞である。「一共」の下に動詞「有」が略されてゐる。

「通共」「共總」は「一共」と大體同じ意であるが、一人残らずの如き積極的な意味を含んでゐる。

「一共六口人」……合計六人。

「通共七個人」……全部で七人。

「共總有十個人」……全部で十人居ます。

「共總有多少錢」……合計幾らお金がありますか。

(2) 「都」は「すべて」「皆」「全部」の意を表はす数量副詞である。

「兄弟都做甚麼哪」……弟さん達は皆何をしてゐますか。

「院子裏都有甚麼花」……庭には一體どんな花がありますか。

「他們都做甚麼事情」……彼等は皆どんな仕事をしてゐますか。

(3) 「還」は、「まだ」「なほ」「やはり」の意を表はす現在時繼續の副詞である。

「他們還念書哪」……彼等はまだ本を讀んでゐます。

〔我還睡不穀〕……私はまだ眠り足りません。

〔他們還學不好〕……彼等はまだ旨く學べません。

〔我還不大會〕……私はまだ餘り出來ません。

〔輪船還沒開〕……汽船はまだ出發しません。

〔火車還沒到〕……汽車はまだ到着しません。

第十六課 ● 吃 飯。(イ 亡弓) (食 事)

【譯文・四聲・重念】

開 飯 罷 (カ イ フ ア ヌ パ) 御飯にきなさい。

已 經 擺 好 了 (イ チ ン パ イ ハ オ ラ) もうならべ終わりました。

沒 甚 麼 好 菜 (メ イ シ エ ヌ ム テ ハ オ フ ア イ) 何も御馳走はありません。

這 就 很 好 了 (チ オ チ ヨ ウ ヘ ヌ ハ オ ラ) これは大變御馳走です。

多 吃 點 兒 飯 罷 (ト ウ オ チ ツァ イ エ (ヌ) (ア) ル フ ア ヌ パ) もう少しよけい御飯をお上り下さい。

實 在 是 穀 了 (シ ツァ イ シ コ ウ ラ) もう本當に十分です。

有 稀 飯 沒 有 (イ オ ウ シ フ ア ヌ メ イ イ オ ウ) お粥はありますか。

有 小 米 粥 (イ オ ウ シ ヤ オ ミ チ オ ウ) 粟のお粥があります。

拿 點 兒 鹹 菜 來 (ナ テ イ エ ヌ (ア) ル シ エ ヌ ツァ イ ラ イ) 少し漬物を持つてきなさい。

這 兒 有 醃 黃 瓜 哪 (チ オ (ア) ル イ オ ウ イ エ ヌ ホ ワ ン コ ワ ナ) こゝに胡瓜の鹽漬があります。

シエヌ シオン ハイ メイ ち パオ パ
先 生 還 沒 吃 飽 罷 (ㄊㄩ ㄈㄨ ㄉㄨ ㄅㄞ ㄩㄢ ㄅㄞ)

あなたはまだ十分召上らないでせう。

イ チン ち ナイ ヘヌ トウオ ラ
已 經 吃 的 很 多 了 (ㄩ ㄑㄩㄢ ㄔㄞ ㄉㄞ ㄏㄜㄣ ㄉㄨ ㄌㄞ)

もう澤山戴きました。

ユヌ プウ ツアイ ち タイエ(ヌ) (アル ビエ タイ マ
您 不 再 吃 點 兒 別 的 麼 (ㄩㄢ ㄅㄨ ㄗㄞ ㄔㄞ ㄉㄞ ㄅㄞ ㄩㄞ ㄇㄞ)

儿 ㄌㄞ ㄕㄞ ㄉㄞ ㄅㄞ) もう少し外の物を召し上りになりませんか。

ウオ ユワン ライ チオウ シ ち チオ ムナ シエ コ
我 原 來 就 是 吃 這 麼 些 個 (ㄨㄛ ㄩㄨㄢ ㄌㄞ ㄔㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ)

戸 ㄉㄞ ㄩㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ) 僕は元來この位食べるだけだ。

一、 ツアイ リヤン ラ ニ ツアイ ロ イ ロ
菜 涼 了 你 再 熱 一 熱 (ㄔㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄋㄞ ㄗㄞ ㄌㄞ ㄩㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ)

ㄕㄞ ㄕㄞ) 料理がさめたからもう一度暖めてくれ。

二、 ケイ ニヌ ツアイ ち オン タイエ(ヌ) (アル フヌ パ
給 您 再 盛 點 兒 飯 罷 (ㄕㄞ ㄩㄞ ㄗㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ)

ㄕㄞ ㄕㄞ) もう少し御飯をつけませう。

三、 ウオ ユオン ライ シ アイ ち コウ ち エヌ タイ
我 原 來 是 愛 吃 口 批 的 (ㄨㄛ ㄩㄨㄢ ㄌㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ)

ㄕㄞ ㄕㄞ) 私は元來味の濃厚なのが好きです。

四、 チオ チ タヌ タイ ラオ ラ エエ ネヌ ユエ ハオ
這 雞 蛋 太 老 了 越 嫩 越 好 (ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ)

ㄕㄞ ㄕㄞ) この卵は餘り固過ぎる、やはらかければやはらかい程いゝ。

この卵は餘り固過ぎる、やはらかければやはらかい程いゝ。

【語法】

(1) [沒甚麼] [沒] は否定の副詞である。[沒] の下に [有] が略されてある場合で [有] の場合の現在の打消は [沒] である。ないの意。

[甚麼] は下に名詞がきてある故に疑問代名詞である。名詞が来ない場合は疑問副詞である。「何んの」「何も」「少しも」の意である。

[沒甚麼好菜]……何も良い料理がない。

[沒甚麼好處]……何も取り處がない。

[沒甚麼看頭]……何の見ばえもない。

[沒甚麼問題]……何も問題がない。

(2) [拿來] [帶來] は共に結合動詞である、[拿來] [帶來] 共に目的語を取る場合は、[拿] [帶] が何れも他動詞なる故に目的語は [拿] [帶] の直後に置かれ、従つて [來] は目的語の下につくのである。即ち「茶を持つて來い」と云ふ場合は [拿茶來] と目的語 [茶] は [拿來] の間に入つてくるのである。尙 [拿] は「手で持つこと」[帶] は「身に帯びる」ことである。

[拿點兒鹹菜來]……少し漬物を持つて來い。

[帶點兒水果來]……少し果物を持つて來い。

[帶一盒火柴來]……マツチを一箱持つて來い。

[拿一把扇子來]……扇子を一本持つて來い。

(3) [原來] 遠き過去を表す副詞で、「元來」「もともと」の意である。

[我原來就是吃這麼些]……私はもともとこれぐらゐしか食べません。

[我原來是愛吃口沈的]……私は元來濃厚なのが好きます。

[他原來是個外行]……彼は元來素人です。

[他原來是愛說閑話]……彼は元來無駄話をしたがる。

(皮肉を言ひたがる)。

第十七課 買^{ㄨㄞ}物。(ㄇㄨㄛˋ ㄨˋ) (買物)

【譯文・四聲・重念】

您^ㄣ要^ㄞ甚^ㄣ麼^ㄞ (ㄣㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ) あなたは何が御入用ですか。

我^ㄞ要^ㄞ買^ㄞ茶^ㄞ果^ㄞ (ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ) 林檎を買ひたい。

這^ㄞ是^ㄞ怎^ㄞ麼^ㄞ個^ㄞ價^ㄞ錢^ㄞ (ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ) これはいくらですか。

一^ㄞ毛^ㄞ六^ㄞ一^ㄞ斤^ㄞ (ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ) 一斤十六錢です。

論^ㄞ個^ㄞ兒^ㄞ呢^ㄞ (ㄞㄣ ㄞㄣ ㄞㄣ) 一個賣りでは。

リオウ フエヌ ちエヌ イ コ
六。分。錢。一。個。カ又 ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ

一つ六錢です。

ニ ビエ ホウ ヤオ ラ
你。別。胡。要。了 (ㄅㄧ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

無茶に高いことを言ひなさんな。

チャ ちエヌ メイ リヤン ヤン (フ)ヌ
價。錢。沒。兩。樣。兒 (ㄔㄧ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

値段に二通りはありません。

チオ たオ (フ)ル ツエヌ ムヲ マイ
這。桃。兒。怎。麼。賣。 (ㄓㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

この桃はいくらで賣りますか。

ロウエヌ チヌ シ イ マオリオウ
論。斤。是。一。毛。六。 (ㄌㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

斤賣りで十六錢です。

トナン シ シヌ シエヌ タイ マ
東。西。是。新。鮮。的。麼 (ㄊㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

物は新しいか。

イオウ ホワイ タイ チオウ コワヌ ホワヌ
有。壞。的。就。管。換。 (ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

悪いのがあつたらすぐ取換へます。

ダウ ノン ファン タイエ (ヌ) (フ)ル チャ ちエヌ マ
不。能。讓。點。兒。價。錢。麼 (ㄉㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

少し値段を負けられませんか。

ニヌ フウ ユオン プチ チャ (フ)ル ラ
怎。不。用。駁。價。兒。了 (ㄓㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

値段をねぎらないで下さい。

一、 ケイ ウオ カイ コ シオウ タヌ (フ)ル パ
給。我。開。個。收。單。兒。罷 (ㄍㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

私に受取りを書いて下さい。

二、 チ ヤオ コウ ベヌ (フ)ル ウオ チオウ マイ ラ
只。要。數。本。兒。我。就。賣。了 (ㄓㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

ㄔㄧ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ

損さへしなければ(原價に足りさへすれば)すぐ賣ります。

三、 ニヌ ヤオ シ マイ ハイ タイ てイエヌ ちエヌ タイ
您。要。是。買。還。得。添。錢。的 (ㄓㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

ㄌㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ

貴下がお買になるなら値段を増して戴かねばなりません。

四、 ニ ヤオ イ ヤオ チオ コ トナン シ イオウ チ チヌ
你。邀。一。邀。這。個。東。西。有。幾。斤 (ㄓㄨ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ ㄨㄣ)

里^レさ 〈^レさ カメ^ル T¹ 反^リ 4¹ 4¹フ)

この品は幾斤あるかはかりなさい。

【語法】

(1) 〔有^レ的〕〔的〕は形容詞に附して名詞化し又動詞の下に附して動詞を名詞化する。

〔有^レ壞的就^レ替換〕……悪いのがあれば直ぐお取換致します。

〔有^レ不^レ對^レ路的^レ就^レ可以^レ退^レ換〕……販路に適しないものがあれば直ぐ御引換してもかまひません。

〔有^レ舊^レ的^レ可^レ以^レ不^レ要〕……古いのがあればお金を戴かなくてもよろしいのです。

〔有^レ不^レ結^レ實^レ的^レ白^レ送〕……丈夫でないものがあつたら無代で差上げます。

(2) 〔不用〕「……するに及ばない」の意の消極的禁止の助動詞である。

〔了〕は文尾に附して語意を補ふものである。

〔您不用^レ駁^レ價^レ兒^レ了〕……貴方値切るに及びませんよ。

〔您不用^レ給^レ現^レ錢^レ了〕……貴方は現金をお拂ひになるに及びませんよ。

〔你不用^レ往^レ下^レ說^レ了〕……君後を云ふに及びませんよ。

〔你不用^レ和^レ他^レ商^レ量^レ了〕……君彼に相談するに及びませんよ。

第十八課 ^{チエ}借^ウ物 (4¹世^反) (物を借りる)

【譯文・四聲・重念】

您^{ニヌ}有^イ自^ツ來^{ライ}水^シ筆^オ麼^{エイ} (3¹フ T^反 下^反 方^反 尸^反 入^反 5¹ 7¹) あなたは万年筆を持つてゐますか。

早^ツ就^ア。丟^チ了^ウ (下^反 4¹ 反^リ カ¹ 反^リ カ¹ ヲ) もうとつくになくしました。

有^イ鉛^チ筆^エ沒^ビ有^{メイ} (反^リ く¹ 弓^反 5¹ 反^リ 反^リ 反^リ) 鉛筆はありますか。

有^イ一^イ管^コ鉛^チ筆^エ (反^リ 下^反 〈反^リ 弓^反 く¹ 弓^反 5¹) 鉛筆を一本持つてゐます。

ツアイ ナ (ア)ル マイ タイ 在。那。兒 買。的 (下房 子 儿 房 外) どこで買ったのですか。

ブウ シ マイ タイ シ ト ライ 不。是。買。的, 是。得。的 (又 戸 外, 戸 外 外) 買ったのではなくて、貰ったのです。

チエ ケイ ウオ シ ホウヌ パ 借。給。我 使。喚。罷 (4 | 世 《 又 戸 外 又 房 子) 使ひますから私に貸して下さい。

シエヌ ちオン (ア)ル タイ 現。成。兒。的 (丁 子 儿 外) お安い御用です。

イオウ カン ビ とウ (ア)ル マイ イオウ 有。鋼 筆。頭。兒。沒。有。 (又 《 尤 子 又 儿 子 又) ペン先を持つてみませんか。

イオウ ニ リエイ ビエヌ エオン パ 有。你。隨。便。用。罷 (又, 子 ム 又 子 子 又) 持つてみます。御自由に使つて下さい。

イオウ シャオ タオ ツ マ 有。小。刀。子。麼 (又 丁 子 外 下 房) 小刀がありますか。

イオウ シ イオウ こ ブウ コ フイ ラ 有。是。有。可。不。快。了 (又 戸 外, 外 又 外 外 外) あるにはありますが、きれません。

ノン シオウ ちエヌ ビ パ 能。修。鉛。筆。罷 (又 丁 子 外 子 外) 鉛筆を削られますか。

シオウ ちエヌ ビ タオ シン 修。鉛。筆。倒。行 (丁 子 外 子 外 又 丁) 鉛筆を削る位は出来ます。

一、ウオ ライ シ ハイ ヌヌ チエ テイエ(ヌ) (ア)ル トラン シ エオン エオン 我。來。是。和。您 借。點。兒。東。西。用。用。 (又 外 外 外 子 外 子 外 子 外 外) 私は貴方に少し物を借りたくて来ました。

二、タオ タイ シ シエヌ ムヲ トラン シ ニ 到。底。是。甚。麼。東。西。呢 (又 外 外 外 外 外 又 又) 一體どんなものですか。

三、ニ チオウ ソエイ ビエヌ ナ ラ ちエヌオン パ 你。就。隨。便。拿。了。去。用。罷 (子 4 | 又 ム 又 子 外 子 外) 自由に持つて行つて使つて下さい。

四、ニ チオウ ちオウヌ シアン シ イ シ パ 你。就。穿。上。試。一。試。罷 (子 4 | 又 又 外 外 外 外) 試しに着てごらん下さい。

【語法】

- (1) 「不是…是…」選擇を表す接續詞である。但し「不是」の下に續く句を否定して「是」以下の句を選んで肯定するのである。「……ではなくて……である」の意。

「不是買的是得的」……買ったのではなくて貰つたのです。

「不是買的是撿的」……買ったのではなくて拾つたのです。

「不是您的是我的」……貴方ではなくて私のです。

- (2) 「給」は前置詞で此の場合動詞の下に置かれたのである。

「給」の下には代名詞「我」「你」「他」が来る。

「給我」「私に……して呉れ」「給你」「君に……してやる」、「給他」「彼に……してやれ」の意となる。

「借給我」……私に貸して呉れ。

「遞給我」……私に送つて呉れ。

「還給你」……君に還してやる。

「交給他」……彼に渡してやれ。

「分給他」……彼に分けてやれ。

「換給你」……君に換へてやる。

- (3) 「有是有」は「有ることは是れあり」と訓む。即ち「あるにはある」の意。

「好是好」……よいことはよい。

「可」は前述の意に相反する場合に用ふる接續詞なり。

「有是有可不快了」……あることはあるが切れない。

「有是有可不多了」……あるにはあるが少い。

「有是有可不大好」……あるにはあるが餘りよくない。

「好是好可不大順」……上手には上手だが調子がよくない。(會話)。

第十九課 ^{フアヌ テイエン} 飯。店。(ㄟㄣ ㄉㄣ) (ホテル)

【譯文・四聲・重念】

^{ニヌ} 您 ^シ 是。 ^{ツアイ} 在。 ^ナ 那。 ^{(ア)ル} 兒 ^{チウ} 住。(ㄟㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄩㄣ ㄌㄩ ㄩㄣ)

あなたは何處にお住ひですか。

^{ツアイ} 在。 ^{フアヌ} 飯。 ^{テイエン} 店。 ^リ 裡 ^{チウ} 住。(ㄉㄣ ㄟㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

ホテルに住んでゐます。

^{チウ} 住。 ^{ツアイ} 在。 ^ナ 那。 ^コ 個。 ^{フアヌ} 飯。 ^{テイエン} 店。 ^ナ 哪 (ㄩㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄩㄣ ㄌㄩ ㄟㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

ㄩㄣ) どのホテルにお住ひですか。

^{チオウ} 就。 ^シ 是。 ^リ 六。 ^{クオ} 國 ^{フアヌ} 飯。 ^{テイエン} 店。(ㄉㄣ ㄟㄣ ㄉㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ)

ㄉㄣ) あの六國ホテルです。

^{カヌ} 乾 ^{チン} 淨。 ^{ブウ} 不。 ^{カン} 乾 ^{チン} 淨。(ㄌㄩ ㄉㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ ㄌㄩ ㄉㄣ ㄟㄣ)

綺麗ですか。

^{カヌ} 乾 ^{チン} 淨。 ^チ 極。 ^ラ 了。(ㄌㄩ ㄉㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ)

至極綺麗です。

^{チウ} 住。 ^イ 一。 ^{テイエン} 天。 ^{トウオ} 多。 ^{シアオ} 少。 ^{チエヌ} 錢 (ㄩㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

一日泊ると幾らですか。

^パ 八 ^{コワイ} 塊。 ^{チエヌ} 錢 (ㄩㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

八圓です。

^{チエヌ} 見。 ^{テイエン} 天。 ^{ソワン} 算。 ^{チアン} 賬。 ^マ 麼 (ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

一日毎に勘定するのですが。

^{メイ} 每 ^リ 禮 ^{パイ} 拜。 ^イ 一 ^{ソワン} 算。 ^{チアン} 賬。(ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

一週間毎に勘定します。

^{コワン} 管 ^{フアヌ} 飯。 ^{ブウ} 不。 ^{コワン} 管 ^{フアヌ} 飯。(ㄌㄩ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ ㄟㄣ)

賄付ですか。

^ナ 那。 ^{トウ} 都 ^シ 是。 ^{ソエイ} 隨 ^コ 客。 ^{レン} 人。 ^{テイ} 的 ^{ピエヌ} 便。(ㄩㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

ㄉㄣ) それは皆お客の勝手です。

^{シエヌ} 現。 ^{ツアイ} 在。 ^コ 客。 ^{レン} 人。 ^{トウオ} 多 ^{ブウ} 不。 ^{トウオ} 多 (ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ ㄉㄣ)

ㄉㄣ) 今お客さんは多いですが。

ヘヌ トウオ リエヌ イ チエヌ シエヌ フアン トウ マイ イオウ
很。多，連 一。間 間 房。都 沒 有 (アウ カメニ，カア

アア アア アア カア アア アア)

大變多くて、一間も空いた部屋はありません。

一、^{ニヌ}您。^{チヤオ}瞧。這。^{チオ}屋。^ウ子。^ツ合。式。^ホ不。合。式。(アア カア アア アア)

ア アア アア アア アア) どうです。この部屋は如何ですか。

二、^{チオ}這。間。^{チエヌ}屋。^ウ子。又。^{イオウ}徹。亮。又。^{リヤン}清。淨。(アア アア アア アア)

アア アア カア アア アア アア)

この部屋は明るくもあり綺麗でもあります。

三、^{ウオ}我。們。^{メヌ}差。不。多。^{ムア}得。住。半。個。月。(アア アア アア アア)

カメニ カア アア アア (アア アア)

私共は凡そ半ヶ月程滞在せねばならぬ。

四、^パ把。我。的。^{ウオ}行。李。^{テイ}搬。到。這。^{シン}兒。來。(アア アア アア アア)

カア アア カア アア アア) 私の荷物をこゝへ運んでください。

【語法】

(1) 「在」範圍内の靜止の状態を示す前置詞で表面に接觸してゐることを示す、一點若しくは廣き場所を示す範圍内の靜止の状態を示す。前置詞は名詞及び代名詞の前に置かれるものであるから前置詞と云ふのであるが、此の詞は時によつては動詞の後に配されてこそこれに附隨する場合がある。即ち「住在」の如きである。

〔在飯店裡住〕……ホテルに住む。

〔在朋友家裡住〕……友達の家に住む。

〔住在那個飯店哪〕……あの旅館に住んでゐます。

〔住在那一家旅館哪〕……どの旅館に住んでゐますか。

(2) 「連…都、也、也都」「…さへも」「…すらも」「…も」「…までも」の意で

〔連〕は黎錦熙に於ては前置詞としてゐるが、又接續詞とも見られる。

〔連一間間房都沒有〕……空室一間さへもない。

〔連一間閒房也沒找着〕……空室一間すらも探せない。

〔連這個也不知道麼〕……こんな事さへ知らないのか。

〔連我的字典也都拿了走了〕……私の字書までも持つて行つてしまつた。

第二十課 買^{マイ}賣^{マイ}。(ㄅㄛ ㄅㄛ) (商 賣)

【譯文・四聲・重念】

●他^た 那^ナ 個^コ 買^{マイ} 賣^{マイ} 關^コ 了^ラ (去^ㄨ ㄩ^ㄩ ㄍㄨ ㄅㄛ ㄅㄛ ㄍㄨ ㄌㄞ^ㄌ)
彼はあの商賣をやめました。

爲^ウ 甚^シ 麼^エ 關^ム 的^ナ (ㄨㄞ ㄆㄨ^ㄨ ㄅㄛ ㄍㄨ ㄌㄞ^ㄌ)
何故やめたのですか。

●賠^ペ 了^イ 不^フ 少^シ 的^ア 錢^オ 了^チ (ㄨㄞ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄆㄨ ㄆㄨ^ㄨ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
少なからず損をしました。

究^チ 竟^オ 賠^ウ 了^ウ 多^ト 少^ウ (ㄑㄩ ㄨ^ㄨ ㄑㄩ ㄨ^ㄨ ㄨㄞ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄆㄨ^ㄨ)
結極幾ら損をしましたか。

●聽^テ 說^イ 是^シ 賠^ベ 了^イ 好^ラ 幾^ハ 千^オ (ㄑㄩ ㄨ^ㄨ ㄆㄨ^ㄨ ㄌㄞ^ㄌ ㄆㄨ^ㄨ ㄨㄞ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
ㄑㄩ ㄨ^ㄨ ㄌㄞ^ㄌ 聞く所によると數千圓喰ひ込んでしまつたとのこと。

有^イ 那^オ 麼^ム 些^チ 虧^シ 空^エ 麼 (ㄌㄞ^ㄌ ㄨ^ㄨ ㄍㄨ ㄅㄛ ㄅㄛ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
そんなに損をしたのですか。

●該^カ 的^イ 賬^チ 也^ン 不^イ 少^エ 罷^ウ (ㄍㄨ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
借りた金も少くないでせう。

那^ナ 還^ハ 用^ユ 說^ウ 麼 (ㄅㄛ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
それは云ふに及びません。

●拉^ラ 多^ト 少^ウ 饑^シ 荒^ホ 呢^ワ (ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
どの位損をしましたか。

饑^チ 荒^ホ 是^シ 沒^メ 頭^ト 兒^ウ 了^ラ (ㄑㄩ ㄨ^ㄨ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ ㄆㄨ ㄆㄨ^ㄨ ㄌㄞ^ㄌ ㄌㄞ^ㄌ)
借金はきりがありません。

買。賣。已。經。收。拾。了。麼 (買賣はもう整理が済みましたか。)

早。就。閉。了。門。了 (もうとつくに店を閉めました。)

他。本。來。是。沒。有。能。耐。的。人 (彼は元來が腕のある人ではありません。)

又。他。也。沒。做。過。買。賣。 (資本家も商賣の経験がないのです。)

財。東。也。沒。做。過。買。賣。 (君の商賣は一年にいくら利益を得られますか。)

一、 你。的。買。賣。一。年。能。賺。多。少。錢 (彼の商賣は一年にいくら利益を得られますか。)

二、 他。的。買。賣。怎。麼。會。做。賠。了。呢 (彼の商賣はどうして損をしたのだらう。)

三、 古。玩。的。買。賣。他。可。不。是。外。行 (骨董の商賣は彼は本當に素人ではありません。)

四、 他。把。買。賣。支。持。不。了。就。關。門。了 (他把商賣を支持しきれなくて店を閉じた。)

【語法】

(1) 「爲甚麼」原因の疑問副詞で、「どんな譯で」「なぜ」の意である、〔爲〕は「ために」と云ふ前置詞であり、〔甚麼〕は「どんな」と云ふ疑問代名詞である、〔爲甚麼〕と結合すると一個の副詞となるのである。尙結尾の〔的〕は詰問及び過去の意を表はす。

〔爲甚麼關的〕……なぜ閉じたのか。

〔爲甚麼笑的〕……なぜ笑つたのか。

〔爲甚麼辭的〕……なぜ辭職したのか。

〔爲甚麼鬧的〕……なぜ喧嘩したのか。

〔爲甚麼虧本的〕……なぜ損をしたのか。

〔爲甚麼失火的〕……なぜ火を出したのか。

(2) 〔究竟〕物の歸着を表はす性態の副詞である。「畢竟」「結局」「つまり」。

〔究竟賠了多少〕……結局何の位損したのか。

〔究竟贏了多少〕……結局何の位勝つたのか。

〔究竟輸了多少〕……結局何の位負けたのか。

〔究竟賺了多少〕……結局何の位儲けたのか。

〔究竟缺了多少〕……結局何の位借金があるのか。

第二十一課 ^{パイ} 拜。訪 ^{フアン} (ㄉㄨㄤ ㄩㄤ) (訪問)

【譯文・四聲・重念】

リヤン シエヌ シオン ツアイ チャ ナ マ
梁 先生 在 家 哪 麼 (ㄌㄧㄤ ㄊㄩㄥ ㄉㄨㄤ ㄩㄤ ㄑㄩㄥ ㄩㄥ)
梁さんは御在宅ですか。

ツアイ チャ ナ ニヌ ちん ちん ライ
在 家 哪 您 請 進 來 (ㄊㄨㄤ ㄑㄩㄥ ㄉㄨㄤ ㄩㄥ ㄉㄨㄤ ㄩㄥ ㄑㄩㄥ)
居ります。どうぞ御入り下さい。

シアオ チエヌ シアオ チエヌ
少 見 少 見 (ㄕㄠ ㄑㄩㄥ ㄕㄠ ㄑㄩㄥ)
暫らくでした。

イオウ リ ツ ノイ チエヌ テ
有 日 子 沒 見 了 (ㄩㄠ ㄨㄣ ㄉㄨㄤ ㄩㄥ ㄕㄠ)
長らく御無沙汰しました。

ホウ シアン トウ ハオ ア
府 上 都 好 啊 (ㄆㄨ ㄕㄨㄥ ㄉㄨㄤ ㄩㄥ ㄕㄠ) お宅では御元氣ですか。

チャオ ニヌ テイエヌ チ チオ
叫 您 惦 記 着 (ㄑㄠ ㄑㄩㄥ ㄉㄨㄤ ㄩㄥ ㄕㄠ ㄩㄥ)
御心配をおかけ致します。(有難うございます)。

少。爺。上。那。兒。去。了 (尸ム 世 尸尤 子Y 儿 口 方Y)
ぼつちやんは何所へ行かれましたか。

他。上。北。海。釣。魚。去。了 (去Y 尸尤 子Y 尸方 方Y)
口 口 方Y) 彼は北海へ魚釣りに行きました。

近。來。做。甚。麼。消。遣。呢 (尸ム 方Y 尸方 尸方 尸方 尸方)
尸ム 尸方 尸方) 近頃どうやつて日をおすごしですか。

不。是。看。書， 就。是。練。字。 (尸ム 尸方 尸方 尸方， 尸方 尸方 尸方 尸方)
尸方 尸方 尸方) 本を見なければ字を習つてみます。

天。不。早。了， 我。該。回。去。了 (去Y 尸方 尸方 尸方 方Y，
尸方 尸方 尸方 尸方) 遅くなりました、歸らねばなりません。

忙。甚。麼。的， 多。歡。會。兒。罷 (尸尤 尸方 尸方 尸方 方Y，
尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方) 何を急ぎですか。ゆつくりしていらつしやい。

您。走。了， 不。送。了 (尸方 尸方 尸方 尸方 方Y， 尸方 尸方 尸方 尸方 方Y)
お歸りですか、こゝで失禮します。

留。步。留。步。 (尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方) どうぞそのままで。
一、今。大。我。還。有。點。兒。事。 (尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)
尸方 尸方 尸方 尸方) 今日はまだ少し用があります。

改。天。再。來。請。安 (尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)
二、その中又御機嫌同ひに参ります。

我。正。要。找。您， 您。來。了。湊。巧。了 (尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)
三、尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)
尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方) 私は丁度あなたをお尋ねしようとしてゐる所です。

都合よくお出で下さいましたね。

我。是。常。來。的。你。不。必。那。麼。費。心 (尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)
四、尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)

尸方 尸方 尸方 尸方 尸方 尸方)

私は何時も来てゐるのです。そんなに御心配下さるに及びません。

【語法】

- (1) 「叫」は使役の助動詞で、「……をして……せしめる」「……に……させる」の意で直ぐに下に被働者詞が、その下に他動詞が来る。即ち「叫+被働者詞+動詞」の形である。又「叫」の代りに「讓」をも用ひ得る。

〔叫您惦记着〕……御心配をおかけしますね。

〔叫您分心〕……御心配をおかけしました。

〔叫您受累〕……御厄介をおかけしました。

〔叫您花钱〕……御散財をおかけしましたね。

〔叫我爲難〕……私を困らしますね。

〔叫人佩服〕……人を感心させる。

「叫」は又受身の助動詞ともなるから、一應兩方を考へてみる必要がある。故に最後の例文は又「人に感心させられた」とも譯し得る。

- (注意) 「惦记」は「氣にかける」「思ふ」といふ意味の「心配する」と云ふ意味であり、病氣、安否を聞かれた場合に使はれ、「分心」は「精神を使ふ」「頭を使ふ」と云ふ意味の「心配する」といふ意で、廣く人が自分にいろいろ世話してくれた場合等に使はれる。

- (2) 「不是……就是一」は二つの事物の中からその一つの事象を選び出す時に使ふ選擇を表はす接續詞である。「……でなければ……である」「……かさもなくば……をする」「……でないといち……である」の意である。
- 〔不是看书就是練字〕……讀書するかさもなければ習字をします。
- 〔不是您的就是我的〕……あなたのでなかつたら私のです。
- 〔不是這個就是那個〕……これでなかつたらあれだ。
- 〔不是用功就是遛達〕……勉強するかさもなければ散歩します。
- 〔不是看報就是聽無線電〕……新聞を見るかさもなくばラジオを聴きます。

第二十二課 起^ち身^{シエヌ} (ㄎㄨㄛˊ ㄆㄨˋ) (出發)

【譯文・四聲・重念】

您^{ニヌ トウオ}多^{ツアヌ}睡^ち起^{シエヌ}身 (ㄅㄨㄛˊ ㄉㄨㄛˊ ㄆㄨˋ ㄎㄨㄛˊ)

我^{ウオ}打^ダ算^{ソフヌ}明^{ミヌ}天^{てイエヌ}坐^{ツウオ}快^{コワイ}車^{ちオ}走^{ツオウ} (ㄨㄛˊ ㄉㄚˊ ㄙㄨㄢˊ ㄇㄧㄥˊ ㄙㄨㄛˊ ㄎㄨㄞˊ ㄉㄨㄛˊ ㄆㄨˋ)
去^キ日^{ニチ}往^{ワウ} (ㄍㄨㄛˊ ㄆㄨˋ ㄨㄞˊ)

私は明日急行に乗つて出かけるつもりです。

行^{シン}李^リ都^{トウ}預^ユ備^{ベイ}好^{ハオ}了^ラ麼^マ (ㄕㄧㄥˊ ㄌㄧˊ ㄉㄨˊ ㄩˊ ㄅㄟˊ ㄏㄠˊ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ)
カ^カヤ^ヤ (ㄎㄨㄛˊ ㄎㄨㄞˊ) 荷^カ物^ヤは皆準備してしまひましたか。

都^{トウ}歸^{コエイ}着^{チオ}齊^ち了^ラ (ㄉㄨˊ ㄎㄨㄞˊ ㄉㄨㄛˊ ㄕㄨㄞˊ ㄌㄞˊ)

皆片附け終わりました。

我^{ウオ}送^{ソオン}您^{ニヌ}到^{タオ}火^{ホウ}車^オ站^{チアヌ}去^{ちユ}罷^バ (ㄨㄛˊ ㄙㄨㄛˊ ㄋㄨㄛˊ ㄉㄠˊ ㄏㄨㄛˊ ㄜㄞˊ ㄉㄨㄛˊ ㄕㄨㄞˊ ㄅㄞˊ)
往^{ワウ} 車^{ニチ}場^{ヤウ} (ㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ) 私は停車場へあなたを送りに参ります。

您^{ニヌ}不^プ必^ピ勞^{ラオ}駕^{チヤ}了^ラ (ㄉㄨㄛˊ ㄅㄨˊ ㄅㄧˊ ㄌㄠˊ ㄉㄨㄛˊ ㄌㄞˊ)

御足勞には及びません。

已^イ經^{チン}起^ち票^{ビャオ}了^ラ沒^{メイ}有^{イオウ} (ㄨㄞˊ ㄕㄧㄥˊ ㄕㄨㄞˊ ㄅㄧㄠˊ ㄌㄞˊ ㄇㄟˊ ㄨㄞˊ)
もう切符をお求めになりましたか。

我^{ウオ}帶^{タイ}着^{チオ}免^{ミエヌ}票^{ビャオ}哪^ナ (ㄨㄛˊ ㄉㄞˊ ㄉㄨㄛˊ ㄇㄧㄥˊ ㄅㄧㄠˊ ㄋㄞˊ)

私はパスを持つてゐます。

上^{シアン}食^シ堂^{タン}去^{ちユ}等^{トラン}着^{チオ}罷^バ (ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄉㄨㄛˊ ㄉㄨㄛˊ ㄕㄨㄞˊ ㄅㄞˊ)
食堂へ行つて待つてみませう。

那^ナ實^シ在^{ツアイ}是^シ不^プ敢^{カヌ}當^{タヌ} (ㄋㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄅㄨˊ ㄉㄞˊ ㄉㄞˊ)

それは誠に恐れ入ります。

火^{ホウ}車^オ是^シ甚^{シエヌ}麼^{ムヲ}時^シ候^{ホウ}兒^{(ア)ル}開^{カイ} (ㄉㄨㄛˊ ㄉㄨㄛˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ)
汽車は何時に出ますか。

午^ウ後^{ホウ}六^リ點^{オウ}鐘^{テイ}開^{エヌチ} (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

這^チ回^{ホウ}去^{エイ}多^チ少^{ユト}日^{ウオ}子^ジ (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

下) 今回はどの位の日數が掛るのですか。

也^イ就^チ是^{オウ}四^シ五^ス天^ウ的^{テイ}光^コ景^{ワン} (世^{チン}又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ) やはり四五日位のところです。

一、您^ニ得^ヌ小^{テイ}心^{シヤ}小^オ心^{シヌ} (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ) あなたは氣をつけねばいけません。

二、車^チ誤^ウ了^ラ點^{テイ}了^{エヌ} (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

汽車は遅れてつきました。

三、鈴^{リン}響^{シヤ}了^ラ火^{ホウ}車^オ快^チ要^オ開^{カイ}了^ヨ (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

ベルがなつた。汽車はもうすぐ出るでせう。

四、火^{ホウ}車^オ裏^リ擁^ユ擠^{オン}不^チ開^オ連^{カイ}一^{リエ}個^ヌ坐^イ位^コ都^ツ沒^ウ有^{エイ} (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

(又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ) (又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ又^ツ)

汽車の中は大變込んでゐて、席は一つの坐席もありません。

【語法】

(1) 「了麼」の「了」は現在完了を表す助詞であり、「麼」は疑問を表す助詞で、

「了麼」は動詞、形容動詞の後について現在完了の疑問形となる。

「行李都預備好了麼」……荷物は全部準備してしまひましたか。

「行李都拾掇好了麼」……荷物は皆片付けてしまひましたか。

「行李都歸着齊了麼」……荷物を皆整理してしまひましたか。

「東西都收拾完了麼」……品物を全部仕末してしまひましたか。

(注意) (1) 「行李」は日本の行李の意味でなく荷物をいふのである。

(2) 「東西」は物全體の總稱であるが、「しまひ込む」「仕末する」の意

のある〔收拾〕と云ふ動詞があるから、この場合は家具衣類等を指すのである。

(2) 〔上……去〕〔上〕は目的地、着點を示す場所を表はす前置詞で、この〔上……去〕は〔去〕といふ動詞が前置詞が前置詞を伴つた用法である。「……へ行く」「……に行く」といふ意。〔上〕に似て非なるものに〔往〕がある。〔往〕は方向を示す場所を表す前置詞で「……の方へ」「……の方向へ」「の方面」への意である。

〔上食堂去等着罷〕……食堂へ行つて待つてみませう。

〔上會客室去休息罷〕……應接間へ行つてお休み下さい。

〔上辦公室去見見他〕……事務室へ行つて彼に會ひなさい。

〔上傳達處去問一問〕……受付へ行つて尋ねなさい。

第二十三課 報。紙^{バオ} (ㄅㄠˋ ㄓㄧˊ) (新聞)

【譯文・四聲・重念】

チヌ てイエヌ テイ バオ ハイ マイ フチン テイ ラ マ
。今。天。的。報。還。沒。送。來。了。麼 (ㄐㄧㄣ ㄊㄧㄢˋ ㄉㄧˋ ㄅㄠˋ ㄏㄠˋ ㄇㄞˋ ㄈㄨˋ ㄇㄢˋ ㄊㄞˋ ㄌㄚˊ ㄇㄚˊ
ㄊㄜˊ ㄆㄞˋ ㄇㄨˋ ㄨㄟˋ ㄙㄨㄥˋ ㄌㄞˊ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄇㄚˊ)

今日の新聞はまだ持つてきませんか。

ツチン バオ テイ ハイ マイ ライ ナ
送。報。的。還。沒。來。哪 (ㄊㄨㄢˋ ㄅㄠˋ ㄊㄞˋ ㄏㄠˋ ㄇㄞˋ ㄌㄞˊ ㄋㄚˊ
ㄙㄨㄥˋ ㄌㄞˊ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ)

新聞配達はまだきません。

ナ ムチツオウ てイエヌ テイ ケイ ウオ カヌ カヌ
那。麼。昨。大。的。給。我。看。看。 (ㄋㄚˊ ㄇㄨˋ ㄇㄨˋ ㄗㄨㄛˋ ㄊㄞˋ ㄎㄞˋ ㄨㄛˋ ㄎㄚˊ ㄎㄚˊ
ㄊㄜˊ ㄆㄞˋ ㄇㄨˋ ㄨㄟˋ ㄙㄨㄥˋ ㄌㄞˊ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ)

《ㄊㄜˊ ㄆㄞˋ ㄇㄨˋ ㄨㄟˋ ㄙㄨㄥˋ ㄌㄞˊ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ》では昨日のをみせて下さい。

ツアイ チオ (アル ナ
在。這。兒。哪。 ㄗㄞˋ ㄓㄠˋ ㄦˊ ㄋㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ
請。看。罷 (ㄆㄞˋ ㄕㄨㄥˋ ㄕㄚˊ ㄋㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ)

《ㄆㄞˋ ㄕㄨㄥˋ ㄕㄚˊ ㄋㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ ㄆㄞˋ ㄆㄞˋ ㄎㄚˊ ㄇㄚˊ》ここにありますが。どうぞ御覽下さい。

イオウ シエヌ ムチ シヌ ウエヌ マイ イオウ
有。甚。麼。新。聞。沒。有。 (ㄧㄠˋ ㄕㄨㄟˋ ㄋㄨˋ ㄕㄨㄥˋ ㄨㄟˋ ㄋㄚˊ ㄧㄠˋ
ㄕㄨㄟˋ ㄋㄨˋ ㄕㄨㄥˋ ㄨㄟˋ ㄋㄚˊ ㄧㄠˋ ㄕㄨㄟˋ ㄋㄨˋ ㄕㄨㄥˋ ㄨㄟˋ ㄋㄚˊ)

《ㄧㄠˋ ㄕㄨㄟˋ ㄋㄨˋ ㄕㄨㄥˋ ㄨㄟˋ ㄋㄚˊ ㄧㄠˋ ㄕㄨㄟˋ ㄋㄨˋ ㄕㄨㄥˋ ㄨㄟˋ ㄋㄚˊ》何かニユースがありますか。

沒甚麼新鮮事兒 (何所可新奇) 兒) 何も珍しいことはありません。

說 是出了 一件人命案 (殺人事件) (尸又尸 又 尸 尸 尸) 殺人事件が出てゐるさうだね。

您聽誰說的 (誰に聞いた) (尸又尸 尸又尸 尸) あなたは誰に聞いたのですが。

報上登着哪 (新聞に乗つて) (尸又尸 尸又尸 尸) 新聞に乗つてゐますよ。

我怎麼會不知道哪 (我怎么會不知道) (尸又尸 尸又尸 尸) 私はどうしてこんなことを知らないのです。

您每天看甚麼報 (您每天看什麼報) (尸又尸 尸又尸 尸) 貴方は毎日何新聞をみてゐますか。

我看的是實報 (我看的是實報) (尸又尸 尸又尸 尸) 私が見てゐるのは實報です。

報錢是多少 (報費は) (尸又尸 尸又尸 尸) 新聞代はいくらですか。

一個月是兩毛錢 (一個月二十錢) (尸又尸 尸又尸 尸) 一箇月二十錢です。

看報本是一種新鮮的學問 (新聞を見るのは) (尸又尸 尸又尸 尸) 新聞を見るのは本來一種の新らしい學問である。

每月的廣告費能收多少呢 (每月的廣告費はいくら位とれますか) (尸又尸 尸又尸 尸) 毎月の廣告費はいくら位とれますか。

我們不使用通訊社稿子 (我們不使用通訊社稿子) (尸又尸 尸又尸 尸) 尸又尸 尸又尸 尸又尸

私共は通信社の原稿を使用しない。

四、 我。們 是。出。自。天。的。報。不。出。晚。報。(メニ ムン 戸
 イメ ヲカ 去カカ カ ヲカ イメ ヲカ ヲカ)

私共は朝刊を出しますが夕刊を出しません。

【語法】

(1) 「給我」の「給」は前置詞で、「……にして下さい」「……に……してくれ」といふ意である。(主語)+給+被動者詞+命令形(動詞の重複)といふ意である。

「給我看看」……私に見せて下さい。

「給我瞧瞧」……私に見せて下さい。

「給我說說」……私に言はせて下さい。

「給我聽聽」……私に聞かせて下さい。

(2) 「沒甚麼」は「沒有甚麼」の略で、「沒」は否定の副詞で元來は過去及び現在の否定であるが、「有」を否定する時は時相に關係なく何時も「沒」である。現在及び未來の否定は「不」である。「甚麼」は疑問形容詞で、その下に來る語を修飾する。「何も……ない」「少しも……ない」「ちつとも……ない」の意。

「沒甚麼新鮮事」……少しも目新しいことはない。

「沒甚麼可說的」……何も言ふべきことはない。

「沒甚麼頭緒」……ちつとも手がかりがない。

「沒甚麼好菜」……何も御馳走がありません。

(3) 「的」は關係代名詞で、本來は下に名詞がくるのであるが重複する故「的」を以て代用したのである。この「的」は日本語の「……のは」に當る。又「我看的」は「我所看的」と「所」を入れても同じであるが、これは古文の名残りであり現代はあまり使はれてゐない。「是」は不完全自動詞である。

「我看的是實報」……私の見てゐるのは實報です。

「我說的是這個報」……私の言つたのはこの新聞です。

(4) 「怎麼會」の「怎麼」は疑問副詞であり「會」は助動詞で「怎麼會」となつて詠歎的な調子を表す。「どうして……だらう(そんな筈はないのに)?」の意で當然さうあるべきであるのに實際はさうでなくて意外に感ずる時に用ひる。

「我怎麼會不知道哪」……私はなぜそんなことを知らないんだらう。

「他怎麼會生氣了」……彼はなぜそんなに怒つたんでせう。

第二十四課 ^シ洗 ^{ツアオ}澡 (ㄊㄧ ㄆㄞ) (入浴)

【譯文・四聲・重念】

ツアヲ ㄊㄢ ㄗ ㄕㄨㄞ ㄕㄨㄞ ㄒㄨㄞ ㄌㄞ ㄇㄞ (ㄆㄞ ㄍㄨㄞ ㄆ ㄆㄞ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄍㄞ ㄆㄞ) 風呂をわかしたか。

ㄕㄨㄞ ㄌㄞ ㄒㄞ ㄇㄞ ㄇㄞ ㄒㄞ ㄋㄞ (ㄆㄞ ㄍㄞ ㄊㄞ ㄆㄞ ㄍㄞ ㄆㄞ) わかしましたがまだ熱くありません。

ㄕㄨㄞ ㄒㄞ ㄌㄞ ㄍㄞ ㄕㄞ ㄨㄞ ㄕㄞ (ㄆㄞ ㄊㄞ ㄍㄞ ㄍㄞ ㄍㄞ ㄍㄞ) よくわいたら知らせて呉れ。

ㄒㄞ ㄆㄞ (ㄊㄞ ㄍㄞ) よろしくございます。

ㄨㄞ ㄊㄞ ㄕㄞ ㄒㄞ ㄌㄞ ㄇㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ (ㄊㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ) もう湯は熱くなつたか。

ㄕㄞ ㄌㄞ ㄋㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ (ㄕㄞ ㄍㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ) 熱くなりました、あなたお風呂にお入り下さい。

ㄨㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ (ㄊㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ) 石鹸は何所に置いてあるか。

ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ (ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ) お風呂場に置いてあります。

ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ (ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ ㄕㄞ) オー、馬鹿に熱いぞ。

トエイ シアン テイエ(ヌ) (アル) リヤン シオエト
對。上。點。兒。涼。水。(カメ入 戸カ 馬 兒 馬カ
戸メ入) 少し水をうめます。

ウオ ケイ ニヌ ツウオ フウオ ツアオ
我 給。您。搓。搓。澡 (メセ 入 引 ちメセ ちメセ 下ム)
お流し致します。

ブウ エオン ニ ツウオ ウオ ツ チ ライ パ
不。用。你。搓。我。自。己。來。罷 (カメ 口 引 ちメセ
メセ 下 引 馬カ 引) 流すには及ばぬ。自分で流すよ。

ニヌ シてイエヌ てイエ(ヌ) (アル) シ ツアオ マ
您。是。天。天。兒。洗。澡。麼 (引 戸 去 馬 去 馬 兒
下 下ム 引) 貴方は毎日お風呂にお入りになりますか。

ウオ シ チエ イてイエヌイ シ
我。是。隔。一。天。一。洗。(メセ 戸 引 せ 下 馬 下 下)
私は一日おきに入ります。

一、カン プウ ロ ツアイ シアオ テイエ(ヌ) (アル) パ
炕。不。熱。再。燒。點。兒。罷 (カ 引 引 口 下 馬 戸ム
カ 馬 兒 引) オンドルは焼くありません。もう少し熱して下さい。

二、ウ リ ロナン ニ シワン シオンルウ ツ パ
屋。裡。冷。你。生。生。爐。子。罷 (メ カ 引 引 引 戸ム
戸ム カメ 下 引) 部屋が寒い、お前ストーブをたきなさい。

三、ホウオ コワイ ミエ ラ ツエヌム ナ プウ シュ マイ ニ
火。快。滅。了。怎。麼。不。續。煤。呢 (アメセ 引 馬 引 せ
カ 引 下 引 引 引 引 引 引)
火が消へかゝつてゐる。なぜ石炭をつがないのか。

四、ウオ ヤオ コワ リエヌ ニ ケイ ナ コワ リエヌ タオ ライ
我。要。刮。臉。你。給。拿。刮。臉。刀。來 (メセ 下ム 引 引
カ 引 引 引 引 引 引 引 引)
私は顔を剃りたいから、剃刀を持つて来い。

【語法】

- (1) 「了」は此の場合、假定及び条件を表す助詞である。「若是」といふ假定及び、条件を表す接續詞が省略された形であるが、中國人はあまりこの「若是」といふ言葉を使はないやうに思ふ。「……したら」の「ら」に當る。
 [燒好了告訴我]……よく沸いたら私に知らせなさい。
 [辦好了告訴我]……し終つたら私に知らせなさい。
 [車來了和我說]……車が来たら私に言ひなさい。

〔飯得了和我說〕……御飯が出来たら私に言ひなさい。

〔貨物到了給我打電話〕……貨物が着いたら私に電話をかけて下さい。

(2) 〔隔一天〕の「隔」は本來は「隔つ」といふ動詞であるが〔隔一天〕となつて「一日おきに」といふ副詞句となる。〔過〕も同じく動詞であるが〔過三天〕となると「三日置きに」といふ副詞句となる。〔一洗〕の「一」は回数を表はす數量形容詞である。

〔我抱隔一天一洗〕……私は一日置きに（一度）風呂に入ります。

〔他是隔一天一來〕……彼は一日置きに來ます。

〔他是過三天一下棋〕……彼は三日置きに碁を打ちます。

第二十五課 ^{リオウ}遛 ^タ達 (カ | 又 ㄉㄨㄥˊ) (散步)

【訓文・四聲・重念】

他 們 上 那 兒 去 了 (去 Y ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ)
彼等は何處に行きましたか。

上 花 園 兒 去 了 (ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ)
花園に行きました。

借 們 也 遛 遛 去 罷 (ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ)
ㄉㄨㄥˊ 私達も散歩しませう。

上 那 兒 去 好 呢 (ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ)
何處に行つたらよいでせう。

您 是 打 算 上 那 兒 去 (ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ)
ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ あなたは何處へ行くつもりですか。

我 沒 有 甚 麼 打 算 (ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ)
ㄉㄨㄥˊ 何の當もありません。

ニヌ アイ シアン ナ (ア)ル チオウ シアン ナ (ア)ル パ
您 愛。上。那。兒 就。上。那。兒 罷 (ㄅㄨ ㄨㄤ ㄨㄤ ㄩㄥ ㄩㄥ ㄩㄥ
ㄩㄥ ㄨㄤ ㄨㄤ ㄩㄥ ㄩㄥ) あなたの行きたい所へ行きます。

ツァ メヌ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
僱。們。出。去。再。說。罷 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ ㄆㄨ) 表へ出てから定めませう。

かヌ テイエン イン (ア)ル ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
看。電。影。兒 去。好。不。好 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ ㄆㄨ) 映畫を見に行つてはどうですか。

ウオ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
我。不。愛。看。電。影。兒 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ) 私は映畫を見るのを好みません。

ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
聽。戲。去。怎。麼。樣 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ) 芝居に行つてはどうですか。

ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
那。沒。甚。麼。意。思 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ) それは少しも面白くありません。

ニヌ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
您。不。願。意。去。麼 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ) あなたは行きたくないのですか。

ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
還。是。溜。達。去。好 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ) やはり散歩に行つた方がよろしい。

一、 チヌ (ア)ル リ パイ ウオ メン ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
今。兒。禮。拜。我。們。出。去。溜。達。去。罷 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ) 今日の日曜だから私達は散歩に行きます。

二、 ツァ メヌ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
僱。們。還。是。坐。車。去。好 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ) 私達は矢張り車に乗つて行つた方がよい。

三、 ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
趁。着。好。天。氣。我。打。算。上。北。海。遊。覽。去 (ㄆㄨ
ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ) 天氣がよいのを幸に北海へ遊びに行くつもりです。

四、 ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
聽。說。城。外。頭。的。馬。戲。很。不。錯 (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ
ㄆㄨ ㄆㄨ) 馬戲は城外頭で、とてもよい。

聞く所によると城外の曲馬は非常に面白いさうです。

【語法】

(1) [受……就……] の [愛] は願望希望を表す助動詞で「……したい」「……するを願ふ」の意で [就] は接續詞である。「……したいなら……する」の意である。

[您愛上那兒就上那兒罷]……あなたの行きたい所へ行きませう。

[你愛說甚麼就說甚麼]……あなたが言ひたい事を何んでも言ひなさい。

[你愛買甚麼就買甚麼]……あなたの買ひたいものを買ひなさい。

[你愛怎麼辦就怎麼辦]……あなたのしたい通りにしなさい。

(2) [還是……好] の [還是] は「尙」「矢張り」といふ意味で比較を表す程度
の副詞、[好] は勿論形容詞である。「やはり……し方がよい」の意となる。

[還是溜達去好]……やはり散歩した方がよい。

[還是坐汽車去好]……やはり自動車で行つた方がよい。

[還是約他們去好]……やはり彼を誘つて行つた方がよい。

[還是大家儘量的辦去好]……やはり皆が出来るだけやつた方がよい。

第二十六課 ^{テイエヌ ホワ} 電。話。(カ | 馬 テメ Y) (電 話)

【譯文・四聲・重念】

喂，^{ニヌ}您^シ是^ナ那^{(ア)兒}兒 (ㄨㄟˊ, ㄣㄧˊ ㄕㄨㄞˊ ㄋㄚˊ ㄦˊ)

モシモシ、あなたほどちら様ですか。

我^{ウオ}是^シ市^シ府^フ的^{タイ}的 (ㄨㄛˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄉㄚˊ ㄉㄚˊ ㄎㄨㄞˊ)

私は市政府のものです。

我^{ウオ}找^{チアオ}劉^{リオウ}國^{クワン}明^{ミン}先^{シエヌ}生^{シオン}說^{シウオ}話^{ホワ}。(ㄨㄛˊ ㄉㄨㄞˊ ㄌㄧㄡˊ ㄍㄨㄠˊ ㄇㄧㄥˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ)

私は劉國明さんに話がしたいのです。

ちン ニヌ トン イ ホウエイ (ア)ル
請。您 等。一。會。兒 (く | ㄥ ㄅㄛ ㄉㄨ ㄊㄨㄟ ㄌ)

どうか少しお待ち下さい。

ウエイ た カン ㄉㄨ ㄉㄨ ㄌ
喂。他 剛 出 去。了 (ㄨㄟ ㄉㄨ ㄍㄨ ㄋㄨ ㄉㄨ ㄌ)

モシモシ、あの人は今し方出て行かれました。

シアン ナ (ア)ル ㄉㄨ ㄉㄨ ㄌ
上。那。兒 去。了 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄉㄨ ㄌ)

どこへ行かれましたか。

タ カイ シアン リエヌ ルウオ ブウ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄌ パ
大。概。上。聯 絡。部。去。了。罷 (ㄉㄨ ㄍㄨ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄍㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) 多分聯絡部に行かれたのでせう。

ブウ チ タオ シエヌ ムチ シ ホウ (ア)ル ホウエイ ライ マ
不。知 道。甚。麼。時 候。兒 回 來。麼 (ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) 何時歸つて來られるか御存知ありませんか。

何時歸つて來られるか御存知ありませんか。

た ホウエイ ライ メイ チウヌ シ ホウ (ア)ル
他 回 來 沒 準。時 候。兒 (ㄉㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) あの方の歸りはきまりがありません。

ナ ムチ タイ ホウエイ (ア)ル ツアイ タ パ
那。麼。待 會。兒 再。打。罷 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) では暫らく待つてから又かけませう。

ニヌ テイ テイエン ホウ シ トウオ シアオ ハオ
您。的 電。話。是。多 少。號。 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) あなたの御電話は何番ですか。

シウ ウ コ アル ウ ス シン マ テイ
庶。務。科。二。五。四。姓。馬。的。 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ) 庶務科の二五四番です。馬といふものです。

トン た ホウエイ ライ ウオ チオウ カオ ス た パ
等。他 回 來 我 就。告。訴。他。罷 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) 歸つて見えましてらすぐに御傳へします。

歸つて見えましてらすぐに御傳へします。

ナ ムチ チオウ パイ トウオ ニヌ ラ
那。麼 就。拜。託。您。了 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ) ではお願い致します。

一、 ちン チャオ リ ベン レヌ ライ シウオ ホウ
請。叫。日。本。人。來。説。話。 (ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ ㄕㄨ ㄉㄨ ㄌ)

ㄌㄨ ㄉㄨ ㄌ) どうぞ日本人の方に出てもらつて下さい。

二、^{ラオ}勞^ニ您^{チヤ}駕^{チン}請^{チウ}楚^{シエヌ}先^{シオン}生^{シウ}說^{ホフ}話[。] (カム ㄉㄧㄣ ㄏㄩㄚ ㄎㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄒㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ)

恐れ入りますが楚先生に電話口まで。

三、^ニ你^{シエヌ}先^{ホウ}回^{エイ}復^{フウ}他^た我^{ウオ}吃^ち完^{ワス}了^ラ飯^{フアヌ}就^{チオウ}去^{チュ} (ㄉㄧㄣ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ)

私が御飯を食べ終つたら直ぐ行くと返事をして呉れ。

四、^た他^{イエ}也^{シユ}許^シ是^{ワン}忘^ラ了^ユ你^タ打^{テイ}電^{エヌ}話^{ホリ}催^{フオエイ}催^{フオエイ} (ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ ㄉㄩㄥ)

彼は或ひは忘れたのかも知れない。お前、電話をかけて催促しなさい。

【語法】

(1) 「請您」の「請」は他動詞で「……するを請ふ」「……するを願ふ」「どうぞ……して下さい」の意。「請您」と言ふのは丁寧な言ひ方で最も丁寧な言ひ方は「請您給我」である。

- 「請您等一會兒」……どうぞ暫くお待ち下さい。
- 「請您幫一會兒忙」……どうか暫く手助けして下さい。
- 「請您待一會兒」……どうぞ暫くお待ち下さい。
- 「請您幫幫忙」……どうか御手傳ひをお願いします。
- 「請您照料點兒」……どうかよろしく御世話下さいませ。
- 「請您指教指教」……どうか御指導下さい。
- 「請您簽一個字」……どうか御署名下さい。
- 「請您蓋章」……どうか御捺印下さい。

(2) 「大概」は「大概」「大抵」「大體」「大方」等の不確定を表す程度の副詞である。

- 「大概上聯絡部去了罷」……大抵聯絡部へ行つたのでせう。
- 「大概他還不了然了罷」……大方彼はまだ分らないでせう。
- 「大概沒有那樣事情了罷」……多分そんな事はないでせう。

第二十七課 ^{シユエ シヤオ} 學校。(T¹世 T¹ム) (學校)

【譯文・四聲・重念】

ニ ツアイ ナ コ シユエ シヤオ リ ニエヌ^{シウ} (引 下¹方 子¹イ 《世 T¹世
T¹ム カ¹ 子¹イ¹マ 尸¹ム) 君は何處の學校で勉強してゐますか。

ウオ ツアイ ホワ バイ チオン シユエ リ ニエヌ^{シウ} (又 下¹方 尸¹ム¹ 子¹イ
尸¹ム¹ T¹世 カ¹ 子¹イ¹マ 尸¹ム) 華北中學で勉強してゐます。

シエヌ ツアイ イオウ トウオ シアオ シコエ シオン (T¹マ 下¹方 尸¹ム¹ カ¹ 尸¹ム¹
T¹世 尸¹ム) 今學生はどの位ゐますか。

イオウ ウ バイ トウオ コ シユエ シオン (尸¹ム¹ 尸¹ム¹ 子¹イ¹マ カ¹ 尸¹ム¹ 《世 T¹世
尸¹ム) 五百人餘りの學生がゐます。

トウオ ツアヌ カイ シユエ (カ¹ 尸¹ム¹ 下¹方 子¹イ¹マ T¹世) 何時學校が始まりますか。

ス ユエ シ リオウ ハオ カイ シユエ (ム 世 尸¹ム カ¹ 尸¹ム¹ 子¹イ¹マ
T¹世) 四月十六日に授業が始まります。

シエヌ シオン イオウ チ ウエイ (T¹マ 尸¹ム 尸¹ム¹ 子¹イ¹マ 尸¹ム¹)
先生は何人居られますか。

イ コナン イオウ シ ち ウエイ ラオ シ (尸¹ム¹ 《世 尸¹ム¹ 尸¹ム¹ 尸¹ム¹
尸¹ム) 全部で十七人の先生方が居られます。

イ てイエヌ イオウ チ テイエヌ チナン タイ コナン コ (尸¹ム¹ 去¹マ 尸¹ム¹ 子¹イ¹マ カ¹ 尸¹ム¹
尸¹ム¹ カ¹ 《世 尸¹ム¹ 去¹マ 尸¹ム¹ 去¹マ) 一日何時間の授業がありますか。

イオウ リオウ コ チナン とウ タイ コナン コ (尸¹ム¹ カ¹ 尸¹ム¹ 《世 尸¹ム¹ 去¹マ
尸¹ム¹ カ¹ 《世 尸¹ム¹ 去¹マ) 六時間の授業があります。

イ ニエヌ カオ チ つ (尸¹マ 子¹イ¹マ 尸¹ム¹ 子¹イ¹マ 尸¹ム¹)
一年に幾回試験がありますか。

イオウ サス ホウエイ テイ カオ シ
有。三。回。的。考。試。(イ又 ムマ アマ カ | ㄅム ㄱ)

試験は三回あります。

シリ チャ ファン トウオ シアオ リ ッ
暑。假。放。多。少。日。子。(ㄱム ㄱㄹㄱ ㄱㄹ ㄱムㄱ ㄱム ㄱ)

ㄱ) 夏休みは幾日休みですか。

ㄱア ブウ トウオ イオウ チ コ リ パイ
差。不。多。有。七。個。禮。拜。(ㄱㄹㄱ ㄱム ㄱムㄱ | 又 ㄱ |

ㄱㄱ ㄱ | ㄱㄹ) 大體七週間あります。

コエイ シユエ シヤオ メイ コユヌ チ ユエ チャオ シオン
一、 貴。學。校。每。年。幾。月。招。生。(ㄱムㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ

ㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱ | ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱ)

あなたの學校で毎年何月に生徒募集をしますか。

コエイ シユエ シヤオ イオウ トウオ シアオ シユエ シオン フェヌ チ パス
二、 貴。學。校。有。多。少。學。生。分。幾。班。(ㄱムㄱ ㄱㄱㄱㄱ

ㄱㄱㄱ | 又 ㄱムㄱ ㄱム ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱ | ㄱㄱ)

あなたの學校は學生がどれ位ゐて幾クラスに分れてゐますか。

コワイ タオ ラ カオ シ ラ
三、 快。到。了。考。試。了。(ㄱムㄱ ㄱム ㄱㄹ ㄱム ㄱ | ㄱㄹ)

もうすぐ試験になります。

ニ メヌ ツチン タイ ハオ ハオ (ア)ル テイ ユオン コチン カヌ カオ ブウ チチン
四、 你。們。總。得。好。好。兒。的。用。功。看。考。不。中。(ㄱ |

ㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱ ㄱㄱ ㄱㄱ ㄱ | ㄱㄱㄱ ㄱムㄱ ㄱㄱ

ㄱム ㄱム ㄱㄱㄱ) 君達は一生懸命勉強しなければいけない。

試験に落第するといけないから。

【語法】

(1) [多個] の [多] は「多くの」「餘りの」と云ふ不確定の程度を表す形容詞であり、[個] は個數で數量形容詞である。故に [五百多個] は「五百餘りの個數の」となり、即ち「五百餘りの」の意となる。

[來個] の [來] は「ばかり」「位」「足らず」と云ふ形容詞であること [多] に同じ、[個] も前述の通りである。[來個] は「……足らずの」「……位の」の意である。

[有五百多個學生]……五百人餘りの學生がゐる。

〔有三百多個和尚〕……三百人餘りの坊さんがゐる。

〔有二百來個回民〕……二百人足らずの回教徒がある。

(2) 〔幾〕は疑問形容詞で、「幾ら」「どれ位」の意で主として十以下の回数を尋ねる場合に用ひられる。

〔幾次〕〔幾回〕〔幾期〕〔幾盪〕は皆回数を表す疑問副詞である。

〔一年考幾次〕……一年に何度試験がありますか。

〔一年招幾回〕……一年に何回募集しますか。

〔一年分幾期〕……一年は何期に分れますか。

〔一位去幾盪〕……一年に幾度行きますか。

(3) 〔多少〕は「どれ位の」「幾ら」何回かと云ふ疑問形容詞。〔幾〕も「どれ位の」「幾ら」といふ疑問形容詞。然し〔多少〕は数が多い場合即ち大體十以上といふ答を豫想する場合に用ひ、〔幾〕は比較的数が少ない場合即ち大體十以下といふ答を豫想する場合に用ひるのである。

〔暑假放多少日子〕……夏休みは何日ぐらい休みですか。

〔春假放多少日子〕……春休みは何日ぐらい休みですか。

〔年假放幾天〕……冬休みは何日ぐらい休みですか。

第二十八課 ^{アル}兒 ^{ニユ}女 (儿 子) (子 供)

【譯文・四聲・重念】

好^{ハオ}。些^{シエ} 日^リ。子^ツ。沒^{メイ} 見^{チエヌ}。了^ラ (アム T | 世 日 T へ 4 | 弓 カY)
暫く會ひませんでしたね。

我^{ウオ}。是^シ。回^{ホウ}。了^{エイ}。一^ラ 盪^イ。家^{タン} (メニ 戸 アメ へ カY T 去尤
4 | Y) 私は一度郷里に歸りました。

費^{パオ}。眷^{ヂユ}。都^{アヌ}。來^{トウ}。了^{ライ}。麼^ラ (ラム 4 | 弓 カ又 カ另 カY へY)
御家族は皆來られましたか。

ウオ シ イ コ レン ライ タイ (又 戸 丁 〔主 回 方 方 方〕)
我 是 一 個 人 來 的
私は一人できました。

ツエヌ ムヲ マイ タイ 子オ ライ ニ (下 へ へ 方 里 方 子 子)
怎 麼 沒 帶 着 來 呢
何故つれてお出でになりませんでしたか。

た メヌ トウ プウ シ ホワヌ ライ (去 Y へ 方 又 方 Y 丁 丁 Y 方)
他 們 都 不 喜 歡 來
方方 家族は皆來るのを喜びません。

ニ イオウ チ ウエイ シ シユオン (子 又 子 又 戸 丁 丁)
你 有 幾 位 世 兄
あなたは御子息が何人おありですか。

イオウ イ コ シヤオ ツ リヤン コ シヤオ ニュ (又 丁 〔主 丁 丁 下
有 一 個 小 子 , 兩 個 小 女
方 尤 〔主 丁 丁 子 丁 息子が一人と娘が二人あります。

タ シ シユオン チヌ ニエヌ トウオ タ ラ (方 Y 戸 丁 丁 子 子 子 子)
大 世 兄 今 年 多 大 了
方 Y 子 方 Y) 御長男は今年おいくつですか。

チヌ コエヌ フアイ チオウ ソエイ (子 子 子 子 子 子 子 子)
今 年 纔 九 歲
今年やつと九つです。

リン アイ トウ チ ソエイ ラ (方 丁 方 又 子 又 子 方 Y)
令 媛 都 幾 歲 了
お嬢さんは皆さんおいくつですか。

リオウ ヲエイ ハイ サヌ ソエイ (方 又 子 又 丁 方 子 子 子 子)
六 歲 和 三 歲
六つと三つです。

ニス シ ツアイ イオウ フウ ち (子 子 戸 下 方 又 子 子)
您 實 在 有 福 氣
あなたは本當に幸福ですね。

シユヌ ムヲ フウ ち プウ クウオ シ ち レイ (戸 へ 子 子 子 子 子 子)
甚 麼 福 氣 , 不 過 是 痴 果
方 Y 〔主 戸 子 方 Y〕

何で幸福なものですか、厄介なだけです。

子オ シ シオエイ チヤ テイ ハイ ツ ナ ムヲ たオ ち (主 丁 戸 子 子)
一、 這 是 誰 家 的 孩 子 那 麼 陶 氣
子 Y 方 子 丁 子 Y へ 去 子 子 子 子)

この子はあるなに腕白ですが、どこの家の子ですか。

二、^{ニヌ}您。^{ツエヌ}怎。^{ムチ}麼。^{フウ}不。^{チエ}接。^タ他。^{メヌ}們。^{チユ}去。^ニ呢 (ㄅㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ
ㄇㄧ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

君は何故彼等を出迎へに行かないのですか。

三、^ナ那。^カ太。^マ麻。^フ煩。^イ有。^コ工。^フ夫。^ツ再。^シ說。^ウ罷 (ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ
ㄇㄧ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

それは餘り面倒です。又何時か暇のある時のことにしませう。

四、^{シャ}小。^チ姐。^ア按。^ソ着。^シ歲。^ウ數。^(ア)兒。^シ說。^ウ倒。^タ很。^ヘ噠。^フ聰。^{ミン}明 (ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ
ㄇㄧ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ ㄉㄨ)

お嬢さんはお年の割には大變御利發です。

【語法】

(1) 〔一邊〕の〔一〕は數量形容詞、〔邊〕は名詞なれども、〔一邊〕となると數量副詞となる。「一度」「一回」の意。但し〔來〕〔回〕〔去〕〔出〕等の動詞を修飾する時のみに用ふ。

〔一回〕〔一次〕も〔一邊〕に同じく數量副詞である。

〔回了一邊家〕……一度家へ歸りました。

〔出了一邊外〕……一度旅行しました。

〔上了一回當〕……一回だまされた。

〔上了一次南京〕……南京へ一廻行つた。

(2) 〔怎麼沒……呢〕の〔怎麼〕は疑問副詞、〔沒〕は不定の副詞、〔呢〕は文中の疑問を明らかにすると共に〔怎麼〕といふ強い語調を和げる爲の助詞である。「何故……しなかつたのか」の意。

〔怎麼沒帶着來呢〕……何故連れてお出でにならなかつたのですか。

〔怎麼沒聽見呢〕……何故聞かなかつたのですか。

〔怎麼沒做好了飯呢〕……何故御飯を作つてしまはなかつたのですか。

(3) 〔甚麼……不過是……〕の〔甚麼〕は疑問形容詞、〔不過〕は範圍を表す副詞、〔是〕は不完全自動詞であつて、「……どころか、たゞ……である」「……はおろか、……であるにすぎない」の意。

「甚麼造化不過是痴累」……幸福どころか厄介なだけです。

「甚麼福氣不過是累贅」……幸福はおろか面倒なだけです。

「甚麼發財不過是窮忙」……金儲けどころか貧乏暇なしです。

第二十九課 ^{チオワン} 莊 ^{チヤ} 稼 (出刈 刈り) (農作物)

【譯文・四聲・重念】

^{チヌ} 今 ^{ニエヌ} 年 ^{チオワン} 莊 ^{チヤ} 稼 ^{ツエヌ} 怎 ^{ムチ} 麼 ^{ヤン} 樣 (刈り 刈り 出刈 刈り 刈り
刈り 刈り) 今年の作物はどうですか。

^{シエヌ} 現 ^{ツアイ} 在 ^{チオワン} 莊 ^{チヤ} 稼 ^{チヤン} 長 ^{テイ} 的 ^{ヘス} 很 ^{ハオ} 好 (刈り 刈り 出刈 刈り
出刈 刈り 刈り 刈り) 現在作物の出来は非常によろしい。

^イ 已 ^{チン} 經 ^{シオウ} 秀 ^{ソエイ} 穗 ^(フル) 兒 ^ラ 了 ^{ノイ} 沒 ^{イオケ} 有 (刈り 刈り 刈り 刈り 刈り
刈り 刈り) もう穂が出ましたか。

^{ハイ} 還 ^{ツアオ} 早 ^ナ 哪 (刈り 刈り 刈り) まだ早いんですね。

● ^コ 可 ^イ 以 ^ト 得 ^チ 幾 ^{チオン} 成 ^{ニエヌ} 年 ^{チン} 景 (刈り 刈り 刈り 刈り 刈り
刈り) 何割位の收穫が得られるでせうか。

^{イエヌ} 眼 ^{チヤオ} 瞧 ^{チオ} 着 ^{イオウ} 有 ^チ 七 ^パ 八 ^{チオン} 成 ^{ニエヌ} 的 ^{チイン} 年 ^パ 成 ^{ニエヌ} 罷 (刈り 刈り 刈り
刈り 刈り 刈り 刈り) 見た所(ザット)七八割の收穫でせう。

^ヒ 比 ^{チユ} 去 ^{ニエヌ} 年 ^{ツエヌ} 怎 ^{ムチ} 麼 ^{ヤン} 樣 (刈り 刈り 刈り 刈り 刈り
刈り) 去年に比べるとどうですか。

^ヒ 比 ^{チコ} 去 ^{ニエヌ} 年 ^{チヤン} 強 ^{テイ} 的 ^{トウオ} 多 (刈り 刈り 刈り 刈り 刈り
刈り) 去年に比べて餘つ程ましです。

^{ツアイ} 再 ^{フウ} 不 ^{シヤ} 下 ^ユ 雨 ^{チオウ} 就 ^{ハヌ} 是 ^ラ 了 ^パ 罷 (刈り 刈り 刈り 刈り 刈り
刈り 刈り) もう此上雨が降らなかつたら是魘でせう。

^コ 可 ^{フウ} 不 ^シ 是 ^マ 麼 (刈り 刈り 刈り) 御尤もです。

ユ シヤ タイ タ タイ チオウ ラオ ラ (ㄩ TTY ㄉ ㄉㄩ, ㄉㄉ ㄉㄉ 又

ㄉㄉ ㄉㄉ) 雨がひどく降れば、田畑はすぐ水びたりとなります。

シヤ タ ユ イユ シ ナオ シオエイ ツアイ (TTY ㄉㄉ ㄱ, ㄱㄱ ㄱㄱ

ㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱ) 大雨が降つても又水害となります。

ニ チラン チオ トウオ シアオ ムウ タイ ヤ (ㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄉㄉㄱㄱ ㄱㄱ

ㄉㄉㄱㄱ ㄱㄱ) あなたは幾畝耕してありますか。

ウオ チラン テオ シ ムウ タイ ナ (ㄉㄉㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱ

ㄱㄱ) 私は十畝耕作してあります。

一、 タ ラ トウオ シアオ シ リヤン シ (ㄉㄉㄱㄱ ㄉㄉㄱㄱ ㄉㄉㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ

ㄱㄱ) 穀物を何石収穫しましたか。

二、 タ タイ リヤン シ トウ リオウ チオ ツ チ ち (ㄉㄉㄱㄱ ㄉㄱㄱㄱ ㄉㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱ

ㄉㄉㄱㄱ ㄉㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱ)

収穫した穀物は皆残して自分で食べます。

三、 ラス ニエヌ チュエ ユ チアン ライ プウ タ ハオ (ㄉㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ

ㄱㄱㄱㄱ ㄉㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱ)

今年はひでりつきで出来があまりよくない。

四、 チイロン チャ トウ ベイ イエヌ ラ チエヌ とラシ ト ホワン (ㄉㄉㄱㄱㄱㄱ ㄉㄱㄱㄱㄱ ㄉㄱㄱㄱ

ㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱ ㄱㄱㄱㄱㄱ)

作物は皆水びたりとなつてしまつて本當に困つた。

【語法】

(1) 「可以」は可能の助動詞で「……することが出来る」の意を示すと共に「差支へない」といふ許可の意を表す即ち努めて許可を興ふるが如き語氣が含まれてゐることに注意を要する。

又「可以」は別に命令を表す場合即ち「……すべし」「……して宜しい」となる時である。

尙「可以」の否定は時に關係なく何時も「不可以」である。

〔可以得幾成年景〕……何割收穫が得られますか。

〔你可以聽得懂麼〕……君は聽いて分りますか。

〔我有一個禮拜可以辦的有頭緒〕……私は一週間あつたら仕事に手掛りが得られます。

(2) 〔眼瞧着〕は〔拿眼瞧着〕の〔拿〕の省略とみるべきである。「眼でみると」「見る所に依ると」「思ふ所によれば」「私の考では」「まあ」「もうすぐ」「今にも」等の意であつて、副詞である。又〔眼看着〕に同じである。

〔眼下看〕は「見た所では」「もうすぐに」「今にも」「見る間に」等の意で副詞である。又〔眼看々〕〔眼看〕に同じ。

〔眼瞧着有七八成的年成罷〕……この分では七八割の收穫があるでせう。

〔眼下看雪就雪化了罷〕……間もなく雪は解けるでせう。

(3) 〔的多〕の〔的〕は形容詞についてそれを名詞化し程度を表すやうにする助詞であり、〔多〕は勿論形容詞となること前掲の通り。

〔比去年强的多〕……去年に較べてづゝといゝ。

〔比去年冷的多〕……去年に較べてづゝと寒い。

〔比以前好的多〕……以前に較べてづゝと好い。

第三十課 ^{タオ}道。喜^シ (カム T1) (喜びを述べる)

【釋文・四聲・重念】

●他^た。家^{チャ}。裡^リ。得^ト。了^ラ。兒^{アル}。子^ツ。了^ラ (去Y-4|Y カ| ㄉㄤˋ ㄉㄤˊ ㄉㄤˊ) 彼の家では子供か生まれました。

●多^{トウオ}。啾^{ツアン}。添^て。的^{イエヌ} (カメ己 T1 ㄉㄤˊ ㄉㄤˊ ㄉㄤˊ) 何時生れたのですか。

●前^ち。天^{エヌ}。晚^て。上^{ワヌ}。十^シ。點^ア。多^シ。鐘^{ライ} (くT1 ㄉㄤˊ ㄉㄤˊ ㄉㄤˊ ㄉㄤˊ) 一昨晚の十時過ぎです。

ニヌ タオ シ ちユ ラ マ (ㄅㄩ ㄉㄨ ㄒㄩ ㄎㄨ ㄉㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

あなたは御祝に行きましたか。

ウオ タ ソワヌ チヌ フイエヌ ヤオ ホ シ ちユ (ㄨㄛ ㄉㄚ ㄙㄨㄚ ㄉㄨ ㄈㄨㄟ ㄩㄞ ㄩㄞ ㄆㄨ ㄆㄨ)

去|弓 |ム ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ) 私は今日御祝に行くつもりです。

ナ ムラ ツア ムイ こワイ ()ル ちユ (ㄉㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

儿 (ㄎㄨ) では私共は一緒に参りませう。

ニ ハイ ウオ ソナン フウチアン ツ ハオ ブウ ハオ (ㄉㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

里尤 ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

あなたと私で幛子を送つてはどうですか。

ニ ケイ ウオ チエヌ チリョ チオ パヌ パ (ㄉㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

里士 ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ) 私のために見計つてやつて下さい。

ㄆㄨ ㄆㄨ シエヌ シオン イエ ヤオ ちユ ちヌ ナ (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

ㄆㄨ ㄆㄨ) 程さんも又御嫁さんを買ひますよ。

ニ チン サ ホワン (ㄉㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

あなたは嘘ばかり言ひますね。

シ チエヌ テイ ベヌ シ カオ ス ウオ エイ (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ) 本當です。本人が私に話したのです。

チオ シエ リ ユ チン ちウ シ ちン シ (ア)ル (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

此の數日はお目出たいばかり續きます。

ㄆㄨ ㄆㄨ シウオ ニ テイ シヌ シオエイ イエ チアン ラ (ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

あなたの俸給も上つたのださうですね。

ニ ビエ カイ ワヌ シヤオ ラ (ㄉㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ ㄆㄨ)

冗談をおつしやいますな。

〔註〕 幛子は祝詞又は吊詞を書きたる布

一、^{ウオ チヌ (ア)ル と イ ライ ケイ ニヌ タオ シ ライ ラ}
 我。今。兒。特。意。來。給。您。道。喜。來。了。(ㄨㄛ ㄉㄧㄥ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ)
 去。已。丁。方。方。《ㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ》
 私は今日わざわざ貴方に御喜びを言ひに来ました。

二、^{カヌ ミン (ア)ル ウオ ヤオ ケイ チアン シエヌ シオン タオ シ リユ}
 趕。明。兒。我。要。給。張。先。生。道。喜。去。(ㄍㄨㄣ ㄇㄧㄥ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ)
 ㄨㄛ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ 《ㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ》
 そのうちに張さんに御祝ひを述べに行きたい。

三、^{ツァ メヌ ソチン た イ コ チアオ シヤン シヤ ツ プウ ハオ マ}
 替。們。送。他。一。個。照。像。匣。子。不。好。麼。(ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ)
 ㄨㄛ ㄉㄨㄣ)
 私達は彼に寫眞機を一個送つたらどうですか。

四、^{チオ コ チウ イ ツエイ ハオ プウ クウオ アイ ラ}
 這。個。主。意。最。好。不。過。的。了。(ㄉㄨㄣ ㄉㄨㄣ)
 ㄉㄨㄣ)
 その考が一番いいです。

【語法】

(1) 〔打算〕の〔打〕は接頭字にして意味なく〔算〕は動詞で算するの意で〔打算〕は「……するつもりである」「……する豫定である」「……しやうと思ふ」の意で、希望の助動詞である。

〔我打算今天要買喜去〕……私は今日御祝ひに行くつもりです。
 〔我打算明天要道惱去〕……私は明日御悔みに行くつもりです。

(2) 〔和〕は等位接續詞である。〔好不好〕は肯定+否定の形で疑問形となる。
 〔你和我送幅幃子好不好〕……君と僕で幃子を送つたらどうでせう。
 〔你和我照一個相好不好〕……君と僕で一枚寫眞をとつてはどうですか。

(3) 〔着〕は動詞の下について副詞化する助詞。
 〔斟酌着辦〕……見はからつてやりなさい。
 〔料估着辦〕……見つもつてやりなさい。
 〔將就着辦〕……我慢してやりなさい。
 〔勉強着辦〕……無理やりにやりなさい。

(4) 〔別〕は打消の助動詞で、〔不要〕と同じく「……してはならない」「……し

なさるな」「……する勿れ」の意。〔了〕は指定、断定を表す助詞である。

〔別開玩笑了〕……冗談を言つてはいけませんよ。

〔別取笑兒了〕……同上。

〔別說笑話了〕……同上。

〔別打哈哈了〕……同上。

第三十一課 接^{チエ}人^{シン} (41世 回) (出迎へる)

【譯文・四聲・重念】

チヤオニヌ シオウ レイ ラ
叫[○]您[○]受[○]累[○]了[○] (41ム 31ㄣ 尸又 ㄉㄨ ㄌㄞ)

御厄介をおかけしました。

ナ (ア)ル チイ ホワ ニ
那[○]兒[○]的[○]話[○]兒[○] (ㄋㄞ ㄦ ㄉㄨ ㄊㄞ ㄋㄞ ㄋㄞ) どう致しまじて

チヌ (ア)ル ニヌ フア ラ
今[○]兒[○]您[○]乏[○]了[○]罷[○] (41ㄣ ㄦ 31ㄣ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

今日はお疲れになつたでせう。

コア タオ プウ ヘヌ フア
乏[○]倒[○]不[○]很[○]乏[○] (ㄌㄞ ㄉㄞ ㄌㄞ ㄊㄞ ㄌㄞ)

疲れましたがそんなに疲れません。

タン チオ シオエイイ ホウエイ (ア)ル ハオ プウ ハオ
躺[○]着[○]睡[○]一[○]會[○]兒[○]好[○]不[○]好[○] (ㄊㄞ ㄉㄞ ㄕㄞ ㄋㄞ ㄊㄞ ㄊㄞ ㄊㄞ)

兒[○]ㄊㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄊㄞ) 横になつてお休みになつてはどうですか。

ウオ ハイ チイ ちウ タン メヌ (ア)ル
我[○]還[○]得[○]出[○]邊[○]門[○]兒[○] (ㄞ ㄊㄞ ㄉㄞ ㄋㄞ ㄊㄞ ㄊㄞ)

兒) 私は又外出せねばなりません。

イオウ イオウ シエヌ ムチ ユエ ホウエイ マ
又[○]有[○]甚[○]麼[○]約[○]會[○]麼[○] (ㄞ ㄞ ㄌㄞ ㄊㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄊㄞ) 又何かお約束でもおありですか。

プウ シ イオウ ユエ ホウエイ タオ ちオ チアン チエ レン ちユ
不[○]是[○]有[○]約[○]會[○]， 到[○]車[○]站[○]接[○]人[○]去[○] (ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄌㄞ ㄊㄞ， ㄉㄞ ㄋㄞ ㄋㄞ 41世 回) (口)

宴會の約束があるのでありません。停車場へ人を迎へに行くのです。

ナ ムチ クウ イ リヤン ち ちオ パ
那[○]麼[○]雇[○]一[○]輛[○]汽[○]車[○]罷[○] (ㄋㄞ ㄊㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄋㄞ ㄌㄞ) では自動車を一臺雇ひませう。

ブウユオン チヤオ^らオ ウオツオウ^チオ^ちユ パ
 不^ラ用。叫^ラ車^オ、我^ウ走^ツ着^{オウ}去^チ罷^オ (ㄅㄨㄩㄨㄨㄨㄥˊ ㄉㄨㄥˊ ㄑㄩㄞˊ ㄆㄚˊ
 ㄨㄟˊ ㄒㄩㄞˊ ㄗㄨㄞˊ ㄑㄩㄞˊ)

車を呼ぶには及びません。私は歩いて行きます。

シ^ニ 是^ナ。那^ウ位^{エイ}。來^{ライ}。呢^ニ (ㄕㄨˊ ㄗㄩㄞˊ ㄌㄞˊ ㄋㄟˊ)

どなたがお出でになるのですか。

ライ イ コ とヲン シヤン^{ライ} ぽン^イ オウ
 來^ラ。一^イ 個^コ。同^ト 郷^ヲ。的^シ 朋^ヤ 友^ン (ㄌㄞˊ ㄧˊ ㄎㄛˊ ㄊㄨㄥˊ ㄕㄨㄞˊ ㄆㄨㄥˊ ㄩㄥˊ
 ㄉㄨㄥˊ ㄧㄥˊ) 同郷の友達が一人が來ます。

その方は何處にお勤めですか。

た ツアイ ナ (ア)ル コヲン シ
 他^タ 在^ツ。那^{アイ}。兒^ナ。恭^(ア) 喜^ル (ㄊㄞˊ ㄗㄨㄞˊ ㄋㄚˊ ㄎㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ)

た ツアイ ツ テイ ヤオ カイ イ コ コヲン ちアン
 他^タ 在^ツ。此^{アイ}。地^ツ。要^{テイ}。開^ヤ。一^オ 個^カ。工^イ 廠^コ (ㄊㄞˊ ㄗㄨㄞˊ ㄘㄨˊ ㄊㄞˊ ㄧㄠˊ ㄎㄞˊ ㄧˊ ㄎㄛˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ
 ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ)

彼はこちらで工場を始ます。

一、ニ^ニ 你^チ 得^コ 快^{ワイ}。走^ツ 不^フ。然^ラ 怕^マ。趕^バ 不^ツ 上^フ。火^シ。車^{アン} (ㄋㄟˊ ㄉㄟˊ ㄎㄞˊ ㄨㄞˊ ㄅㄨˊ ㄖㄞˊ ㄆㄞˊ ㄅㄨˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ
 ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ) あなたは早く歩かなければいけない。さうしないと汽車に間に合ひません。

二、た シ ツウオ ホウオ^らオ ライ ニ ハイ シ フウオロウ^エス^らオ^ワス ライ ニ
 他^タ 是^シ。坐^ツ。火^ウ。車^オ。來^ラ。呢^オ。還^{ライ} 是^ニ。坐^{ハイ}。輪^シ。船^フ。來^ウ。呢^エ (ㄊㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄗㄨㄞˊ ㄆㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄌㄞˊ ㄋㄟˊ ㄋㄟˊ
 ㄋㄟˊ ㄋㄟˊ) 彼は汽車でくるのか、それとも汽船で來るのですか。

三、タヌ テイエヌ^らオン^チウ ウエイ^ラオ^チヤ イン^チエ ウオウ^オシ^ツアイ シ^トエイ^ブウ^ち
 今^タ。天^ヌ。承^ラ。諸^{オン} 位^チ。勞^ウ 駕^ウ。迎^エ。接^シ 我^ツ 我^シ 實^{アイ} 在^シ。是^ト。對^{エイ}。不^ブ。起^ウ
 得^ト 很^ヘ (ㄐㄨㄞˊ ㄊㄞˊ ㄊㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄌㄞˊ ㄗㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ
 ㄕㄨㄞˊ ㄕㄨㄞˊ) 今日は皆様わざわざ御出迎へ下さいまして、誠に申しわけありません。

【語法】

- (1) 〔倒〕「……といつても」「……することは……したが」「……するには……したが」の意の副詞。

〔乏倒不很乏〕……疲れるには疲れたが大して疲れません。

〔累倒不很累〕……疲れることは疲れましたが餘り疲れてみません。

〔疼倒不很疼〕……痛いことは痛いが餘り痛くない。

〔寬倒不很寬〕……廣いといつても餘り廣くない。

(2) 〔還得〕は「尙……せねばならぬ」の意。

〔我還得出邊門兒〕……私は尙一度外出しなければなりません。

〔我還得做點兒活〕……私は尙少し仕事をせねばならぬ。

〔我還得溫習〕……私は尙復習せねばならぬ。

(3) 「どんな……があるか」「如何なる……があるか」といふ表現は〔有甚麼…
…麼〕によつて表される。

〔又有甚麼約會麼〕……又どんな約束があるのですか。

〔又有甚麼困難麼〕……又どんな困難があるのですか。

〔又有甚麼辦不到的哪〕……又どうしてやれないことがあります。

上の如く稍反語的の意味も含まれてゐる。

第三十二課 買^{マイ}物^ウ。(ㄉㄤ ㄨ) (買物)

【譯文・四聲・重念】

ナ ヤン プウ ライ ケイ ウオ がヌ イ カス (ㄋㄞ ㄩㄥ ㄉㄤ ㄌㄞ ㄎㄞ ㄨㄛ ㄍㄚ ㄩ ㄎㄚ ㄨ) 金巾を持つて來て見せて下さい。

ヤオ スウ ライ ヤオ タイ オワ (ㄚ)ㄌㄞ ライ (ㄩㄠ ㄨㄞ ㄎㄞ ; ㄩㄠ ㄉㄤ

ㄉㄞ ㄩ ㄎㄞ) 無地のが御入用ですか、模様入のが御入用ですか。

トウ ナ ライ ケイ ウオ ちヤオ イ ちヤオ (ㄉㄠ ㄋㄞ ㄌㄞ ㄎㄞ ㄨㄛ ㄔㄧㄠ ㄩ ㄔㄧㄠ ㄨ) 都^{トウ}拿^ナ來^{ライ}給^{ケイ}我^{ウオ}瞧^{ちヤオ}一^イ瞧^{ちヤオ} (ㄉㄠ ㄋㄞ ㄌㄞ ㄎㄞ ㄨㄛ ㄔㄧㄠ ㄩ ㄔㄧㄠ ㄨ) 皆持つて來て見せて下さい。

チオ ルウ ホウオ シ シヌ タオ ライ (ㄔㄧㄠ ㄌㄨ ㄆㄠ ㄨㄛ ㄕㄧ ㄕㄧㄨ ㄊㄠ ㄌㄞ ㄨ) 這^{チオ}路^{ルウ}貨^{ホウオ}是^シ新^{シヌ}到^{タオ}的^{ライ} (ㄕㄧㄠ ㄉㄠ ㄎㄞ ㄉㄞ ㄕㄧㄠ ㄉㄠ ㄕㄧㄠ ㄕㄧㄠ ㄕㄧㄠ) この品は新着のものです。

ㄕㄧㄠ ㄉㄠ ㄎㄞ ㄕㄧㄠ ㄕㄧㄠ ㄕㄧㄠ ㄕㄧㄠ) この品は新着のものです。

ウオ カヌ ボ イ テイエ(ヌ)(アル) 一。點。兒 (メニ ㄅㄛ ㄅㄛ ㄒ ㄎㄜㄣ ㄌ ㄩ)

少し薄いと思ふね。

イ オウ ライ シ ビ チオ コ ホウ ライ 有。的 是。比。這。個。厚。的 (ㄨㄞ ㄎㄨㄞ ㄆㄛ ㄅㄛ ㄅㄛ ㄅㄛ ㄅㄛ ㄅㄛ)

ㄆㄛ ㄎㄨㄞ

これよりも地の厚いのがございます。

ミエス ツ トウオ ニワン 面。子。多。寬 (ㄆㄛ ㄌ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ) 幅はどの位ありますか。

イ オウ アル チ トウオ ニワン 有。二。尺。多。寬 (ㄨㄞ ㄌ ㄌ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

幅は二尺餘りあります。

トウオ (アル) チ エヌ イ チ 多。兒。錢。一。尺 (ㄆㄛ ㄌ ㄌ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ) 一尺いくらですか。

ス マオ パ イ チ 四。毛。八。一。尺 (ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ) 一尺四十八錢です。

ブウ チエヌ チヤ マ 不。減。値。麼 (ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ) 値引きしませんか。

チオ シ シ ラオ チヤ(アル) 這。是。實。牢。價。兒 (ㄅㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

これは確實な値段です。

ノン シオン テイエ(ヌ)(アル) チヤ チエヌ ブウ ノン 能。省。點。兒 價。錢。不。能 (ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ) 少し値段を負けられませんか。

ウオ メヌ ボウ ツ シ イエヌ ウ アル チヤ テイ 我。們。舖。子。是。言。無。二。價。的 (ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ

私共の店では掛値なしです。

チオ ホウ ヤン(フル) タイ タウオ チン ラ 一。這。花。樣。兒。太。過。景。了 (ㄅㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ

この模様は非常に流行遅れた。

ウオ カヌ チオ シ イエヌ ソ チアン ブウ チウ 二。我。看。這。個。顔。色。站。不。住。 (ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ) この色は永持ちしないと思ふ。(さめると思ふ)。

ウオ メヌ チオ(アル) トウ シ ヤイ シエヌ チエヌ ブウ ショ チアン 三。我。們。這。兒。都。是。賣。現。錢。不。除。賬。 (ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

ㄌ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ

私共のこの店は皆現金賣で掛値はしません。

チオ コ タイ ハオ ウオ ヤオ フ イ トン テイ 四。這。個。太。好。我。要。次。一。等。的 (ㄅㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ)

ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ ㄆㄛ

これは餘りによすぎます、二等品が欲しいのです。

【語法】

(1) 「看」は見る、見守るなどの動詞の外に、「思ふ」「考へる」「見做す」といふ自動詞に解釋する場合がある。次の例が即ちそれです。

「我看薄一點兒」……………少し薄いと思ひます。

「我看厚一點兒」……………少し厚いと考へる。

「我看白一點兒」……………少し白いと思ひます。

「我看濃一點兒」……………少し濃いと思ひます。

「我看肥一點兒」……………少しユツタリ(衣服)してゐると思ふ。

「我看瘦一點兒」……………少し窮屈であると思ふ。

(2) 「能……………不能」 「能」なる可能と「不能」なる不可能を動詞又は動詞句の上に冠するときは「出来るか出来ないか」といふ疑問となる。

「能去不能」=「能去不能去」而して普通「不能」の下の動詞及び動詞句は省略せらる。

「能省點兒價錢不能」……………少し値引することが出来ますか。

「能少點兒價錢不能」……………少し値段を引いて頂けますか。

「能給我找坐兒不能」……………私の爲に坐席を探して呉れることが出来ますか。

「能替我幫幫忙不能」……………私の爲に手傳つて呉れることが出来ますか。

「能給我們調解不能」……………私の爲に仲裁して下さることが出来ますかどうか。

第三十三課 買^{マイ}鞋^{シエ} (ㄉㄨㄛˋ ㄒ一ㄝˋ) (靴を買ふ)

【譯文・四聲・重念】

我^{ウオ}要^{ヤオ}買^{マイ}雙^{シオワン}鞋^{シエ} (ㄨㄛˋ ㄩㄠˋ ㄇㄞˋ ㄕㄨㄤˋ ㄒ一ㄝˋ)

私は靴を一足買ひたい。

您^{ニヌ}要^{ヤオ}甚^{シエヌムナ}麼^{ムナ}樣^{ヤン}兒^{(ア)ル}的^{テイ} (ㄛㄣˊ ㄩㄠˋ ㄕㄣˊ ㄇㄨˋ ㄩㄥˊ ㄦˊ ㄉㄥˊ)

どんな風なのが御入用ですか。

買。一。雙。皮。鞋。罷 (マ イ シオワン ピ シエ パ 一 ショワン ピ シエ パ)

皮靴を一足買ひませう。

這。雙。鞋。怎。麼。樣。 (チオ シオワン シエ ツエヌ ム フ ヤン 這 ショワン シエ ツエヌ ム フ ヤン)

この靴はどうでせう。

還。有。比。這。個。好。的。麼 (ハイ イオウ ビ チオ コ バオ テイ マ 還 イオウ ビ チオ コ バオ テイ マ)

まだこれよりいいのがありますか。

您。要。多。大。尺。碼。的 (コヌ ヤオ トウオ タ ち マ テイ 您 ヤオ トウオ タ ち マ テイ)

あなた何文のをお需めになりますか。

我。要。九。六。的 (ウオ ヤオ チオウ リオウ テイ 我 ヤオ チオウ リオウ テイ)

九文六分のが欲したのです。

這。雙。很。合。式。罷 (チオ シオワン ヘヌ ホ シ パ 這 ショワン ヘヌ ホ シ パ)

これはよくお似合でせう。

這。個。太。鬆。還。有。小。的。沒。有。 (チオ コ タイ ソラン ハイ イオウ シヤオ テイ メイ イオウ 這 コ タイ ソラン ハイ イオウ シヤオ テイ メイ イオウ)

這。個。太。鬆。還。有。小。的。沒。有。 (チオ コ タイ ソラン ハイ イオウ シヤオ テイ メイ イオウ)

これは餘りゆるすぎます。もう少し小さいのはありませんか。

這。是。頂。好。的。了 (チオ シ タイン ハオ テイ ラ 這 シ タイン ハオ テイ ラ)

これは一番いいのです。

這。是。老。樣。兒。的。不。是。 (チオ シ ラオ ヤン (ア)ル テイ プウ シ 這 シ ラオ ヤン (ア)ル テイ プウ シ)

これは流行遅れではありませんか。

不。是。這。是。現。在。很。時。興。的 (プウ シ チオ シ シエヌ ツアイ ヘヌ シ シン タイ 不 シ チオ シ シエヌ ツアイ ヘヌ シ シン タイ)

不。是。這。是。現。在。很。時。興。的 (プウ シ チオ シ シエヌ ツアイ ヘヌ シ シン タイ)

いえ、これは今一番流行してゐるのです。

變。顔。色。兒。罷 (ピエヌ イエヌ ソ (ア)ル パ 變 イエヌ ソ (ア)ル パ)

色が變るでせう。

不。能。管。保。來。回。的 (プウ ノン コワヌ パオ ライ ホウエイ テイ 不 ノン コワヌ パオ ライ ホウエイ テイ)

變りません。若し變つたらきつとお取換へします。

一。這。鞋。底。子。破。了。你。給。修。理。修。理。 (チオ シエ ライ ツ プラ ラ ニ ケイ シオウ リ シオウリ 一 シエ ライ ツ プラ ラ ニ ケイ シオウ リ シオウリ)

一。這。鞋。底。子。破。了。你。給。修。理。修。理。 (チオ シエ ライ ツ プラ ラ ニ ケイ シオウ リ シオウリ)

この靴の底が破れました、修繕して下さい。

二、^{ツォウテイ}做^{ヘス}的^{チエ}很^シ結^{ウオ}實^{コリス}我^{パオ}管^{ホワイ}保^{ブウ}壞^{リヤオ}不^{リヤオ}了^{リヤオ} (ㄆㄨㄟ ㄉㄛ ㄉㄨㄛ

ㄐㄧ ㄕㄨ ㄨㄟ ㄍㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ)

作り方が大變丈夫です。こわれつこないことを保証します。

三、^{ウオ}我^{メヌ}們^{アイトナン}的^シ東^ツ西^{リン}自^{カヌ}請^{ピン}看^{メイ}並^フ沒^{ホウオ}次^{ホウオ}貨^{ホウオ} (ㄨㄛ ㄇㄟ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ)

ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ)

私共の店の品は遠慮なく御覽下さい。決して劣等品はありません。

四、^{ニス}您^{ケイ}給^{リオウ}留^{シヤ}下^{テイ}點^{エ(ヌ)}兒^(ア)定^{テイ}錢^{チエン}罷^パ (ㄋㄧㄣ ㄍㄟ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ)

ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ ㄉㄨㄛ)

あなた少し手附金を置いて行つて下さい。

【語法】

(1) 形容詞の下に「的」なる助詞を附すると、「的」は次に來るべき名詞を省略する。

〔還有比這個好的麼〕……………これよりよいものが外にありますか。

〔還有比這個賤的麼〕……………これより安いのが他にありますか。

〔還有比那個值錢的麼〕……………あれより値打のするものが外にありますか。

(2) 「是……………不是」「……………であるか……………でないか」、「……………でせう」、「そ
うぢやないですか」これは稍反語的語調を帶ぶ。

〔這是老樣兒的不是〕……………これは舊式のぢやありませんか。

〔這是練貨不是〕……………これはローズ物ぢやないか。

〔他們是双生的不是〕……………彼は双子ではありませんか。

(3) 「管保」「請け合ふ」「保證する」動詞。

〔管保來回的〕……………お取換することを保證致します。

〔管保退換的〕……………お返しになれば御取換致します。

〔管保他一定辦得成〕……………彼は必ず成し遂げることを保證致します。

第三十四課 廟。會。(マム アム) (縁日)

【譯文・四聲・重念】

チヌ フイユス シ ミヤオ ホウエイ ニ チユ ブウ チユ
今。天。是。廟。會。你。去。不。去。(414 去14 戸 マム)

アム シイ (ム) 引 (ム) 去 (ム) 不 (ム) 去 (ム) 今日は縁日ですあなたは行きますか。

シオ ミン イエ テイ メイ チユスツ
捨。命。也。得。陪。君。子。(戸 止 マム 一 世 去 女 入 414)

下) どんなことがあつてもあなたの御伴を致します。

アイ ヤ タオ テイ レン ヘヌ トウオ
愛。呀。到。的。人。很。多。(5 14 カム カ1 回 マム カメ2)

オヤオヤ、大變な人出ですね。

チエヌ シ ユオン テ ブウ トナン テイ
眞。是。擁。擠。不。動。的。(出 戸 止 41 去 カム)

本當にこみあつて動けません。

カ1)

ツエヌ ムチ チユ ラ チオ ムチ シエ レン
怎。麼。去。了。這。麼。些。人。(下 マム 去 14 カ1 出 止 マム)

下1世 回) 何故こんなに澤山の人が出たのでせうか。

イヌ ウエイ リ パイ イオウ タ チオ テ イエヌ チ ハオ
因。爲。禮。拜。又。搭。着。天。氣。好。(14 去 女 去 14 去)

又 カ1 出 止 去 14 (下 マム) 日曜であり、その上天氣がよいからです。

イオウ シエヌ ムチ カヌ とウ (ア)ル ニ
有。甚。麼。看。頭。兒。呢。(14 戸 止 マム 去 女 入 31)

何か面白いものがありますか。

メイ イオウ シエヌ ムチ ちウ ち テイ トナン シ
沒。有。甚。麼。出。奇。的。東。西。(マム 14 戸 止 マム イメ)

14 カ1 カメ2 下1) 何も珍しいものはありません。

ツア メヌ ワン ホウエイ リ ツオウ パ
借。們。往。回。裏。走。罷。(下 マム マム アム カ1 下)

私達は引返しませう。

去1)

ツアイ コワン イ ホウエイ (マ)ル チオウ ホウエイ チユ パ
再。選。一。會。兒。就。回。去。罷。(下 マム 去 14 去 14 去)

儿 414 去 14 去 14 去 14) もう暫く歩いてから歸りませう。

アイ ウオ チエヌ シ ツオウ ブウ トナン ラ
愛。我。眞。是。走。不。動。了。(5 去 出 戸 下 去)

去 14 去 14) あゝ本當に歩けません。

ナ ムチ ツウオ ちオ ホウエイ チユ パ
那。麼。坐。車。回。去。罷。(31 止 下 止 往 去)

ㄟㄩ ㄅㄨ ㄇㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

では車に乗つて歸りませう。

你。不。買。點。兒。甚。麼。呀 (ㄅㄨ ㄇㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ)

ㄆㄨ ㄇㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

あなたは少し何か買はれませんか。

給。小。孩。子。買。點。兒。玩。藝。兒。罷 (ㄍㄟ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ)

ㄆㄨ ㄇㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

小供に少し玩具を買つてやりませう。

一。你。可。別。瞧。不。起。鄉。下。的。廟。會。 (ㄅㄨ ㄍㄟ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ)

ㄍㄟ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

君は決して田舎の縁日を馬鹿にしてはいけない。

二。鄉。下。的。廟。會。怎。麼。會。那。麼。熱。鬧。呢 (ㄕㄞ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ)

ㄕㄞ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

田舎の縁日は何故あれなに賑やかなのですか。

三。因。爲。鄉。間。除。了。過。年。就。屬。選。廟。了 (ㄧ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ)

ㄕㄞ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

田舎は新年を除いては縁日が一番賑かです。

四。今。天。是。九。號。隆。福。寺。開。廟。 (ㄕㄞ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ)

ㄕㄞ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄆㄞ ㄊㄞ ㄨㄟ (ㄨ) ㄌㄨ ㄕㄞ ㄨㄟ ㄇㄨ ㄕㄞ ㄩ

今日は九日なので隆福寺の縁日です。

【語法】

(1) [嗟呀]困つた、當惑した、咏歎的な感情を表す場合に自然に口を迸り出する間投詞で、中國人がよく用ひる言葉である但し感歎詞としては決して用ひないことに注意を要する。

[嗟呀，到的人很多]……………オヤオヤ随分澤山の人出ですね。

[嗟呀，這可了不得]……………ア、こいつは堪らない。

[嗟呀，明天我還有許多的事情要做哪]……………オヤオヤ明日私は澤山やらねばならぬ仕事があるんですよ。

(2) [因爲]は原因を表す接續詞である。即ち[因爲禮拜又搭着天氣好]なる文に

於て、〔因爲〕は〔禮拜又搭着天氣好〕全體にかゝる、而して〔又搭着〕は〔禮拜〕と〔天氣好〕とを累加せしめる爲に用ひられたる接續詞である。

〔因爲禮拜又搭着天氣好〕……………日曜であり又天氣がよいからです。

〔因爲東西好又搭着價錢賤〕……………品質が好いし又値段が安いからです。

〔因爲渾身發燒又搭着覺着惡心〕…身體中發熱して又胸が悪いからです。

(3) 〔走不動〕〔不動〕は「動かないといふ意より | ……………… することが出来ない」と云ふ不能の意を示す。而して更にその上に自動詞又は他動詞を冠し兩者を結合せしむる時は「歩かうとしても歩くことが出来ない」「歩かれない」即ち「くたびれて」の意となる。之が可能態は〔走得動〕とする。

〔走不動〕……………歩かれない。……………つかれて。

〔拿不動〕……………持ち上げられぬ。……………重くて。

〔咬不動〕……………かめない。……………固くて。

〔做不動〕……………仕事が出来ない。……………つかれて。

〔打不動〕… ∷ ……動かされぬ。……………決心をうごかさされぬ。

第三十五課 使^シ令^{リン} (戸カ^カㄥ) (使役)

【譯文・四聲・重念】

你^ニ 把^バ老^ラ李^リ給^{ケイ}我^{ウオ}叫^{チャ}來^{ライ} (ㄅㄛˋ ㄌㄞˊ ㄌㄧˊ ㄍㄟˋ ㄉㄞˊ ㄌㄞˊ) 前^カ李^カを呼^カんで來^カて下^カさい。

您^{ニヌ} 叫^{チャ}我^{ウオ}來^{ライ} 是^シ有^イ甚^シ麼^エ事^ム (ㄉㄞˊ ㄉㄞˊ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ ㄞˋ ㄛˋ ㄛˋ ㄛˋ ㄛˋ) 何^カ御^カ用^カですか。

戸^カ 又^カ 戸^カ ㄋㄟ^カ 戸^カ お呼^カびに^カなりましたのは何^カ御^カ用^カですか。

你^ニ 今^{イマ} 兒^ニ 掃^サ屋^ウ子^ツ了^ラ麼^ム (ㄉㄞˊ ㄐㄧㄣ ㄉㄞˊ ㄨㄟˋ ㄨㄟˋ ㄌㄞˊ ㄌㄞˊ) 前^カは今^カ日^カ部^カ屋^カを掃^カ除^カしましたか。

還^{ハイ} 沒^{メイ} 掃^サ哪^ナ (ㄉㄞˊ ㄉㄞˊ ㄨㄟˋ ㄨㄟˋ) まだ掃^カ除^カしてあ^カりませ^カん。

快^{ニワイ} 點^{チイ} 兒^ニ 掃^サ一^イ 掃^サ (ㄉㄞˊ ㄉㄞˊ ㄨㄟˋ ㄨㄟˋ) 少^カし急^カいで掃^カ除^カなさい。

ウオ ナ チユ チオウ ライ パ
我 拿 筥 箒 來 罷 (メニ ㄣㄩ ㄍㄨ ㄕㄨㄨ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

箒を持つてきませう。

パチオワン ホウ シエヌ カイ カイ
把 窓 戸 先 開 開 (ㄉㄞ ㄣㄞ ㄨ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

窓を先づあけなさい。

チオワン ホウ カイ プウ カイ ラ
窓 戸 開 不 開 了 (ㄣㄞ ㄨ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

窓は明けやうとしてもあけられません。

ナ タヌ ツ ライ タヌ イ タヌ
拿 摺 子 來 摺 一 摺 (ㄣㄞ ㄉㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

はたきを持つてきてはたきなさい。

カン ツアイ タヌ ラ イ ホウエイ ラ
剛 纒 摺 了 一 回 了 (ㄍㄨ ㄌㄞ ㄉㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

たつた今一回はたいた所なのです。

ニ チヤオ イオウ トウオムヲ ツアン ア
你 瞧 有 多 麼 髒 啊 (ㄣㄞ ㄍㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

見てみろ、何とまあきたないのだらう。

コワ タ フオン イ ホウエイ (アル) タオ チオ ムヲ ヤン (アル)
颯 大 風 一 會 兒 就 這 麼 樣 兒 (ㄍㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ

風がひどいのですから少したつと此の有様です。

ウオ ライン プウ アイ プウ カヌ チン テイ
我 頂 不 愛 不 乾 淨 的 (メニ カㄌ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ

私は一番汚いことが嫌ひです。

ウオ ホウエイ とウ ハオ ハオ (アル) ツァ イ ツァ
我 回 頭 好 好 兒 擦 一 擦 (メニ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ

私は後でよく拭きます。

テイ チオウ ラオ プウ タ シ ツエヌ ムヲ ホウエイ シ チン
一 地 毯 老 不 打 是 怎 麼 回 事 情 (ㄉㄞ ㄍㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ)

ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ

絨氈を久しくたゝかないのは一體どういふ譯ですか。

テイ エヌ トン ぼオ (アル) ホワイ ラ ニ チヤオ ヤン (アル) ベイ イ コ ライ
二 電 燈 泡 兒 壞 了 你 照 樣 兒 配 一 個 來 (ㄉㄞ ㄌㄞ)

ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ

ㄌㄞ ㄌㄞ

電球が壊れたからこの通りのを買つて來い。

サイ フアン テイ イ エヌ と フン トウ シオウ ホワイ ラ タイ ホウメイ コ
三 厨 房 的 煙 筒 都 銹 壞 了 得 換 二 個 (ㄣㄞ ㄌㄞ)

ㄉㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ ㄌㄞ

「(古) 料理場の煙突は皆錆びてこはれたから一つ取りかへねばならない。

四、你^ニ看^{カヌ}。怎^{ツエヌムヲ}。麼^{ハオ} 好^{チオウ} 就^{ワエヌムヲ}。怎^{ハオ}。麼^{ハオ} 好^{ハオ} (引 5 5 下 下 下 下 下 下)

4 | 又 下 下 下 下 下) あなたのいゝと思ふ通りになさい。

【語法】

(1) 「叫」は助動詞で、「……をして……せしむ」「……をして……せしめよ」といふ使役形に用ふる。

「你叫我來是有甚麼事」……貴方が私に來させたのは何の用事ですか。

「請叫他到我這兒來」……どうか彼を來させて下さい。

(2) 相手に對して「……せよ」と命令する場合には同一の動詞二つを結合せしめる。「你看看」「見よ」。又これを「看看」「看よ」を「看一看」としても差支へない。

「快點兒掃一掃」……少し急いで掃きなさい。

「快點兒搬一搬」……少し早めに引移りなさい。

「快點兒洗一洗」……一寸いそいで洗へ。

「慢點兒說一說」……少しゆつくり話せ。

(3) 第二人称が「把」を取る場合「お前……を」と言へば直ちにそれが命令形となることは明らかである。それに「開開」の如き動詞を重ねたるものを文尾に置く時は、更に一層命令の意がよく看取せられる。

「把窓戶開開」……窓をあけよ。

「把電扇開開」……扇風機をかけよ。

(4) 「不開」「開かない」より「……せられない」「……出来ない」の意。この上に動詞を置けば

「開不開」……開けんとすれども開けられない。……あけられぬ。

「分不開」……分けんとするも分けられぬ。

「擺不開」……ならべられない。

(5) 「有多麼」「なんとまあ」「どうしてまあ」と感嘆、感激、咏嘆の感情を表す副詞である。

「你瞧有多麼髒啊」……まあ何と汚いのでせう。

「日子過去的有多麼快呀」……月日の立つのは何とまあ早いのでせう。

第三十六課 賀。年 (丁巳 子[馬]) (新年を祝ふ)

【譯文・四聲・重念】

新禧。新禧。(T14 T1 T14 T1) おめでたうござります。

同喜。同喜。您。諸。事。遂。心。(去又L T1 去又L T1

子[馬] 出又 戸 又又 T14)

おめでたうござります何事も御意のまゝで。

托。福。托。福。我。給。您。拜。年。來。了。(去又L 又 去又L

又 又L 《又 子[馬] 子[馬] 子[馬] 子[馬] 子[馬]

お蔭様で、御年始に参りました。

您。實。在。多。禮。了。(子[馬] 戸 下[馬] 又又 子[馬] 子[馬]

あなたは本當に義理堅いですね。

這。不。是。應。該。的。麼。(出 又 戸 又L 《又 子[馬] 子[馬]

これは當然ではありませんか。

我。還。沒。到。府。上。去。哪。(又 子[馬] 子[馬] 又 又L

戸 又L 子[馬]

私はまだお宅へ参つて居りません。

不。敢。勞。動。大。駕。(又L 《子[馬] 又 又L 又L 子[馬]

わざわざ御出で下さるには及びません。

你。過。年。做。甚。麼。消。遣。來。着。(子[馬] 《又L

子[馬] 下又L 戸 又L T14 子[馬] 子[馬] 出)

新年はどうやつてお暮しになりましたか。

不。過。跟。家。裡。人。隨。便。解。解。悶。兒。(又L 《又L 《又L

子[馬] 子[馬] 子[馬] 又又 子[馬] 子[馬] 子[馬] 子[馬]

家の人と面白く遊んだだけです。

ナ タオ ヘ イ オウ イ ス ニヌ ちン ホ ちア
那。到。很。有。意。思。您。請。喝。茶。(3Y カム 74 1又

1ム 314 く1ム 74 1又)

それは大變面白かつたですね。どうぞお茶を召し上り下さい。

ニヌ ビエ こ ち ウオ ケヌ ニヌ カオ チャ ラ
您。別。客。氣。我。跟。您。告。假。了。(3-4 4-セ 5セ 71

又己 <<4 314 <<4 41Y カY)お構ひ下さいますな、お暇致します。

てイエヌ ハイ ツアオ ナ ニヌ マン シエヌ ムチ テイ
天。還。早。哪。您。忙。甚。麼。的。(去14 74 74 3Y

314 74 74 74 74 74)まだ早うござめます、何をお急ぎですか。

74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
不。咖。了。還。要。拜。兩。家。兒。哪。(4又 5Y カY 74 1又

74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
哪。我。就。不。留。您。了。勞。駕。勞。駕。(3Y 又己 41又

那。我。就。不。留。您。了。勞。駕。勞。駕。(3Y 又己 41又

4又 カ1又 314 カY カム 41Y カム 41Y)

それではお引留め致しません。御足勞をおかけしました。

ちエ ニエヌ ちリ シ とウ モン ニヌ タイ マイ コラス チアオ
一、去。年。諸。事。都。蒙。您。抬。愛。關。照。(74 314 74 74

74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
戸。又。74 314 去。74 74 <<74 74 74)

去年は色々御世話になり御愛顧を蒙りました。

チヌ ニエヌ ハイ ちオウ ニヌ ちアオ ちオウ ち 74 74 74
二、今。年。還。求。您。照。舊。指。教。(414 314 74 74

74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
(1又 314 74 41又 74 41又)

今年も相變らず御指導を願上げます。

ウオ イツ イ ちエ トウ モン ニヌ ちアオ リヤオ シエ シエ
三、我。也。一。切。都。蒙。您。照。料。謝。謝。(又己 1世 1

74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
(1世 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74

私も色々御世話になりまして有難うございます。

74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
四、左。不。過。是。年。年。的。俗。套。子。沒。有。特。別。事。

(74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74
74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74 74

どうせ毎年のしきたりで特別な事はありません。

【語法】

(1) [來着]は「……………してゐた」「……………して居つた」と過去のある時にその

時の前後に動作が繼續したといふことを示す場合。即ち過去進行形を示す。

〔您過年做甚麼消遣來着〕……貴方はお正月に何をして遊びましたか。

〔您這一向做甚麼事情來着〕……貴方は近頃何をしてゐられましたか。

(2) 〔跟〕は「……に向つて」、「……に就いて」、「……と共に」といふ接續詞である。

〔我跟您告假〕……私は貴方に（向つて）御暇を貰ひます。

〔我跟他學話〕……私は彼に就て語學を習つてゐる。

〔我跟您商量〕……私は貴方と御相談致します。

〔我跟他核計〕……私は彼と打合せする。

(3) 〔甚麼的〕〔甚麼〕といふ疑問代名詞に〔的〕を附すると詰問的語調を表はす。

〔您忙甚麼的〕……貴方は何で忙しいのですか。

〔他拾甚麼的〕……彼は何をかついでゐるのですか。

〔他唱甚麼的〕……彼は何を歌つてゐるのですか。

〔你麼喝甚麼的〕……お前な何を怒鳴つてゐるのか。

第三十七課 介。紹。 (ㄐㄩㄞ ㄕㄩㄠ) (紹介)

【譯文・四聲・重念】

ちオウ ニヌ ケイ ウオ チエ シアオ チエ シアオ
● 求 您 給 我 介 紹 介 紹 (ㄐㄩㄞ ㄕㄩㄠ ㄕㄩㄠ ㄕㄩㄠ)

戸 ㄐㄩㄞ ㄕㄩㄠ 戸) 私を御紹介下さるやう御願ひします。

こ イ チオ ウエイ シ チアオ シエヌ シオン
● 可 以 這 位 是 趙 先 生 (ㄕㄩㄞ ㄩㄞ ㄕㄩㄠ ㄕㄩㄠ 戸 ㄕㄩㄠ)

ㄕㄩㄠ 戸) よろしうございますこの方が趙さんです。

ラオウ ヤン チオウ ヤン チオ ウエイ ニ
● 久 仰 久 仰 這 位 呢 (ㄐㄩㄞ ㄩㄠ ㄐㄩㄞ ㄩㄠ ㄕㄩㄠ ㄕㄩㄠ)

ㄕㄩㄠ) 御高名はかねて承つて居りました。この方は。

這。位。是。彭。先。生 (ウエ ヌ ヲ 戸 文 ム T | 弓 尸 ム)

この方は彭さんです。

彭。先。生。在。那。兒。的。公。幹。 (文 ム T | 弓 尸 ム 下 旁 弓 ヌ)

儿 (ウ ム ム ム) 彭さんはどこにお務めですか。

兄。弟。在。商。會。辦。事。 (T | ム ム 分 下 旁 尸 尤 下 文 ム)

弓 尸) 私は商業會議所に務めてあります。

我。跟。您。仿。佛。見。過。似。的。 (ウエ ム ム 弓 ヌ 弓 ヌ 尸 尤)

弓 ヌ 弓 ヌ ム ム 弓 ヌ) 私はあなたにお會ひしたことがあるやうです。

我。也。瞧。您。很。面。善。 (ウエ | 世 ム ム 弓 ヌ 弓 ヌ 尸 弓 ヌ)

尸 弓) 私もあなたに見覚えがあるやうです。

兄。弟。在。交。通。公。司。做。事。 (T | ム ム 分 下 旁)

弓 ヌ 去 ム ム ム ム 下 文 ム 尸) 私は交通會社で仕事をしてあります。

他。們。在。經。理。公。館。裡。見。過。一。面。 (下 弓 ヌ 尸 弓 ヌ 下 旁)

弓 ヌ 分 (ウ ム ム 弓 ヌ 分 弓 ヌ 弓 ヌ ム ム 尸 弓 ヌ)

私達は支配人の御宅で一回お目にかかりました。

不。錯。不。錯。我。想。起。來。了。 (弓 ヌ 弓 ヌ 弓 ヌ 弓 ヌ 弓 ヌ)

T | 尤 (弓 ヌ 弓 ヌ 弓 ヌ) さうでしたね。思ひ出しました。

是。不。是。那。天。有。李。先。生。在。坐。 (尸 弓 ヌ 尸 弓 ヌ)

去 弓 ヌ 弓 ヌ 分 T | 弓 尸 ム 下 旁 下 文 ム)

あの日は李さんが居られましたね。

是。是。我。記。性。實。在。太。壞。 (尸 尸 文 ム 弓 ヌ 尸 ム 尸)

下 旁 去 旁 下 文 旁) さうさう、私は記憶が本當に悪いですね。

那。兒。的。話。呢。您。也。得。恕。我。眼。拙。 (弓 ヌ 儿 分)

下 文 ム 弓 ヌ 弓 ヌ 弓 ヌ 世 分 尸 文 ム 弓 ヌ 下 文 ム)

どう致しまして貴方も私のおみそれをお許し下さらねほなりません。

(2) 「起來」は動詞と結び付いて動詞の開始を表す結合動詞である。「……し始める」「……しだす」の意。

〔想起來〕……………思ひ出す。

〔包起來〕……………包み始める。

〔看起來〕……………見始める。

〔提起來〕……………云ひ出す。

〔站起來〕……………立ち上る。

〔漲起來〕……………相場が騰つてくる。

第三十八課 視^シ・察^{チア} (尸 彳 Y) (視察)

【譯文・四聲・重念】

您^{ニマ}拿^ナ着^{チオ}行李^{シン}上^リ那^{シアン}兒^ナ見^{(ア)ル}去^{ちユ}。(子 ㄨ ㄚ ㄩ ㄨ ㄣ ㄊ ㄩ ㄥ ㄎ ㄞ)

あなたは荷物を持ってどこへ行きますか。

我^{ウオ}到^{タオ}外^{ワイ}縣^{シエヌ}視^シ・察^{チア}去^{ちユ}。(ㄨ ㄝ ㄎ ㄨ ㄨ ㄚ ㄊ ㄩ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ ㄎ ㄞ)

私は他縣へ視察に行きます。

視^シ・察^{チア}那^ナ幾^チ縣^{シエヌ}。(尸 彳 Y ㄚ ㄩ ㄨ ㄣ ㄊ ㄩ ㄥ)

何縣と何縣を視察しますか。

宣^{シユアヌ}化^{ホリ}懷^{ホワイ}來^{ライ}蔚^ユ縣^{シエヌ}這^{チオ}三^{サヌ}縣^{シエヌ}。(ㄊ ㄩ ㄥ ㄊ ㄨ ㄨ ㄨ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ)

宣化、懷來、蔚縣この三縣です。

視^シ・察^{チア}甚^{シエヌ}麼^{ムラ}事^シ・情^{チン}。(尸 彳 Y 尸 ㄨ ㄣ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ)

どんなことを視察しますか。

關^{コフヌ}於^ユ學^{シユエ}校^{シヤオ}衛^{ウエイ}生^{シオン}的^{ライ}事^シ・情^{チン}。(ㄍ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ)

學校衛生のことに関してです。

近^{チヌ}來^{ライ}學^{シユエ}校^{シヤオ}不^{ブウ}是^シ辦^{パヌ}理^リ很^{ヘヌ}完^{ワヌ}善^{シアヌ}麼^マ。(ㄎ ㄨ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ ㄆ ㄨ ㄨ ㄥ)

近頃學校の設備は大變完備してゐるのではありませんか。

好^{ハオ}是^シ。好^{ハオ}不^プ過^ウ。衛^{ウエイ}生^{シオン}上^{シアン}。還^{ハイ}欠^{チエヌ}講^{チヤン}求^{チオウ} (アム 尸

アム ㄅㄨㄛˊ ㄎㄨㄟˊ ㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

くア) いゝにはいゝのですが衛生だけはまだ研究が缺けてゐます。

您^{ニス}說^{シウ}的^{ライ}實^シ在^{ツアイ}。有^イ理^リ (ㄅㄨㄛˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

か) 貴方の仰言ることは實際理屈にかなつてゐます。

所^{スウ}以^オ打^タ算^ソ改^{カイ}善^{シア}一^イ下^{シヤ}子^ツ (ムㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

ㄅㄨㄛˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸) だから一つ改善してみるつもりです。

這^{チオ}一^イ來^{ライ}真^{チエヌ}給^{ケイ}學^{シユエ}校^{ジャオ}造^{ツアオ}福^フ不^プ淺^{チツヌ} (ㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

ㄅㄨㄛˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸) さうすれば學校にとつて幸福は少くありません。

這^{チオ}不^プ是^シ我^ウ們^{メヌ}應^{イン}盡^{チヌ}的^{テイ}責^{ツオ}任^{レヌ}麼^マ (ㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

ㄅㄨㄛˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸) これは我々の盡さねばならない責任ではありませんか。

祝^{テウ}您^{ニス}一^イ路^{ルウ}平^{ピヌ}安^{アヌ}罷^パ (ㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

御旅行御無事ならんことを御祈りします。

托^{トウ}您^{ニス}福^フ再^{ツアイ}見^{チエヌ}再^{ツアイ}見^{チエヌ} (ムㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

尸 尸 尸 尸 尸 尸) お蔭でさうありがたいものです。さよなら。

一^ウ我^プ不^ク過^ウ到^{タオ}貴^コ國^ウ各^コ處^ウ去^{チウ}視^{チュ}察^シ商^{チア}情^{シアン}去^{モン} (ㄨㄟˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

ㄅㄨㄛˊ ㄎㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ ㄨㄟˊ

尸 尸 尸 尸 尸 尸) 私はお國の各所に行つて商業状態を視察に行くだけです。

二^{ニス}您^{ヤオ}要^{シヤン}想^イ遊^リ歷^{ベイ}北^{チン}京^ツ總^{テイ}得^{チア}找^オ一^イ個^コ帶^{タイ}刀^{タオ}兒^{(ア)ル}的^{テイ}

方便^{ファン}些^{ピエヌ} (ㄅㄨㄛˊ 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸 尸

尸 尸 尸 尸 尸 尸) あなたが若し北京に遊びに行こうと思ふなら是非とも案内人を雇つた方がずつと便利です。

三、等^{トシ}您^{ニヌ}遊^{イオウ}歷^リ。回^{ホウ}來^{エイ}再^{ライ}。給^ツ您^{アイ}接^{ケイ}風^{ニヌ}罷^{チエ}（カム 314

又^{マタ}カ^テメ^ハカ^ラ下^カ方^ヘ《^レ314 4-セ 口^レム^ラY)

旅行からお歸りになつたら又あなたの爲に歡迎會を開きます。

【語法】

(1) 〔關於〕制限範圍を表す前置詞であつて、これは事物が一定範圍内に在つて發生する動作及び状態を示す。「……に關して」の意。

〔關於學校衛生的事情〕……學校衛生の事に關してです。

〔關於此點我也是與你同情〕……此點に關しては私も君に同意します。

〔關於法律我是如同瞎子一般〕……法律に關しては私はまるで盲目も同様です。

(2) 〔所以〕「それ故に」、「それだから」と前の話から自然に推定敷衍して行く爲に用ふる接續詞である。

〔所以打算改善一下子了〕……それ故に一度改善する積りです。

〔所以這個東西非常尊貴〕……それ故に此の品は非常に貴重です。

〔所以我跟他常有來往〕……それ故に私は彼と何時も交際してゐます。

(3) 〔這一來〕「そうすると」「こうしてみると」の意を表す接續詞である。

〔這一來真給學校造福不淺〕……こうしてみると眞實に學校にとつて非常に幸福です。

〔這一來可就晚了〕………してみるともうそれでお終ひだ。

第三十九課 ^{ユヌ}運。動。 (^{トチン}144 カ^メム) (運動)

【譯文・四聲・重念】

您^{ニヌ}昨^{ツウ}天^オ怎^テ麼^{イエヌ}沒^ツ來^{エヌ} (^ム314 下^メ去^ム144 下^レ口^レ己^ヤ)

口^レ己^ヤ (カ^ラ)

あなたは昨日何故來なかつたのですか。

イ　でイエヌ　タオ　リス　テイ　チ　ライ　コ　ナ　　ト　去　カ　マ　カ　マ
一。天　到。晚。的。直。來。客。哪　　ト　去　カ　マ　カ　マ

カ　ト　出　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　一日中ひつきりなしにお客がきましてね。

ブウ　シ　カ　マ　テイ　エヌ　イン　(ア)ル　ちユ　テイ　マ　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
不　是。看。電。影。兒。去。的。麼　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

兒　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ)　　映畫を見に行つたのではありませんか。

ウオ　ブウ　シ　マ　チユ　ベヌ　ツオウ　テイ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
我。不。是。滿。街。奔。走。的。　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　　私は町中をぶらつく方ではありません。

エヌ　チオ　コ　ホ　シ　カ　オ　ブウ　チウ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
您　這。個。話。是。靠。不。住。　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　　あなたの辯解は信じられません。

エヌ　ブウ　シ　ナ　チオウ　メイ　フ　ツ　ラ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
您　不。信。那。就。沒。法。子。了　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　　あなたが信じないなら仕方がありません。

チン　(ア)ル　ツア　メヌ　タ　パン　ちオウ　(ア)ル　ハオ　ブウ　ハオ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
今。兒。僂。們。打。棒。球。兒。好。不。好　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　　今日私達は野球をしませんか。

ウオ　シ　リ　バ　とウ　ブウ　ホウエイ　タ　チ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
我。是。力。把。頭。不。會。打。哪　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　　私は下手で出来ません。

ピン　ボン　ちオウ　(ア)ル　イエ　ブウ　ホウエイ　マ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
兵。兵。球。兒。也。不。會。麼　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　　ピンボンも出来ませんか。

ナ　ハイ　ホウエイ　タ　イ　テイ　エ　(ヌ)　(ア)ル　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
那。還。會。打。一。點。兒　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

兒　　それならどうやら出来ます。

ナ　ム　チ　チ　テイ　エ　ヌ　サイ　イ　サイ　パ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
那。麼。今。天。賽。一。賽。罷　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

ト　ム　カ　マ　カ　マ　　では今日勝負しませう。

ウオ　ナ　(ア)ル　ノン　ビ　ト　シ　アン　ニ　ヌ　バ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
我。那。兒。能。比。得。上。您。罷　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　　私はどうしてあなたに及ぶものですか。

ナ　ハイ　ブウ　イ　テイ　イン　シ　オ　エイ　シ　ウ　シ　オ　エイ　イン　ナ　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ
那。還。不。一。定。誰。輸。誰。贏。哪　　(カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ　カ　マ

カ^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ

誰が勝つか負けるかはまだきまりませんよ。

ニ^ム チ^エニ^ム シ^レ チ^ヤオ^レ ウ^オ ウ^エイ^レ ナ^ム ラ^レ
○您。眞。是。叫。我。爲。難。了 (カ^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ)

メ^レム^レ 尸^レム^レ カ^レム^レ

貴方は本當に私を困らせますね。

一、チ^エニ^ム チ^オ ラ^オ ニ^ム チ^ヤ チ^ム (ア)ル^ウウ^オ と イ^ホウ^エイ^レ パ^イ ニ^ム ラ^イ ラ^レ
○前。者。勞。您。駕。今。兒。我。特。意。回。拜。您。來。了

(カ^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ)

尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ カ^レム^レ

先日は御足勞をおかけしました。今日はわざわざ答禮に参りました。

二、チ^カニ^ム シ^レ ツ^アイ^トウ^オ リ^ラ
○豈。敢。您。實。在。多。禮。了 (カ^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ)

カ^レム^レ 尸^レム^レ カ^レム^レ

恐れ入ります。本當に御丁寧です。

三、ツ^ア メ^ム タ^オ チ^ラン^ナム^ハイ^イオ^ウ ユ^オン^チ チ^ユ パ^レ
○僮。們。到。中。南。海。游。泳。池。去。罷 (尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ)

尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ

私達は中南海のプールへ行きませう。

四、ナ^コ フ^ウ ル^ウ タ^ク ラ^ンチ^オウ^{(ア)ル}チ^ユ
○那。可。不。如。打。網。球。見。去。(尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ)

メ^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ 尸^レム^レ それは却つてテニスをしに行つた方がよい。

【語法】

(1) 「直」は「しきりと」「ひつきりなしに」「常に」「絶えず」「ずつと續いて」の意で性態の副詞である。

〔一天到晚的直來客〕……朝から晩までずつと引續いて客が來ました。

〔一天到晚的直打囉兒〕……終日ひつきりなしにしやつくりしてゐた。

〔一天到晚的直下雨〕……一日中絶えず雨が降つてゐた。

〔一天到晚的直來電話〕……朝から晩までひつきりなしに電話がかゝつてきた。

(2) 「不住」は「止められない」「出來ない」といふ意で、「住」といふ動詞を「不」で否定したのである。「不」の上に来る動詞と「住」は結合して複合動詞となり、「不」が中に入ればその不能形であり、可能形は複合動詞

の間に〔得〕が入る。

〔靠不佳〕……信用出來たい。(不確實だから)

〔問不佳〕……詰問出來ない。(相手がすぐれてゐて、口がうまくて)

〔穿不佳〕……着てゐられない。(暑くて)

〔戴不佳〕……かぶつてゐられない。(暑さ等で)

〔點不佳〕……點しておけない。(風が強くて)

〔坐不佳〕……坐つてゐられない。(氣がせいて)

(3) 此の形は第二人称に對しての場合に命令形であり、第一人称の場合には意志を表す。

〔賽一賽〕……競争なさい。競争ませう。

〔點一點〕……ともしなさい。ともしませう。

〔數一數〕……數へなさい。數へませう。

〔試一試〕……試みなさい。試みませう。

〔看一看〕……御覽なさい。見ませう。

〔想一想〕……考へなさい。考へませう。

第四十課 語^ゴ學^{ガク} (ㄍ ㄊㄩㄥˋ) (語學)

【譯文・四聲・重念】

ツウオ てイエヌ ニエヌ テイ トウ チ テウ ラ ヲ
昨 ●天 念^ニ的^的 都 記^記 住^住 了^了 麼 (ㄉㄞˋ ㄊㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ)

又 ㄐㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ) 昨日勉強したのは皆憶えましたか。

シ トウ チ テウ ラ
是^是 都 記^記 住^住 了^了 (ㄐㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ) はい皆憶へました。

チヌ てイエヌ ラヤン テイ ヘヌ ヤオ チヌ ニ ヌメ テイ エオンシヌ てイン
今 ●天 講^講 的^的 很^很 要^要 緊^緊 你^你 們^們 得^得 用^用 心^心 聽^聽 (ㄐㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ)

ㄐㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ) 今日講義する所は大變大切です。君達は注意して聞かなければいけない。

シエヌ シオン ツウオ てイエヌ テイ ナイ ツアン (ア)ル ハイ イオウ プウ ミン パイ テイ
先 ●生 ●昨 ●天 ●的 ●地 ●方 ●兒 ●還 ●有 ●不 ●明 ●白 ●的 (ㄉㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ)

ㄐㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ ㄐㄩˋ ㄍㄨㄛˋ ㄉㄨㄛˋ ㄎㄜ

カヲ カ) 先生昨日の所でまだ分らないのがあります。

イオウ プウ リヤオ ラヌ テイ チ コフヌ ライ ウエヌ ウオ
有。不。了。然。的。只。管。來。問。我。(カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ (カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

明らかでない點があつたら、かまはずに來て尋ねなさい。

チオ チユ ホワ イン カイ ツエヌ ムラ シウオ ハオ
這。句。話。應。該。怎。麼。說。好。(カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ この言葉はどう云ふべきでせうか。

イン タン チオ ムチ シウオ チオ コ ツ ヤオ チラン ニエヌ
應。當。這。麼。說。這。個。字。要。重。念。(カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ (カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

こう言ふべきで、この字が重念でなければならぬ。

チオ コ ツ シ ナ イ シオン イオウ ち イ ち
這。個。字。是。那。一。聲。有。氣。沒。氣。(カ) ヲ (カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

此の字は何聲で有氣音ですか無氣音ですか。

テイ ス シオン イオウ ち ニエヌ テイ シ ホウ (ア) ル ヤオ ヌオン リ
第。四。聲。有。氣。念。的。時。候。兒。要。用。力。(カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

第四聲の有氣音です。讀む時には力を入れねばなりません。

ウオ ニエヌ ニエヌ ニヌ てイン ファ イヌ トエイ プウ トエイ
我。念。念。您。聽。發。音。對。不。對。(カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

ニエヌ テイ タイ ニワイ ラ キオウ プウ シオウ てイン テイ テイ ファン (ア) ル
念。的。太。快。了。有。不。受。聽。的。地。方。兒。(カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

讀み方が餘り早すぎて、聞きにくい所がある。

ユアン プウ ト ウオ シウオ ホワ レン チヤ プウ トファン ナ
怨。不。得。我。說。話。人。家。不。懂。哪。(カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

道理で私の話は外の人が分らないのですね。

イ ホウ ハイ テイ トウオ てイン トウオ ニエヌ チエウ ハオ ラ
以。後。還。得。多。聽。多。念。就。好。了。(カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ カ) ヲ

今後は矢張り多く聞き多く讀んだらよろしい。

是^シ非^フ得^{テイ}那^ナ樣^{ヤン}纔^ツ有^{アイ}進^イ步^{オウ}哪^チ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$

一、會^{ホウ}說^{エイ}幾^{シウ}句^オ總^チ比^{チュ}一^ツ句^{タン}也^ピ不^イ會^{チュ}說^イ便^エ利^プ多^{ホウ}了^{エイ} $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ ハイ、そうであつてこそ初めて進歩する譯ですね。

二、像^{シヤン}我^ウ這^オ樣^チ的^{チュ}人^ツ怕^{タン}學^ビ不^イ成^{チュ}罷^イ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$

いくらか話せるのはどうしても少しも話せないよりずつと便利です。

三、像^{シヤン}我^ウ這^オ樣^チ的^{チュ}人^ツ怕^{タン}學^ビ不^イ成^{チュ}罷^イ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$

私^シの^ノや^ウう^ナな^者は^シ恐^レら^ク學^ビと^ケら^レな^いで^せう。 $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$

三、懂^ト得^{ナン} 語^ユ言^イ的^エ人^{タイ} 越^ニ多^ユ日^ト華^ウ的^オ親^リ善^ホ自^ワ然^{ナイ} $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$

越^ユ深^エ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$

$\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ $\bar{P} \bar{C} \bar{A} \bar{G} \bar{A} \bar{Y} \bar{P}$ (お互ひ相手國の)言葉の分る人が多ければ多い程日華親善は自然と深くなる。

【語法】

- (1) 〔只管〕は「かまはずに」「遠慮なく」の意で性態を表す副詞である。
 〔只管來問我〕……遠慮なく私に聞きなさい。
 〔只管吩咐我〕……構はずに申しつけて下さい。
 〔有話只管說〕……話があるなら遠慮なく云つて下さい。
 〔你想去就只管去〕……行きたいなら構はずに行きなさい。
- (2) 〔應該〕は「當然すべき筈である」「當然せねばならぬ」の意の強制の助動詞で、これが「作、辦、寫、說」等の意志を表す動詞と共に用ひられた時には、「……すべきである」「……の筈である」「……ねばならぬ」「……するのが當然である」の意となる。
 〔這句話應該怎麼說好〕……この言葉はどう云ふのが至當ですか。
 〔這是應該這樣辦的〕……これは當然こうやるべきだ。
- (3) 〔怨不得〕は「道理で」「なるほどそれで」「さればこそ」、の意にして合點的、肯定的、是認的、の性態を表す副詞なり。
 〔怨不得我說話人家不聽哪〕……私の話は人が分らないのも道理だ。
 〔怨不得他中國話說的很好哪〕……彼が中國語をうまく話すのも道理だ。
- (4) 〔非得〕は「……でなくくはならぬ」の意にして「非得……纔」は限定範圍を表はす接續詞にして「……してこそ始めて」の意なり。
 〔非得那樣纔有進步哪〕あのやうであつてこそ始めて進歩するのである。
 〔非得這樣纔能成功〕このやうであつて始めてこそ成功するのだ。

國語基準會話詳解

中華民國三十五年八月二十五日印刷

中華民國三十五年八月二十九日發行

著作者 香 坂 順 一

臺北市文武街二段七號

發行者 掬 水 軒

柯 石 吟

印刷所 臺北市中石路街二段二十一號

華 文 堂 印 書 局

不	許
復	製

發行所 臺北市文武街二段七號

掬 水 軒





行業 軒水掬 北台